



始



農事試驗年報  
新竹州立農事試驗場編  
昭和七年度



14.24  
686

9.

昭和七年度

農事試驗年報

新竹州立農事試驗場





本報ハ昭和七年度中ニ於ケル本場試験成績並  
業務ノ概要ヲ輯録セルモノニシテ成績ノ詳細  
ハ試験ノ完結ヲ俟テ其都度別ニ卷ヲ改メテ報  
告セントス

昭和八年十月

新竹州立農事試験場

發行所寄贈本





14.21-686

# 凡 例

- 1 本場ノ位置  
 新竹市浦雅 東經120度57分 北緯24度48分
- 2 成績ハ全部「メートル」法ニ據リ記載アルモ主要部分ハ尙便宜上尺貫法ニ基キ  
 ( )内ニ表示セリ。
- 3 「メートル」法ト尺貫法トノ主ナル比較換算法ハ次ノ數字ニ據レリ。
 

1 「メートル」(米, m).....100「センチメートル」(厘, cm).....	3尺3寸 1尺 ..... 0.30303「メートル」
1 「ヘクタール」(米, ha).....100「アール」(a).....	1町25歩 1町..... 0.99174「ヘクタール」
同	同 1甲03102 1甲.....0.96992「ヘクタール」
1 「リットル」(L, 立).....	5合5435 1石..... 180立391
1 「キログラム」(斤, kg).....100「グラム」(瓦, g).....	0貫26667 1貫.....3.750「キログラム」
同	同 1斤6667 1斤..... 0.600「キログラム」



目次

	頁
<b>第一 氣象</b> .....	1
一 昭和七年氣象概要.....	1
二 昭和七年氣象表.....	3
<b>第二 試驗及調査</b> .....	5
<b>1 水田作</b> .....	5
耕種梗概.....	5
一 豊凶考照試驗.....	9
二 耕種法ニ關スル試驗.....	15
(一) 品種ト苗代日數試驗.....	15
(二) 播種期對移植期試驗.....	32
(三) 水田中耕除草方法試驗.....	40
(四) 水稻株出法試驗.....	50
三 品種改良ニ關スル試驗.....	54
(一) 品種試驗.....	54
A 内地種品種比較試驗.....	54
B 内地種品種豫備試驗.....	68
(二) 純系淘汰.....	92
1 純系分離試驗.....	92
2 純系撰出試驗.....	93
3 生産力比較試驗.....	93
A 第一回生産力比較試驗.....	93
B 第二回生産力比較試驗.....	94
C 第三回生産力比較試驗.....	96
D 原種決定試驗.....	108
(三) 人工交配.....	112
四 病虫害防除ニ關スル試驗.....	114
(一) 生石灰施與ニヨル稻熱病豫防ニ關スル試驗.....	114
(二) 冷水温湯浸法効果試驗.....	116
(三) 鐵甲龜ノ驅除豫防法ニ關スル試驗.....	118
五 肥料ニ關スル試驗.....	120
(一) 窒素質肥料比較試驗.....	120
(二) 磷酸質肥料比較試驗.....	124
(三) 堆積肥料ノ肥効試驗.....	128
(四) 深耕ト施肥量トノ關係試驗.....	130
(五) 綠肥ノ肥効ニ關スル試驗.....	140



(六) 新肥料空素肥料試験	144
(七) 施肥標準量査定試験	148
六 品種ノ試作並優良系統原種保存	151
2 甘 藷 作	151
一 水田甘藷作ニ關スル試験	154
(一) 甘藷品種比較試験	154
3 綠 肥 作 物	158
一 水田綠肥ニ關スル試験	158
(一) 第一期作用水田綠肥品種試験	158
(二) 第二期作用水田綠肥試験	160
4 水田跡地利用作物	161
一 水田跡地利用作物ニ關スル試験	161
(一) 種類比較試験	161
(二) 水田跡地用馬鈴薯種薯貯藏ニ關スル試験	178
5 農 具	182
一 水田中耕除草器比較試験	182
6 地方委託試験	188
一 優良水稻品種地方試験	188
二 水田堆肥施與ニ關スル試験	212
三 水田綠肥栽培効果試験	214
四 新肥料施與ニ關スル試験	216
五 施肥標準量査定ニ關スル試験	220
六 高地馬鈴薯栽培試験	230
7 調 査	234
一 堆肥製造ニ關スル調査	234
二 螟蛾發生調査	236
第三 講習其他	239
第四 庶 務	241
(一) 昭和七年度豫算決算	241
(二) 職員出張	241
(三) 種 苗 配 布	241
(四) 參 觀 人	242
(五) 印 刷 物 配 布	242
(六) 文 書 取 發	242
(七) 場 概 況	242
(八) 職 員	242

# 第一氣象



第一 氣象

— 昭和七年氣象概要

氣 溫 年平均ハ攝氏21.2度ニシテ平年ヨリ1.5度低ク最高氣溫年平均ハ25.2度ニシテ平年ヨリ0.1度高ク、最低氣溫年平均ハ16.3度ニシテ平年ト大差ナシ月平均最高ハ七月ノ31.0度ニシテ、最低ハ二月ノ13度ナリ、一日絶對最高氣溫ハ七月二十一日ノ34.4度ニシテ最低ハ一月三日ノ2.6度ナリキ

濕 度 年平均ハ81.8%ニシテ平年ヨリモ4.8%多シ、最モ寡カリシハ一月一日ノ54%ナリキ

蒸 發 量 一日平均蒸發量ハ4.3耗ニシテ平年ヨリ0.1耗寡ナク最モ多カリシハ、八月十九日ノ9.8耗ナリキ

日 照 時 數 總時數1578.0時ニシテ、平年ニ比シ277.4時寡シ月計最高ハ八月ノ192.5時ニシテ最少ハ五月ノ27.3時ナリキ

降 水 量 總量ハ1969.7耗ニシテ平年ニ比シ248.8耗多シ最多量ハ八月ノ367.7耗ニシテ最少量ハ十月ノ4.2耗一日最多量ハ八月二十四日ノ190.5耗ナリキ

風 年平均方向ハ北東ニシテ九月ヨリ翌年四月中旬迄ハ北東又ハ北々東ノ風多ク、夏季ハ南西ノ風多シ、一日平均速度ハ3.0秒米ニシテ平年ニ比シ0.6秒米少ナク、一月平均最モ強カリシハ十月ノ4.5秒米最モ弱カリシハ七月ノ1.7秒米ニシテ一日平均速度ノ最モ強カリシハ十月二十五日ノ10.3秒米ナリキ、季節風ハ九月下旬ヨリ吹き始メ四月中旬ニ終了十月最モ強ク一日平均1.5秒米ニシテ10秒米内外ニ及ブコト稀ナラズ

天 候 類 別 快晴日數四九日ニシテ平年ヨリ二一日寡ク最モ多カリシハ一月ノ11日ニシテ最モ少カリシハ六、七月ノ一日宛ナリキ  
晴天日數ハ171日ニシテ平年ニ比シ35日多ク最モ多カリシハ五、七月19日宛最モ少ナカリシハ二月ノ八日ナリキ  
曇天日數ハ103日ニシテ平年ニ比シ21日多ク最モ多カリシハ九月ノ13日ニシテ最モ少カリシハ三月ノ五日ナリキ雨天日數ハ43日ニシテ平年ニ比シ34日少カリシカ最モ多カリシハ四月ノ九日最モ少カリシハ一日ノ皆無ナリキ

月 別 狀 況 以上本年氣象概況ヲ概括スルニ

一 月 氣溫ハ平年ニ比シ1.9度低ク、月中概シテ天氣甚ダ良好ニシテ、日中ヤヤ溫暖ナルモ夜間ハ寒冷ヲ催シ風力弱ク降雨量ハ稀ニ見ル寡少ヲ示シ、一月三、四日ハ結霜ヲ見一般ニ霜害ヲ受クシガ、下旬ニ至リ漸次氣溫ハ上昇シ殆ド晴天多カリシ爲第一期作ノ水稻苗代ノ播種ニハ好都合ナリキ

二 月 一年中ノ月最低氣溫ヲ示シ上旬ハ稍溫暖ナリシモ月末ニ及ビ氣溫ハ漸次降下シ曇天雨天多ク降雨量モ亦多カリシ關係上在來種、内地種、水



稻共ニ播種後ノ苗代ノ管理上ニハ幾分困難ナリシモ月末頃ヨリ天候回復ト共ニ苗代ノ生育狀況モ好調ニ向ヒタリ

三月 平年ニ比シ氣溫稍低ク殊ニ月初及月末ニハ大陸高氣壓ノ南下ニ隨ヒ氣溫ノ激降ヲ見三月一日ニハ最低氣溫ハ三月トシテハ觀測以來ノ最低6.6度ヲ示セル等一般ニ低溫ナリシガ、日照多カリシ爲、月末ニ至リ降雨日數、降雨量共多カリシモ水稻苗代ノ苗生育ニハ影響少ナク何レモ挿秧時ニハ良苗ヲ得タリシモ一般ニ低溫寒濕ノ經過ヲ示セリ

四月 上旬氣溫稍低ク日照時數少ナク、降雨量多カリシヲ以テ水稻ハ株張寡ク草丈徒長セシモ、下旬ニ至リ急激ニ氣溫上昇シ初夏ノ狀態ヲ呈シ氣象狀態好調ニ回復セルヲ以テ隨ツテ水稻ノ生育モ亦平年ニ劣ラザル程度トナリ且ツ前月末迄強カリシ季節風モ本月ニ入り劣ヘ下旬ニハ風位モ西南風トナルニ至レリ

五月 氣溫ハ平年ニ比シ殆ンド大差ナク日照時數多ク中旬迄ハ降水量甚ダ少カリシヲ以テ生育旺盛期ニ入りシ水稻ノ生育ヲ助長シ生育一般ニ良好ニ向ヒタリ、下旬ニハ南西ノ季節風始マリ殊ニ五月二十七日ノ強風ハ折柄出穂中ノ水稻内地種ニ幾分ノ風害ヲ與ヘタリ

六月 氣溫ハ平年ニ比シ殆ンド大差ナク上旬ヨリ中旬ニカケ日照時數少ナク降雨量多カリシ爲一時水稻ノ病虫害ノ發生ヲ憂慮セシモ下旬ニ至リ天候回復ニ向フト共ニ何レモ比較的順調ノ生育ヲナシ内地種ハ上旬在來種ハ中旬内地種晚稻ハ中下旬出穂期ニ入り何レモ登熟良好ナリキ又第二期作在來種、粳及糯ハ中下旬ニ播種ヲ行ヒシガ折柄ノ順調ナル天候ノ爲發芽良ク且ツ生育モ極メテ良好ナリキ

七月 氣溫ハ平年ト同様ニシテ大差ナク上中旬共日照時數多ク晴天多カリシヲ以テ第一期作水稻ノ收穫ニハ至極順調ニシテ第二期作苗代ノ生育モ亦極メテ良好ナリシモ下旬ニ至リ陰曇多雨ナリキ

八月 氣溫ハ平年ニ比シ幾分高ク、上、中旬ニハ降雨寡ナク日照多カリシヲ以テ水稻ノ生育極メテ良好、除草作業モ順調ニ進ミシカ下旬ニ至リ低氣壓ノ發生ニヨリ天候不良トナリ晴天少ナク降雨量多ク曇雨天多ク爲メニ内地種ノ生育稍遲緩セシモ在來種ニハ何等ノ影響ナク本月ヲ終レリ

九月 氣溫ハ前月ニ比シ低下シ日照少ナカリシモ在來種内地種共概シテ生育良好、病虫害ノ發生ナク下旬ニハ内地種ノ出穂ヲ見月末ニハ在來種粳モ出穂シ至極無難ニ月ヲ經過セリ

十月 季節風ハ上旬ヨリ吹キ始メ前年ニ比シ幾分強カリシモ概シテ其他ノ氣象要素良好ナリシ爲月始ニハ在來種糯モ出穂シ内地種早稻ハ月末ニハ登熟收穫期ニ入り平穩ニ月ヲ終レリ

十一月 氣溫ハ上旬ニハ高カリシモ中旬ヨリ低下シ日照時數少ナク、降水量ハ寡カリシモ曇雨天多カリシ爲在來種糯ノ收穫作業ニハ幾分影響アリキ

十二月 平均氣溫ハ平年ニ比シ稍低ク、上旬、中旬共前月ニ引續キ幾分陰曇ナル天候ヲ持續セシガ日照時數、降水量共平年ニ比シ下旬ニ至リ多クナリ天候モ次第ニ回復シ季節風モ亦前月ニ比シ劣ヘ氣味トナリ平穩ニ本月ヲ終レリ

二 昭和七年氣象表

月別	旬別	氣 溫 (攝氏度)					濕度	蒸發量	日照時數	降水量	風		天氣日數				
		平均	最高	最低	最高極	最低極					平均速度	最多方向	雨天	曇天	晴天	快晴	
一	平均	14.1	19.6	9.6	23.5(19)	2.6(3)	76.7	3.7	178.1	1.6	2.6	北東	...	8	12	11	11
	上旬	11.3	17.5	6.6	20.5(9)	2.6(3)	69.0	4.1	73.8	...	2.6	同	...	2	1	7	7
	中旬	14.8	20.9	9.6	23.5(19)	3.2(11)	77.9	3.8	65.7	0.3	2.3	同	...	1	7	2	2
	月下旬	16.0	20.2	12.4	23.2(22)	10.1(21)	82.6	3.2	38.6	1.3	2.8	同	...	5	4	2	2
二	平均	13.0	16.3	10.5	24.0(2)	6.0(28)	82.8	2.6	62.2	161.1	4.5	北東	8	11	8	2	
	上旬	14.5	18.1	12.2	24.0(2)	8.5(10)	85.4	2.4	12.5	47.9	4.3	同	3	4	3	...	
	中旬	12.9	16.5	9.5	19.8(12)	6.5(11)	81.5	2.6	32.2	14.4	4.1	同	2	3	3	2	
	月下旬	11.4	14.2	9.6	21.5(23)	6.0(28)	81.2	3.0	17.5	98.8	5.1	同	3	4	2	...	
三	平均	15.7	20.7	12.1	26.0(4)	6.6(1)	81.4	3.9	127.8	304.5	3.3	北東	7	5	15	4	
	上旬	16.2	22.5	11.5	26.0(4)	6.6(1)	80.7	4.1	62.2	0.4	1.8	同	...	2	5	3	
	中旬	14.3	18.6	11.5	24.2(13)	7.0(15)	85.5	2.3	14.1	246.1	4.8	同	6	...	4	...	
	月下旬	16.5	21.0	13.0	24.6(27)	11.0(29)	78.4	4.4	51.5	58.0	3.3	同	1	3	6	1	
四	平均	20.4	23.7	17.8	28.6(28)	12.5(2)	85.2	3.3	105.0	316.1	2.4	北東	9	7	11	3	
	上旬	19.4	22.5	16.9	25.2(4)	12.5(2)	88.2	3.7	24.9	75.2	1.9	同	4	3	3	...	
	中旬	18.9	21.7	16.9	26.4(20)	13.8(19)	86.7	3.5	16.0	240.9	2.5	同	5	3	2	...	
	月下旬	22.8	27.0	19.8	28.6(28)	14.2(15)	80.7	5.7	64.1	...	2.9	西	...	1	6	3	
五	平均	25.5	29.5	22.6	32.0(23)	18.4(19)	84.2	5.7	171.8	91.8	2.2	北東北	3	6	19	3	
	上旬	25.1	29.0	22.1	30.1(1)	21.2(7)	86.1	5.2	63.9	5.8	1.9	北東	4	1	7	2	
	中旬	25.8	30.1	22.5	31.7(15)	18.4(19)	85.3	6.7	80.6	...	1.3	北	...	1	8	1	
	月下旬	25.6	29.3	23.2	32.0(23)	20.5(30)	81.4	5.2	27.3	86.0	3.3	南西	3	4	4	...	
六	平均	26.4	30.1	24.0	32.0(14)	20.5(1)	84.8	5.6	128.7	341.1	2.9	南西	5	9	15	1	
	上旬	24.7	28.8	22.4	31.2(1)	20.5(1)	89.8	3.8	13.3	246.4	1.6	南西	4	5	1	...	
	中旬	27.0	30.9	24.6	32.0(14)	23.2(14)	84.0	5.8	41.6	77.1	3.0	西	1	3	6	...	
	月下旬	27.4	30.7	25.0	31.5(19)	23.0(26)	80.6	7.3	73.8	17.6	4.2	北西	...	1	8	1	

氣溫最高極最低極中( )内ハ該當日記入セリ



月	旬	氣 溫 (攝氏度)					濕度	蒸發量	日照時數	降水量	風		天氣日數			
		平均	最高平均	最低平均	最高極	最低極					平均速度	最高方向	雨天	曇天	晴天	快晴
七	平均	27.7	31.9	24.6	34.4(21)	22.7 (5)	81.9	5.7	166.0	197.4	1.8	南西	2	9	19	1
	上旬	27.2	31.2	23.6	32.1 (6)	22.7 (5)	82.3	6.1	63.7	...	2.6	同	...	3	6	1
	中旬	28.4	32.7	25.0	34.0(20)	24.0(16)	79.0	6.4	71.9	4.0	1.6	西	...	1	9	...
	月下旬	27.6	31.7	23.0	34.4(21)	23.5(26)	84.2	4.6	30.4	193.4	1.2	北西	2	5	4	...
八	平均	27.3	30.9	24.7	33.2 (2)	21.8(27)	81.2	5.6	192.5	367.6	2.3	南西	3	6	18	4
	上旬	27.5	31.4	24.7	33.2 (2)	23.4 (5)	80.9	5.9	75.8	58.4	2.8	西南西	1	1	7	1
	中旬	28.4	31.3	26.2	31.6(13)	24.6(18)	77.9	7.8	79.8	...	4.0	南西	...	1	6	3
	月下旬	26.1	30.2	23.4	32.8(21)	21.8(27)	84.5	4.1	36.9	309.2	1.8	北	2	4	5	...
九	平均	25.7	29.5	23.2	32.4(16)	21.4(21)	84.3	4.4	141.0	122.6	2.3	北東	1	13	12	4
	上旬	25.4	29.4	23.0	31.8 (2)	22.0 (7)	84.6	3.7	37.6	15.9	2.0	同	...	6	4	...
	中旬	26.5	30.4	23.9	32.4(16)	22.3(20)	82.6	5.5	64.5	...	2.8	同	...	3	4	3
	月下旬	25.1	28.8	22.7	31.7(21)	21.4(21)	85.6	3.9	39.9	103.7	2.0	同	1	4	4	1
十	平均	22.4	26.8	20.0	30.1(17)	16.9(23)	78.3	4.4	132.8	4.2	4.5	北東	1	8	15	7
	上旬	22.1	26.7	19.7	28.8 (2)	17.0 (7)	69.4	6.0	86.5	...	4.4	同	...	1	5	4
	中旬	23.0	27.8	20.5	30.1(17)	18.8(17)	81.4	3.9	54.3	0.3	3.7	同	...	4	3	3
	月下旬	21.9	26.0	19.8	29.9(23)	16.9(23)	83.5	3.4	42.0	3.9	5.4	同	1	3	7	...
十一	平均	19.7	24.3	17.2	30.3 (4)	12.7(17)	89.4	3.4	134.4	20.2	3.5	北東	2	10	14	4
	上旬	21.4	26.2	18.1	30.3 (4)	16.4 (7)	78.6	3.6	58.2	...	3.9	同	...	2	5	2
	中旬	18.4	23.1	16.1	25.0(11)	12.7(17)	76.8	3.5	34.2	4.2	4.4	同	1	5	3	1
	月下旬	19.4	23.6	17.3	23.7(22)	14.7(29)	85.7	3.2	42.0	16.0	3.0	同	1	3	6	...
十二	平均	16.3	19.7	13.3	24.9(25)	7.3 (8)	80.1	2.8	132.2	41.5	3.1	北東	2	11	13	5
	上旬	15.9	20.4	13.3	24.5 (3)	7.3 (8)	82.2	2.3	36.7	26.0	2.5	同	1	4	4	1
	中旬	15.3	19.9	11.0	24.3(11)	7.8(12)	74.4	3.7	59.9	15.0	3.6	同	1	1	5	3
	月下旬	17.6	20.9	15.1	24.9(25)	11.8(30)	83.4	2.5	35.6	0.5	3.0	同	...	6	4	1
全年平均		21.2	25.3	18.3	24.4(7.3)	2.6(1.3)	81.8	4.3	1578.0	1969.7	3.0	北東	43	103	171	49
全年平均之差		(-)	(+)	(±)	...	...	(+)	(-)	(-)	(+)	(-)	...	(-)	(+)	(+)	(-)
		1.6	0.1	0	...	...	4.7	0.1	277.4	248.8	0.0	...	34	21	35	21

## 第二 試驗及調查



## 第二 試驗及調査

### 1 水 稻 作

#### 耕 種 梗 概

特殊ノ試験ヲ除ク普通耕種ノ梗概ヲ示セバ次ノ如シ。

#### 第 一 期 作

##### 苗 代

防 風 設 備 苗代ノ北面ニ高サ4.5「メートル」ノ防風牆ヲ設ケタリ。

整 地 前年第二期作收穫後稻株ヲ除去シ、直チニ犁起ヲ行ヒ十二月下旬乃至一月上旬第二回耕起ヲナシ灌水ノ上刈耙及手把ヲ施シ粃殻灰ヲ散布シ第三回犁起ヲ行ヒ刈把手把ヲカケ一月上、中旬落水ノ上所定ノ肥料ヲ施與シ第四回ノ耕起ヲナシ爾後手把ヲ縱横ニカケ土塊ヲ破碎シ且ツ床面ヲ平坦ナラシメタル後殘存セル稻株其他ノ夾雜物ヲ除去スルト共ニ足跡ヲ埋メツツ、地均シヲナシ蓋筒ヲ以テ床面ヲ均齊ナラシメ播床幅一「メートル」溝幅0.4「メートル」ノ短冊形ニ仕切り揚床ニ整地セリ。

選 種 唐箕選ヲ強ク二回施シ梗ハ比重1.13糯及在來種ハ比重1.08ノ鹽水選ヲ行ヒタリ。

浸種及萌芽 内地種ハ四晝夜在來種ハ三晝夜浸水ノ後萌芽裝置ヲ行ヒ芽ハ六乃至七「ミリメートル」ノ程度ニ伸長セシメタリ。

播 種 次ノ標準ヲ以テ行ヒタリ。

内地種	晚稻	一月中旬
同	中稻	一月下旬
同	早稻	二月上旬
在來種		一月下旬

播種量 一平方「メートル」當100瓦ノ割合トセリ。

肥 料 苗代一「アール」當施肥量次ノ如シ。



肥料名	基肥	追肥	計	所含三要素量		
				窒素	磷酸	加里
堆肥	50.00	25.00	75.00 (20.000) メ	0.4875	0.2525	0.6525
大豆粕	5.00	4.00	9.00 (2.398) メ	0.5778	0.1188	0.1683
落花生油粕	4.00	...	4.00 (1.067) メ	0.1816	0.0548	0.0600
過磷酸石灰	2.00	...	2.00 (0.533) メ	...	0.3800	...
糠殻灰	10.00	5.00	15.00 (4.000) メ	...	0.3150	0.6750
計	...	...	...	1.2469 (0.3225) メ	1.2211 (0.3256) メ	1.5558 (0.4149) メ

備考 追肥ハ三回ニ分施セリ。

第一回播種後三日目 第二及第三回ハ品種ニ應ジ適宜分施セリ。

管 理 播種後晴天ニシテ温暖ナルトキハ翌日直チニ排水シ爾後風雨寒冷ノ日ヲ除キ毎日午前八時頃排水午後四時頃灌水セリ斯克シテ苗ノ六乃至七「センチメートル」ニ伸長セバ可及的水ヲ節シ苗代面ヲ飽水状態ニシ苗ノ順調ナル生育ヲ圖リ病虫鳥害ノ防除、雜草ノ拔取ニ對シテハ努メテ懇切ニセリ。

本 田

整 地 前年第二期作收穫後直チニ犁起シ土壤ノ風化ヲ促シ一月下旬第二回耕起ヲナシ二月ニ入り灌水刈耙及手耙ヲ施シ土塊ヲ細碎シ田面ヲ均整ナラシメ挿秧前四週間ニ排水シ堆肥ヲ施シ第三回ノ犁起ヲ行ヒ爾後引鐵キ灌水シ二月下旬ヨリ三月上旬ニ亙リ刈耙及手耙ヲカケ綠肥栽培地ハ糠殻灰ヲ施與ノ上、三月上旬、中旬灌水シテ犁込ミ刈耙及手耙ヲカケ綠肥栽培地ハ成ル可ク町嚙ニ整地ヲ行ヒ努メテ均整ニシ挿秧二週前大豆粕ヲ施シ第四回犁起ヲナシ刈耙手耙ヲ繰返シ挿秧二週前過磷酸石灰ヲ施シ手耙ヲカケ碌碡ニテ均整ニセシ上挿秧セリ。

肥料 「ヘクタール」當施用量ヲ示セバ次ノ如シ。

肥料名	基肥	追肥	計	所含三要素量		
				窒素	磷酸	加里
堆肥	7,000	...	7,000 (1866.900) メ	45.50	32.90	60.90
大豆粕	800	...	800 (213.336) メ	51.36	10.56	14.96
過磷酸石灰	300	...	300 (80.000) メ	...	57.00	...
糠殻灰	1,000	...	1,000 (266.667) メ	...	21.00	45.00
硫酸アンモニア	...	80	80 (21.336) メ	16.00	...	...
計	...	...	...	112.86 (30.09) メ	121.46 (32.39) メ	120.86 (32.23) メ

備考 一、綠肥栽培區ニハ堆肥ヲ施與セズ。

二、追肥ハ第二回除草時施與セリ。

三、在來種ノ施肥量ハ前表ノ三割減トセリ。

挿 秧

内地種 早稻 三月下旬 一平方米當十八株 十本植  
同 中稻 三月中旬 同 同 八本植  
同 晚稻 三月上旬 同 同 六本植  
在來種 三月下旬 同 十五株 五本植  
但シ一本植ノ分ハ一平方「メートル」當二十株植トセリ。

除 草 期

第一回 挿秧後二週間目  
第二回 第一回後十日目  
第三回 第二回後七日目

管 理 挿秧後一週間内外ニ補植ヲ行ヒ挿秧當時ハ稍深水トシ苗ノ活着後ハ淺水ヲ旨トシ時々落水シ苗ノ生育ヲ助長シ穂孕期ヨリ開花期迄ハ稍深水トシ成熟期ニ達シ適宜落水セリ。

壓 稻 在來種ノミニ對シ糊熟期ニ行ヒタリ。

病虫鳥害ノ豫防驅除 苗代期ハ勿論本田挿秧後モ常ニ留意シ臨機應變ノ處置ヲ行ヒタリ

收 穫 適熟期ニ地上三「センチメートル」ノ所ヨリ刈取り直チニ脱穀シ籾ハ波狀在來式乾燥法ニヨリ晴天三日間地乾セリ。



第二期作

苗代

選種 第一期作ニ準ジ行ヒタリ。  
 整地 六月中、下旬ニ行ヒ作業ハ第一期作ニ準ジタリ。  
 浸種 在來種粳ハ一晝夜内地種及在來種糯ハ二晝夜浸水セリ。  
 肥料 「アール」當施與量次ノ如シ。

肥料名	基肥	所含三要素量			備考
		窒素	磷酸	加里	
過燐酸石灰	3,000 (0,800) メ	...	0,152	...	播種三日前施與
粳殼灰	20,000 (5,334) メ	...	0,420	0,900	第二回犁起ノ際施與
計	...	...	0,572 (0,152) メ	0,900 (0,240) メ	

播種 在來種粳 六月下旬  
 同 同糯 六月中旬  
 内地種 七月中、下旬  
 播種量 一平方「メートル」當百瓦  
 管理 播種翌日早朝排水シ爾後晴天ノ際ハ常ニ床面ヲ飽水状態ニ保タシメタリ。

本田

整地 第一期作收穫後直ニ堆肥大豆粕、粳殼灰等ノ基肥ヲ施シ犁起シ刈耙手把ヲカケ挿秧三日前其他ノ肥料ヲ施シ再ビ犁起シ刈耙手把碌磚等ヲ用ヒ田面ヲ均齊ニセリ。  
 肥料 第一期作ニ準ジタリ  
 挿秧 在來種粳 七月中、下旬  
 同 糯 七月下旬乃至八月下旬  
 内地種 七月下旬  
 除草期 第一期作ニ準ジタリ  
 管理 第一期作ニ準ジタリ  
 壓稻 第一期作ニ準ジタリ  
 病蟲害ノ豫防驅除 第一期作ニ準ジタリ  
 收穫 適熟期ニ地上三「センチメートル」ノトコロヨリ刈取り直チニ脱穀ノ上在來式波狀乾燥法ニヨリ晴天五日間地乾セリ。

一 豊凶考照試験 (大正十三年ヨリ繼續)

目的 稻作上當年天候ノ順否ニ因ル自然力ノ影響如何ヲ試査スルト同時ニ氣候ノ自然要素ニ順應スベキ耕種肥培ノ方法ヲ知り併セテ當年ニ於ケル作柄ノ豊凶ヲ考照スル資ニ供セントスルニアリ。

供試品種

第一期作 内地種 中村、佐賀萬作、旭、伊豫仙石三號、伊豫仙石四號  
 在來種 花螺、紅脚烏粘  
 第二期作 内地種 旭、伊豫仙石四號  
 在來種 糲仔、蕃仔、晚清油、鷺卵

試験方法

- 一、肥料 耕種梗概ニヨレリ
- 二、區制 一區0.5「アール」三區制
- 三、挿秧期 第一期作四月三日  
第二期作八月三日
- 四、植付株數 一株ノ植付本數耕種梗概ニヨル
- 五、苗取法 鋤取土付苗
- 六、播種量 一平方「メートル」當第一期作150瓦第二期作100瓦
- 七、管理 其他耕種梗概ニヨル

成績 次ノ如シ

第一期作

第一回 調査 (自播種期二月十七日  
至挿秧期四月三日)

在來種花螺及紅脚烏粘、内地種伊豫仙石三號、伊豫仙石四號ハ二月十七日播種シ其他ノ内地種ハ三月四日播種シタリ。

今播種期ヨリ挿秧期ニ至ル氣象狀況ヲ觀ルニ在來種、内地種共ニ播種後ノ天候ハ平年ニ比シ氣溫稍ト低カリシモ日照時數著シク多ク挿秧當時ニハ概シテ良苗ヲ得タリ次ニ本年ニ於ケル苗ノ生育狀況ヲ平年ニ比較スルニ苗丈在來種平均 1.8浬内地種平均 2.2浬低キモ葉幅ニ於テハ在來種平均 0.7浬内地種平均 0.9浬廣カリキ。

附近農家ニ於テハ播種並ニ挿秧期一般ニ早カリシモ作況當場ト大同小異ナリ。

第二回 調査 (自挿秧期四月三日  
至穀雨節四月二十日)

本期間ノ氣象狀況ハ平年ニ比シ氣溫稍ト低ク日照時數日照日數甚ダ少ク、降水量多カリシ等稻作上ノ不順ナル天候ナリシヲ以テ挿秧後ノ活着良好ナラズ且ツ分蘖少ク概シテ徒長軟弱ナル生育ヲ遂ゲタリ。



穀雨節當日ノ調査ニヨレバ平年ニ比シ在來種ニ於テハ草丈0.6柳高ク一株莖數0.4本少ク、内地種ニ於テハ草丈3.2柳高ク一株莖數1.4本少ナカリキ、附近農家ノ生育狀況モ當場ト大同小異ナリ。

第三回 調査 (自穀雨節四月二十日 至立夏節五月六日)

本期間ノ氣象狀況ハ平年ニ比シ氣溫稍高ク、日照時數日照日數共ニ多ク、稻作上順調ナル天候ナリシヲ以テ其生育ハ漸次良好ニ向ヒ平年ニ比シ草丈高ク一株莖數多カリキ、立夏節當日ニ於ケル調査ニヨレバ平年ニ比シ在來種草丈平均10.1柳高ク、一株莖數4.4本多ク、内地種ニ於テハ草丈8.4柳高ク一株莖數4.4本多カリキ附近農家ノ作況モ當場ト大同小異ナリ。

第四回 調査 (自立夏節五月六日 至小滿節五月二十二日)

本期間ニ於ケル氣象狀況ハ平年ニ比シ降水量甚ダ少ナカリシモ氣溫高ク日照時數多ク好天氣ヲ持續シ其生育概シテ良好トナリキ小滿節當日ニ於ケル調査成績次ノ如シ、即チ本年ノ生育狀況ヲ平年ニ比較スルニ在來種ハ草丈11.1柳高ク一株莖數0.8本多ク内地種ニ於テハ草丈5.8柳高ク一株莖數0.7本少ナカリキ附近農家ニ於ケル作況モ當場ト大同小異ナリ。

第五回 調査 (自小滿節五月二十一日 至夏至節六月二十二日)

本期間ニ於ケル氣象狀況ハ平年ニ比シ氣溫稍高カリシモ日照日數少ク、降雨量多ク高温多濕ナリシヲ以テ一時病虫害ノ發生ヲ憂慮セルモ殆ンド被害ナク唯五月二十四日南西ノ強風アリテ當時出穂ヲ始メタル中村、佐賀萬作ノ一部ニ多少ノ風害ヲ認メタル外天候概シテ適順ニシテ草丈、分蘗共ニ促進セラレ比較的順調ナル成育ヲ遂ゲツ、アリ内地種中村ハ五月三十日在來種花螺ハ六月十三日夫々出穂期ニ達シタリ之レヲ平年ニ比較スルトキハ在來種四日間内地種約七日間早カリキ、夏至節當日ノ調査ニヨレバ平年ニ比シ在來種ニ於テハ草丈17.2柳高ク一株莖數1.2本多ク、内地種ニ於テハ草丈7.7柳高ク一株莖數0.2本多シ附近農家ノ作況モ當場ト大同小異ナリ。

第六回 調査 (自夏至節六月二十二日 至成熟期七月三十日)

本年第一期作間ニ於ケル氣象狀況及作況ヲ概括スレバ次ノ如シ、苗代期間ニ於ケ

ル氣象狀況ハ平年ニ比シ氣溫稍低カリシモ、日照時數著シク多ク挿秧時ニハ概シテ良苗ヲ得タリ挿秧後ハ氣溫稍低ク日照甚ダ少ク降雨量多カリシ爲メ活着不良且ツ分蘗ヲ阻止セラレ概シテ徒長軟弱ナル成長ヲ遂ゲタリシモ四月下旬乃至五月中旬ハ高温多照ノ順調ナル天候ナリシヲ以テ不良ナリシ生育ハ漸次恢復シ第四回小滿節當日ノ調査ニ於テハ平年ニ比シ草丈高ク一株莖數多ク良好ナル生育ヲ示セリ然ルニ五月下旬以降即チ内地種在來種共ニ出穂中ハ時々高温多濕トナリ、一時稻熱病ノ發生ヲ憂慮セラレシモ殆ンド被害ナク唯五月二十四日ニ於ケル南西ノ強風ハ當時出穂中ノ品種早熟性ノ中村及佐賀萬作ニハ幾分ノ風害ヲ認メタリ。

成熟期ハ天候概シテ適順ナリシヲ以テ各種共登熟良好ニシテ何レモ増收シ收穫後ハ天候良好ナリシ爲メ乾燥充分ナリキ。

收量調査成績次ノ如シ

品種名	年 別	「ヘクタール」當收量		一 立 重 量		精 歩 合
		粳	玄 米	粳	玄 米	
花 螺	本 年	4185	3237	597	768	77.4
	前 年	3551	2820	555	771	79.4
	平 年	3789	2956	575	766	77.6
	本年ト前年トノ較差	(+) 634	(+) 417	(+) 42	(-) 3	(-) 2.0
	本年ト平年トノ較差	(+) 396	(+) 281	(+) 22	(+) 2	(-) 0.2
紅脚烏粘	本 年	3686	2723	591	764	73.8
	前 年	3654	2885	555	761	79.0
	平 年	3783	2878	561	755	76.1
	本年ト前年トノ較差	(+) 32	(-) 162	(+) 36	(-) 3	(-) 5.2
	本年ト平年トノ較差	(-) 97	(-) 155	(+) 80	(+) 9	(-) 2.3
中 村	本 年	4431	3396	521	748	76.7
	前 年	4061	3276	535	771	8.07
	平 年	3593	2825	524	762	78.6
	本年ト前年トノ較差	(+) 370	(+) 120	(-) 14	(-) 23	(-) 4.0
	本年ト平年トノ較差	(+) 838	(+) 571	(-) 3	(-) 14	(-) 1.9



品種名	年 別	「ヘクタール」當收量		一 立 重 量		穀摺歩合
		粃	支 米	粃	支 米	
佐賀萬作	本 年	4226	3337	543	760	79.0
	前 年	4237	3491	519	775	82.4
	平 年	3343	2656	526	768	79.4
	本年ト前年トノ較差	(-) 11	(-) 154	(+) 24	(-) 15	(-) 3.4
	本年ト平年トノ較差	(+) 883	(+) 681	(+) 17	(-) 8	(-) 0.4
旭	本 年	5246	4311	562	769	79.5
	前 年	5073	4216	538	784	83.1
	平 年	2963	3199	534	781	80.3
	本年ト前年トノ較差	(+) 353	(+) 95	(-) 25	(-) 15	(-) 3.6
	本年ト平年トノ較差	(+) 1463	(+) 1112	(+) 28	(-) 12	(-) 0.8
伊豫仙石三號	本 年	4824	3867	578	787	80.2
	前 年	4020	3256	510	773	81.0
	平 年	2973	2307	527	762	76.9
	本年ト前年トノ較差	(+) 804	(+) 611	(+) 68	(-) 14	(-) 0.8
	本年ト平年トノ較差	(+) 1851	(+) 1560	(+) 51	(+) 25	(+) 3.3
伊豫仙石四號	本 年	4874	3777	538	772	77.5
	前 年	4809	3930	521	774	81.7
	平 年	3576	2893	531	772	78.7
	本年ト前年トノ較差	(+) 65	(-) 153	(+) 17	(-) 2	(-) 4.2
	本年ト平年トノ較差	(+) 1298	(+) 944	(+) 7	(+) 0	(-) 1.2

前表ニヨリテ本年ノ成績ヲ平年ニ比較スルニ「ヘクタール」當支米收量ニ於テ在來種ハ二分二厘内地種ハ一分二分六厘ノ增收ヲ示セリ附近農家ノ作況モ當場ト相似タリ。

第 二 期 作

第一回 調 査 (自播種期六月二十八日  
至挿秧期八月三日)

在來種(六月二十八日播)内地種(七月十九日播)共播種當時天候順調ナリシガ其後平年ニ比シ日照時數少ク曇天日數多カリシ爲メ挿秧時在來種ハ徒長セルモ概シテ良

苗ヲ得タリ、挿秧當日ノ調査ニヨレバ平年ニ比シ在來種梗ハ苗丈9.5柳高カリシモ葉幅0.2耗狭ク在來種糯ハ苗丈7.9柳高カリシモ葉幅0.4耗狭ク内地種ハ苗丈2.7柳低ク葉幅0.3耗狭カリキ、附近農家ノ生育狀況モ當地ト大同小異ナリ。

第二回 調 査 (自挿秧期八月三日  
至處暑節八月二十三日)

本期間ニ於ケル氣象狀況ヲ觀ルニ挿秧後ハ晴天打續キ、平年ニ比シ氣溫稍々高ク日照多ク良好ナル天候ヲ持續シ加フルニ灌漑水充分ナリシ爲メ活着良好ナリキ其後病虫害ノ發生ナク草丈概シテ低キモ比較的順調ナル成育ヲ遂ゲツ、アリ、處暑節當日ニ調査セル成績ニヨレバ、平年ニ比シ在來種梗ハ草丈1.2柳低ク一株莖數2.7本多ク在來種糯ニ於テハ草丈2.1柳低ク一株莖數0.6本少ク内地種ニ於テハ草丈8.7柳低ク一株莖數0.7本少シ、附近農家ノ作況モ當場ト相似タリ。

第三回 調 査 (自處暑節八月二十三日  
至白露節九月八日)

本期間ハ屢々低氣壓ノ發生アリテ平年ニ比シ氣溫低ク日照少ク降水量多カリシ等概シテ不順ナル天候ナリシ爲メ内地種ハ平年ニ比シ生育稍々遅緩ナルヲ認メタルモ在來種ハ之等ノ影響モ少ク比較的順調ナル生育ヲ遂ゲツ、アリ、白露節當日ノ調査ニヨレバ平年ニ比シ在來種梗ニ於テハ草丈1.8柳低ク一株莖數2.3本多ク在來種糯ニ於テハ草丈0.9柳高ク一株莖數1.4本少ク内地種ハ草丈3.5柳高ク一株莖數1.4本少ク内地種ハ草丈3.5柳低ク一株莖數1.8本少シ、附近農家ノ作況モ當場ト大同小異ナリ。

第四回 調 査 (自白露節九月八日  
至寒露節十月八日)

本期間ニ於ケル氣象狀況ハ平年ニ比シ、氣溫稍低ク日照少ク降水量多カリシモ其生育ハ在來種概シテ良好内地種モ稍々順調ナル成長ヲ遂ゲツ、アリ、病虫害ハ兩種共殆ンドナシ次ニ出穂期ヲ觀ルニ旭ハ九月二十日在來種梗九月三十日同糯十月六日ニシテ之レヲ平年ニ比スレバ三日間早シ寒露節當日ノ調査ニヨレバ平年ニ比シ在來種梗草丈1.3柳低ク、一株莖數2.7本多ク在來種糯ハ草丈14.6柳低ク一株莖數0.8本少ク内地種ニ於テハ草丈1.7柳低ク一株莖數0.5本少カリキ附近農家ノ作況モ當場ト大同小異ナリ。

第五回 調 査 (自寒露節十月八日  
至成熟期十一月十六日)

本年第二期作間ニ於ケル作況並ニ氣象狀況ヲ概括スレバ次ノ如シ、苗代期間ニ於ケル氣象狀況ハ播種當時ノ天候平年ニ比シ日照時數少ク曇天日數稍多カリシ爲メ稍徒長ノ傾向アリタルモ挿秧時概シテ良苗ヲ得タリ挿秧後ハ晴天打續キ平年ニ比シ氣溫稍高ク日照多ク良好ナル天候ヲ持續シ加フルニ灌漑水充分ナリシ爲メ活着良ク比較的順調ナル生育ヲ遂ゲタリ。



内地種ノ出穂前即チ八月下旬ヨリ九月上旬ニ至ル迄ノ期間ハ屢々低氣壓ノ發生アリテ氣温低下シ日照少ク降雨量多カリシ等不順ナル天候ノ爲メ在來種ハ其影響少ナカリシモ内地種ニ於テハ生育遅緩トナリ其後恢復ニ至ラズ出穂期ニ達シタリ出穂期ニ於ケル天候ハ順調ニシテ季節風ノ影響モ少ク平年ニ比シ各品種共三日間早カリキ出穂ヨリ成熟ニ至ル天候ハ季節風稍々強カリシモ其他ノ氣象要素ハ概シテ順調ナリシ爲メ稔實良好ニシテ病虫害ノ發生モナク平年ニ比シ内地種ハ稍々減收セルモ在來種ハ増收セリ。

收量調査成績次ノ如シ

品種別	年 別	「ヘクタール」當收量		一 立 重 量		収 割 歩 合
		粳	玄 米	粳	玄 米	
籾 仔	本 年	3312.5	2607.9	569	777	78.7
	前 年	3115.3	1630.0	528	742	77.1
	平 年	2690.6	2043.8	555	757	76.0
	本年ト前年トノ較差	(+) 1197.2	(+) 1040.9	(+) 41	(+) 35	(+) 1.6
	本年ト平年トノ較差	(+) 621.9	(+) 627.1	(+) 14	(+) 20	(+) 2.7
籾 仔	本 年	3258.5	2562.4	568	775	78.6
	前 年	2169.5	1665.1	530	735	76.8
	平 年	2525.6	1900.5	537	741	75.2
	本年ト前年トノ較差	(+) 1089.0	(+) 897.3	(+) 38	(+) 40	(+) 1.8
	本年ト平年トノ較差	(+) 732.9	(+) 661.9	(+) 31	(+) 34	(+) 3.4
晚 清 油	本 年	3409.2	2670.3	587	789	78.3
	前 年	2559.4	1985.6	561	763	77.6
	平 年	2708.1	2075.3	562	759	76.6
	本年ト前年トノ較差	(+) 849.8	(+) 684.7	(+) 26	(+) 27	(+) 0.7
	本年ト平年トノ較差	(+) 701.2	(+) 595.0	(+) 25	(+) 30	(+) 1.7
鶯 卵	本 年	3255.8	2670.6	520	797	82.0
	前 年	2202.8	1700.6	476	764	77.2
	平 年	3092.3	2460.9	493	763	79.6
	本年ト前年トノ較差	(+) 1053.0	(+) 970.0	(+) 44	(+) 33	(+) 4.8
	本年ト平年トノ較差	(+) 163.5	(+) 209.7	(+) 27	(+) 34	(+) 2.4

品種名	年 別	「ヘクタール」當收量		一 立 重 量		収 割 歩 合
		粳	玄 米	粳	玄 米	
旭	本 年	2965.0	2443.4	595	833	82.4
	前 年	2276.0	1804.4	562	786	79.3
	平 年	3728.0	2959.1	560	787	79.4
	本年ト前年トノ較差	(+) 689.0	(+) 639.0	(+) 33	(+) 47	(+) 3.1
	本年ト平年トノ較差	(-) 763.0	(-) 515.7	(+) 35	(+) 46	(+) 3.0
伊 豫 仙 石 四 號	本 年	3370.8	2753.0	563	818	81.7
	前 年	2308.4	1839.5	536	777	79.7
	平 年	2534.6	2835.2	555	781	80.2
	本年ト前年トノ較差	(+) 1062.4	(+) 913.5	(+) 27	(+) 41	(+) 2.0
	本年ト平年トノ較差	(-) 163.8	(-) 82.2	(+) 8	(+) 37	(+) 1.5

前表ニヨリテ本年ノ成績ヲ平年ニ比較スルニ「ヘクタール」當玄米收量ニ於テ在來種粳平均三割在來種籾八分五厘ノ増收ナルモ内地種ハ一割ノ減收ヲ示セリ。附近農家ノ作況モ當場ト大同小異ナリ。

## 二 耕種法ニ關スル試験

### (一) 品種ト苗代日數試験 (昭和元年ヨリ繼續)

目 的 水稻ノ品種ト苗代日數ノ長短ガ水稻ノ生育及收量上如何ナル影響アルヤヲ知ラントスルニアリ。

供 試 品 種

第一期作 早五八號 竹 成 中 村 大阪旭一號  
伊豫仙石四號 嘉義晚二號 伊豫仙石三號 臺中特二號  
第二期作 中 村 大阪旭一號 嘉義晚一號 伊豫仙石四號  
嘉義晚二號 伊豫仙石三號 臺中特二號 鶯 卵

試験ノ區別及區制

第一期作 0.3「アール」三區制  
一、三十日苗區 二月二十三日播  
二、四十日苗區 二月十三日播 } 三月二十五日植  
三、五十日苗區 二月三日播 }  
備考 潤年ニハ各區一日宛遅ク播種ス  
第二期作 0.3「アール」二區制  
一、十日苗區 七月十五日播  
二、十五日苗區 七月十日播 } 七月二十五日植  
三、二十日苗區 七月五日播 }  
四、二十五日苗區 六月三十日播 }

備シ鶯卵ノ苗代日數ハ第一期作ニ準ジタリ。

成 績 次ノ如シ



第一五  
早

調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月日	成熟期 月日	生育 日數	成熟時			収	
				稈長	穂數	穂長	重量	五ヶ年 平均重量
(1) 30日苗區	5.29	6.30	127	86.2	24.7	16.9	3399.0 (906貫401)	2995.4 (798貫774)
(2) 40日苗區	5.26	6.28	135	86.6	25.6	16.1	2680.6 (714貫828)	2712.6 (723貫361)
(3) 50日苗區	5.25	6.25	142	83.3	24.2	16.1	2485.0 (662貫667)	2678.4 (714貫241)

五ヶ年平均成績ニヨレバ30日苗區收量最モ多ク40日苗區之レニ亞ギ50日苗區最モ劣  
行

調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月日	成熟期 月日	生育 日數	成熟時			収	
				稈長	穂數	穂長	重量	五ヶ年 平均重量
(1) 30日苗區	5.29	7.5	132	88.1	20.8	18.3	3645.2 (972貫055)	2912.8 (776貫748)
(2) 40日苗區	5.29	6.30	137	89.7	20.8	18.2	4090.0 (1090貫668)	2953.9 (787貫708)
(3) 50日苗區	5.26	6.28	145	86.1	17.9	17.9	3753.3 (1000貫881)	2907.2 (775貫254)

五ヶ年平均成績ニヨレバ40日苗區收量最モ多ク30日苗區50日苗區順次相亞グ

期作  
八號 播種期二月四日、十四日、二十四日移植期三月二十五日

指數	一ヘクタール當		収摺歩合		玄米 (一ヘクタール當)			品質	穂首イモ チ發生率
	立重	容量	重量	容量	重量	立重	容量		
100.0	495	7428.4 (41石179)	73.0	45.9	2479.9 (661貫307)	732	3488.8 (19石340)	中ノ上	27.2
90.6	501	5340.3 (29石604)	77.0	51.9	2067.6 (551貫361)	744	2772.9 (15石372)	上ノ下	25.4
89.4	497	4990.4 (27石664)	75.2	51.2	1873.9 (490貫707)	731	2559.9 (14石191)	中ノ上	27.7

レリ

成

指數	一ヘクタール當		収摺歩合		玄米 (一ヘクタール當)			品質	穂首イモ チ發生率
	立重	容量	重量	容量	重量	立重	容量		
100.0	533	6831.5 (37石870)	77.8	53.6	2838.5 (756貫934)	775	3661.1 (20石295)	中ノ上	9.3
101.4	560	7310.8 (40石527)	80.2	57.4	3278.7 (874貫321)	783	4188.5 (23石219)	上	8.3
99.3	554	6767.9 (37石518)	81.2	57.1	3046.6 (812貫428)	788	3868.8 (21石447)	上ノ下	18.7



中

調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育日数	成熟時			収	
				穂長	穂数	穂長	重量	七ヶ年平均重量
(1) 30日苗區	6.1	7.8	135	113.7	17.6	20.1	4152.5 (1107貫335)	3457.5 (922貫001)
(2) 40日苗區	5.29	7.6	144	114.9	17.0	19.9	4318.8 (1151貫681)	3423.7 (912貫388)
(3) 50日苗區	5.26	6.30	147	111.5	15.6	19.8	4054.4 (1081貫175)	3281.5 (875貫068)

七ヶ年平均成績ニヨレバ30日苗區收量最モ多ク40日苗區之レニ亞ギ50日苗區最モ劣

大 阪

調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育日数	成熟時			収	
				穂長	穂数	穂長	重量	五ヶ年平均重量
(1) 30日苗區	6.4	7.10	137	92.9	23.6	18.2	4683.6 (1248貫962)	3624.2 (966貫455)
(2) 40日苗區	6.1	7.9	146	95.3	23.2	19.0	5200.0 (1386貫668)	3796.3 (1012貫348)
(3) 50日苗區	5.28	7.6	153	93.7	20.5	18.3	4333.9 (1155貫708)	3843.6 (1024貫961)

五ヶ年平均成績ニヨレバ早播セル50日苗區收量最モ多ク40日苗區之レニ亞ギ30日苗

村 播種期二月四日、十四日、二十四日移植期三月二十五日

試験ノ區別	一ヘクタール當		収摺歩合		支 米 (一ヘクタール當)				穂首イモチ発生率	
	指數	立重	容量	重量	容量	重量	立重	容量		品質
100.0	517	8058.6 (44石678)	79.3	52.7	3296.8 (879貫148)	777	4241.9 (23石515)	上ノ下	5.8	
99.0	501	8627.9 (47石829)	79.3	61.3	3426.6 (913貫761)	775	4421.7 (24石512)	上ノ下	10.6	
94.9	509	7953.1 (44石088)	78.5	51.6	3188.0 (850貫134)	773	4117.0 (22石823)	上ノ下	17.2	

レリ

旭 一 號

試験ノ區別	一ヘクタール當		収摺歩合		支 米 (一ヘクタール當)				穂首イモチ発生率	
	指數	立重	容量	重量	容量	重量	立重	容量		品質
100.0	550	8513.0 (47石192)	82.0	57.7	3840.9 (1024貫241)	781	4916.9 (27石257)	上ノ下	3.7	
104.7	561	9267.0 (51石372)	82.2	58.6	4274.0 (1139貫895)	786	5434.3 (30石125)	上	4.5	
106.1	551	7859.1 (43石567)	80.0	56.5	3473.9 (926貫374)	780	4453.5 (24石688)	上	3.9	

區稍劣レリ



伊 豫 仙

調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月日	成熟期 月日	生育 日数	成 熟 時			収 穫	
				穂長	穂数	穂長	重 量	三ヶ年 平均重量
(1) 30日苗區	6.23	7.23	155	100.7	15.9	22.3	4218.8 (1125貫015)	3733.9 (997貫041)
(2) 40日苗區	6.12	7.16	153	102.8	17.3	22.5	5431.7 (1448貫455)	4247.3 (1132貫615)
(3) 50日苗區	6.6	7.9	156	105.6	15.3	21.7	5275.0 (1406貫668)	4365.1 (1164貫028)

三ヶ年平均成績ニヨレバ50日苗區收量最モ多ク40日苗區之レニ亞ギ30日苗區最モ劣

嘉 義

調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月日	成熟期 月日	生育 日数	成 熟 時			収 穫	
				穂長	穂数	穂長	重 量	四ヶ年 平均重量
(1) 30日苗區	6.23	7.29	156	100.3	16.1	22.0	4492.1 (1177貫895)	3380.0 (1034貫668)
(2) 40日苗區	6.12	7.17	154	103.5	17.7	22.3	5169.0 (1376貫002)	3936.0 (1049貫601)
(3) 50日苗區	6.6	7.9	156	104.6	15.5	21.3	5111.7 (1363貫122)	4144.7 (1105貫255)

四ヶ年平均成績ニヨレバ50日苗區收量最モ多ク40日苗區之レニ亞ギ30日苗區最モ劣

石 四 號 播種期二月四日、十四日、二十四日移植期三月二十五日

指數	一ヘクタール當		収 穫 歩 合		玄 米 (一ヘクタール當)			穂首イモ ノ發生率	
	立重	容 量	重 量	容 量	重 量	立重	容 量		
									品質
100.0	559	7552.7 (41石868)	82.2	58.0	3466.4 (924貫374)	792	4378.5 (24石212)	中ノ上	2.0
113.6	550	9383.7 (54石790)	82.0	56.6	4453.5 (1187貫601)	797	5536.9 (30石966)	上ノ下	3.0
116.7	555	9510.4 (52石721)	81.0	57.2	4273.0 (1139貫468)	786	5438.4 (30石148)	上ノ下	2.9

レリ

晚 二 號 播種期二月四日、十四日、二十四日移植期三月二十五日

指數	一ヘクタール當		収 穫 歩 合		玄 米 (一ヘクタール當)			穂首イモ ノ發生率	
	立重	容 量	重 量	容 量	重 量	立重	容 量		
									品質
100.0	544	8256.7 (45石771)	81.8	55.9	3675.7 (980貫188)	797	4610.5 (25石558)	上ノ下	1.9
101.4	556	9288.6 (51石491)	82.2	57.7	4241.2 (1130貫938)	792	5354.7 (29石684)	上ノ下	3.9
106.8	560	9127.1 (50石596)	81.7	58.0	4174.3 (1113貫148)	788	5294.8 (29石352)	上ノ下	2.3

レリ



伊 豫 仙

調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月日	成熟期 月日	生育 日数	成 熟 時			収 量	
				穂長	穂数	穂長	重 量	三ヶ年 平均重量
(1) 30日苗區	6.25	8.1	158	89.8	21.6	19.1	3910.4 (1042貫795)	3304.0 (851貫068)
(2) 40日苗區	6.20	7.23	160	91.2	21.9	20.5	4951.7 (1320貫455)	3759.3 (1002貫481)
(3) 50日苗區	6.11	7.14	161	94.3	20.1	20.0	5203.3 (1387貫548)	4058.3 (1082貫215)

三ヶ年平均成績ニヨレバ50日苗區收量最モ多ク40日苗區之レニ亞ギ30日苗區最モ劣レ

臺 中

調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月日	成熟期 月日	生育 日数	成 熟 時			収 量	
				穂長	穂数	穂長	重 量	五ヶ年 平均重量
(1) 30日苗區	6.24	8.1	158	88.9	22.4	19.1	4220.8 (1125貫548)	3372.9 (899貫441)
(2) 40日苗區	6.20	7.22	159	92.1	23.4	20.1	5160.0 (1376貫002)	3646.8 (972貫481)
(3) 50日苗區	6.10	7.15	162	95.2	19.6	20.0	5183.3 (1382貫15)	3820.8 (1018貫851)

五ヶ年平均成績ニヨレバ50日苗區收量最モ多ク40日苗區之レニ亞ギ30日苗區最モ劣

石 三 號 播種期二月四日、十四日、二十四日移植期三月二十五日

指數	(一ヘクタール當)		収 割 歩 合		玄 米 (一ヘクタール當)			穂首イモ チ發生率	
	立重	容 量	重 量	容 量	重 量	立重	容 量		品質
100.0	569	6368.4 (38石075)	81.8	59.0	3200.0 (853貫334)	789	4054.3 (22石475)	中ノ上 0.9	
113.8	585	8467.0 (46石937)	83.0	60.6	4109.2 (1095貫788)	801	5128.2 (28石428)	上ノ下 2.3	
122.8	584	8905.1 (49石365)	82.8	60.8	4309.9 (1199貫308)	796	5416.9 (30石029)	上ノ下 1.9	

リ

特 二 號

指數	(一ヘクタール當)		収 割 歩 合		玄 米 (一ヘクタール當)			穂首イモ チ發生率	
	立重	容 量	重 量	容 量	重 量	立重	容 量		品質
100.0	560	7547.8 (41石841)	81.2	57.4	3425.5 (913貫468)	792	4329.8 (24石002)	上ノ下 4.6	
108.1	588	8775.3 (48石146)	83.2	61.3	4391.6 (1171貫095)	798	5382.5 (29石838)	中ノ上 2.4	
113.3	583	8895.3 (45石311)	82.5	60.6	4275.9 (1140貫241)	793	5392.8 (29石895)	上ノ下 2.6	

レリ



第 二 中

調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月日	成熟期 月日	生育 日數	成 熟 時			穀	
				科長	穂數	穂長	重 量	四ヶ年 平均重量
(1) 10日苗區	9.18	10.22	99	91.3	11.2	19.8	3085.7 (822貫854)	3180.0 (848貫001)
(2) 15日苗區	9.16	10.17	99	93.2	10.8	19.1	2778.2 (740貫854)	2834.0 (755貫734)
(3) 20日苗區	9.10	10.14	101	89.4	10.0	19.6	2409.4 (642貫507)	2293.0 (611貫467)
(4) 25日苗區	9.8	10.11	103	94.5	10.0	19.5	2192.1 (584貫561)	2133.8 (569貫014)

四ヶ年平均成績ニヨレバ10日苗區收量最モ多ク苗代日數長キニ從ヒ收量漸減セリ  
大 阪

調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月日	成熟期 月日	生育 日數	成 熟 時			穀	
				科長	穂數	穂長	重 量	三ヶ年 平均重量
(1) 10日苗區	9.20	10.98	105	77.4	15.4	17.7	2413.2 (643貫521)	2918.2 (778貫188)
(2) 15日苗區	9.18	10.27	109	79.2	14.7	17.7	3340.9 (890貫908)	3460.9 (922貫908)
(3) 20日苗區	9.17	10.25	112	78.2	14.6	17.7	2958.3 (788貫881)	2825.5 (753貫468)
(4) 25日苗區	9.15	10.23	115	73.5	14.6	18.0	2604.2 (694貫454)	2365.2 (630貫721)

三ヶ年平均成績ニヨレバ15日苗區收量最モ多ク10日苗區20日苗區順次相亞ギ25日苗

期 作

村 播種期七月十五日、十日、五日六月三十日移植期七月二十五日

指數	(一ヘクタール當)		穀摺歩合		玄 米 (一ヘクタール當)				穂首イモ チ發生率
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	品質	
100.0	568	5438.1 (30石146)	83.0	58.8	2561.1 (682貫961)	801	3197.4 (17石725)	上ノ下	1.0
89.1	567	4903.3 (27石181)	82.5	59.2	2292.0 (611貫201)	790	2902.5 (16石090)	上ノ下	0.2
72.1	570	4233.1 (23石466)	82.8	58.5	1994.5 (531貫867)	802	2476.3 (13石707)	上ノ下	0.9
67.1	568	3863.1 (21石415)	83.0	60.2	1817.8 (485貫281)	783	2324.1 (12石884)	上ノ下	0.4

旭 一 號 播種期七月十五日、十日、五日六月三十日移植期七月二十五日

指數	(一ヘクタール當)		穀摺歩合		玄 米 (一ヘクタール當)				穂首イモ チ發生率
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	品質	
100.0	594	4062.7 (22石522)	82.8	61.7	1996.6 (532貫427)	798	2506.6 (13石895)	上	0.3
118.6	590	5666.4 (31石412)	82.5	61.2	2755.2 (734貫721)	776	3463.6 (19石200)	上	0.6
96.8	622	4826.0 (26石753)	82.8	62.5	2448.6 (652貫961)	812	3020.4 (16石744)	上ノ下	0.4
81.4	580	4493.7 (24石911)	83.0	59.8	2161.6 (576貫427)	806	2684.3 (14石880)	上ノ下	0.5

區最モ劣レリ



嘉 義

調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育 日數	成 熟 時			穀	
				稈長	穂數	穂長	重 量	四ヶ年 平均重量
(1) 10日苗區	10.1	11.3	111	90.9	9.6	21.3	2562.5 (684貫334)	(3) 3341.9 (891貫174)
(2) 15日苗區	9.28	10.1	114	95.4	19.4	22.2	3193.2 (851貫521)	3662.2 (976貫588)
(3) 20日苗區	9.26	10.30	117	95.3	10.1	21.1	3607.8 (962貫081)	3846.3 (1025貫681)
(4) 25日苗區	9.23	10.29	121	91.6	11.1	21.2	3045.0 (821貫001)	3732.4 (995貫308)

三ヶ年平均成績ニヨレバ20日苗區收量最モ多ク15日苗區25日苗區順次相亞ギ10日苗

嘉 義

調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育 日數	成 熟 時			穀	
				稈長	穂數	穂長	重 量	四ヶ年 平均重量
(1) 10日苗區	9.27	11.3	111	93.9	9.4	21.6	3080.6 (821貫494)	(3) 3476.0 (926貫934)
(2) 15日苗區	9.27	11.1	114	94.4	9.0	22.5	3058.9 (815貫734)	3654.3 (974貫481)
(3) 20日苗區	9.23	10.30	117	94.7	9.3	21.8	3316.7 (884貫454)	3644.2 (971貫788)
(4) 25日苗區	9.21	10.28	120	88.0	9.0	20.8	2976.7 (793貫788)	3670.1 (978貫695)

四ヶ年平均成績ニヨレバ25日苗區收量最モ多ク15日苗區20日苗區順次亞ギ10日苗區

晩 一 號 播種期七月十五日、十日五日、六月三十日移植期七月二十五日

指數	一ヘクタール當		穀摺歩合		玄 米 (一ヘクタール當)				穂首イモ チ發生率
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	品質	
91.3	564	4549.2 (25石218)	82.5	58.9	2114.1 (563貫761)	793	2667.4 (14石787)	中ノ上	0.2
100.0	574	5566.6 (30石858)	82.8	59.4	2642.1 (704貫561)	799	3306.5 (18石330)	上ノ下	0
105.0	574	5290.2 (34石870)	83.0	60.1	2902.3 (797貫948)	793	3767.5 (20石885)	上ノ下	0.1
101.9	572	5330.1 (29石547)	82.4	58.7	2503.7 (668貫988)	803	3129.2 (17石347)	上ノ下	0.6

區著シク劣レリ

晩 二 號 播種期七月十五日、十日、五日六月三十日移植期七月二十五日

指數	一ヘクタール當		穀摺歩合		玄 米 (一ヘクタール當)				穂首イモ チ發生率
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	品質	
95.1	571	5394.2 (29石903)	83.0	58.5	2566.2 (681貫654)	812	3148.8 (17石455)	中	0
100.0	579	5288.1 (29石315)	83.0	59.7	2539.0 (677貫068)	805	3153.6 (17石482)	上ノ下	0.3
99.7	582	5703.7 (31石618)	83.0	59.7	2752.8 (734貫081)	809	3404.9 (18石875)	上ノ下	0.5
100.4	582	5114.6 (28石353)	83.3	61.1	2478.1 (660貫827)	793	3126.1 (17石330)	上ノ下	0

最モ劣レリ



調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月日	成熟期 月日	生育 日數	成 熟 時			収 量	
				穂長	穂數	穂長	重 量	四ヶ年 平均重量
				本	本	本	本	本
(1) 10日苗區	9.29	11.3	111	93.1	11.5	21.7	3051.7 (815貫788)	(3) 3349.6 (89.貫228)
(2) 15日苗區	9.28	11.3	116	94.0	9.6	22.1	2947.7 (786貫688)	3689.7 (985貫921)
(3) 20日苗區	9.28	10.31	118	94.1	10.8	21.5	3305.6 (881貫494)	3747.2 (999貫255)
(4) 25日苗區	9.21	10.28	120	88.8	10.6	21.0	2710.6 (722貫828)	3570.7 (952貫188)

四ヶ年平均成績ニヨレバ20日苗區收量最モ多ク15日苗區25日苗區之レニ亞ギ10日苗區

調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月日	成熟期 月日	生育 日數	成 熟 時			収 量	
				穂長	穂數	穂長	重 量	四ヶ年 平均重量
				本	本	本	本	本
(1) 10日苗區	9.29	11.2	110	82.1	17.2	17.9	3098.4 (826貫241)	(3) 3263.9 (870貫374)
(2) 15日苗區	9.29	11.1	114	83.8	14.9	18.2	3147.8 (839貫414)	3506.8 (935貫148)
(3) 20日苗區	9.25	10.30	117	83.2	14.8	18.5	3148.6 (839貫628)	3445.4 (918貫774)
(4) 25日苗區	9.23	10.30	122	73.5	14.2	18.8	2925.7 (780貫188)	3526.7 (940貫455)

四ヶ年平均成績ニヨレバ25日苗區收量最モ多ク15日苗區20日苗區之レニ亞ギ10日苗區

指數	一ヘクタール當		収摺歩合		支 米 (一ヘクタール當)			穂首イモ 子發生率
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	
	凡	立	%	%	凡	凡	立	
90.8	578	5284.0 (29石292)	83.0	60.0	2533.3 (675貫548)	800	3168.8 (17石566)	中ノ上 0
100.0	583	5663.5 (28石070)	82.5	60.3	2433.5 (648貫934)	798	3051.1 (16石914)	中ノ上 0
101.6	579	5709.1 (31石648)	83.0	59.9	2742.7 (731貫388)	803	3415.3 (18石933)	上ノ下 0.3
96.8	592	4583.4 (25石408)	83.0	61.8	2248.8 (599貫681)	800	2811.2 (15石584)	中ノ上 0.4

最モ劣レリ

指數	一ヘクタール當		収摺歩合		支 米 (一ヘクタール當)			穂首イモ 子發生率
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	
	凡	立	%	%	凡	凡	立	
93.1	595	5211.8 (28石832)	83.5	61.6	2587.1 (689貫894)	806	3312.0 (17石806)	上ノ下 0
100.0	593	5314.1 (29石439)	83.3	61.8	2620.7 (698貫854)	799	3280.2 (18石184)	上ノ下 0.3
98.2	606	5196.2 (28石805)	83.3	63.3	2621.2 (698貫988)	793	3284.6 (18石203)	上ノ下 0.6
100.6	610	4785.7 (26石530)	83.0	63.4	2426.6 (647貫094)	800	2228.7 (12石355)	上ノ下 0.4

區最モ劣レリ



臺 中

調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月日	成熟期 月日	生育 日数	成 熟 時			穀	
				稈長	穂数	穂長	重 量	四ヶ年 平均重量
(1) 10日苗區	9.27	11.3	111	80.6	14.7	18.4	2825.0 (753貫334)	(3) 3242.1 (864貫561)
(2) 15日苗區	9.29	10.31	112	85.3	15.2	18.7	3145.9 (838貫908)	3558.5 (948貫935)
(3) 20日苗區	9.25	10.29	116	84.9	15.5	18.3	3298.8 (879貫681)	3514.9 (937貫308)
(4) 25日苗區	9.23	10.30	122	79.6	15.2	18.5	3187.5 (850貫001)	3464.6 (923貫894)

四ヶ年平均成績ニヨレバ15日苗區收量最モ多ク20日苗區25日苗區之レニ亞ギ10日苗區

爲

調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月日	成熟期 月日	生育 日数	成 熟 時			穀	
				稈長	穂数	穂長	重 量	六ヶ年 平均重量
(1) 30日苗區	10.4	11.12	140	129.2	9.4	23.3	2342.3 (624貫614)	3428.8 (914貫348)
(2) 40日苗區	10.1	11.10	148	127.5	9.3	22.8	2549.3 (679貫814)	3450.3 (920貫081)
(3) 50日苗區	9.29	11.8	156	124.6	10.9	23.1	2749.3 (733貫148)	3543.5 (944貫935)

六ヶ年平均成績ニヨレバ50日苗區收量最モ多ク40日苗區30日苗區順次相亞グ

特 二 號 播種期七月十五日、二十日、五日六月三十日移植期七月二十五日

(一ヘクタール當)			穀摺歩合		玄 米 (一ヘクタール當)				穂首イモ チ發生率
指數	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	品質	
91.1	589	4797.9 (26石592)	82.8	60.7	2337.7 (623貫387)	803	2911.4 (16石139)	中ノ上	0
100.0	594	5300.5 (29石383)	82.8	61.3	2603.3 (694貫214)	802	3248.6 (18石009)	中ノ上	0.3
98.8	596	5539.4 (30石708)	82.5	60.3	2721.5 (725貫734)	815	3339.0 (18石510)	上ノ下	0.6
97.4	604	5279.8 (29石269)	84.0	63.8	2677.5 (714貫001)	775	3366.7 (18石664)	上ノ下	0.5

最モ劣レリ

卵 播種期六月二十五日、十五日、五日移植期七月二十五日

(一ヘクタール當)			穀摺歩合		玄 米 (一ヘクタール當)				穂首イモ チ發生率
指數	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	品質	
100.0	504	4654.6 (25石803)	81.0	54.3	1896.7 (505貫787)	752	2490.3 (13石805)	中ノ上	0.5
100.6	494	5159.8 (28石603)	80.3	53.2	2047.2 (545貫921)	746	2743.2 (15石207)	上ノ下	1.0
103.3	496	5550.4 (30石769)	80.7	53.3	2217.6 (591貫361)	751	2952.1 (16石365)	上ノ下	0.2



(二) 播種期對移植期試驗 (昭和四年ヨリ繼續)

目的 適當ナル播種期及移植ノ適期ヲ知ラントスルニアリ。

供試品種

第一期作 竹 成 大阪旭一號 伊豫仙石四號  
第二期作 大阪旭一號 伊豫仙石四號 鶯 卵

試驗ノ區別

第一期作

一、一月 六日播	二月二十五日植區
二、一月 十三日播	二月二十七日植區
三、一月 二十日播	三月 六日植區
四、一月二十八日播	三月 九日植區
五、二月 四日播	三月 十六日植區
六、二月 十二日播	三月 十九日植區
七、二月 十九日播	三月二十六日植區
八、二月二十六日播	三月二十八日植區
九、三月 六日播	四月 五日植區

第二期作

一、六月 十三日播	七月 一日植區
二、六月 十九日播	七月 七日植區
三、六月二十七日播	七月 十五日植區
四、七月 五日播	七月二十三日植區
五、七月 十二日播	七月 三十日植區
六、七月二十一日播	八月 八日植區
七、七月二十八日播	八月 十五日植區
八、八月 五日播	八月二十三日植區

九、八月 十二日播 八月 三十日植區

備考 本期作鶯卵ニ於テハ内地種ト移植期ハ同一ナルモ苗代日數ヲ長クスル

結果各區共内地種ヨリ十七日間早播キセリ。

供試面積及區制 一區0.3アール單區制

成 績 次ノ如シ



第 竹

調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育 日數	成 熟 時			穀	
				稈長	穂數	穂長	重 量	四ヶ年 平均重量
1 { 1月 6日播	5.18	6.18	164	82.5	15.9	16.0	3750.0 (1000貫001)	2931.7 (781貫788)
1 { 2月 25日植								
2 { 1月 13日播	5.20	6.20	159	84.5	16.1	16.7	3970.0 (1053貫668)	2987.5 (796貫668)
2 { 2月 27日植								
3 { 1月 29日播	5.21	6.25	157	83.4	16.0	16.0	4140.0 (1104貫001)	3227.5 (860貫668)
3 { 3月 6日植								
4 { 1月 28日播	5.23	6.27	151	85.5	16.3	16.6	3765.0 (1074貫001)	3068.8 (818貫348)
4 { 3月 9日植								
5 { 2月 4日播	5.24	6.29	146	90.1	19.4	17.1	4610.0 (1229貫335)	3452.5 (920貫668)
5 { 3月 16日植								
6 { 2月 12日播	5.26	7.5	144	97.4	23.4	18.6	4920.0 (1312貫002)	3700.0 (936貫668)
6 { 3月 19日植								
7 { 2月 19日播	5.28	7.6	133	91.0	22.8	17.4	4120.0 (1098貫668)	3498.8 (933貫014)
7 { 3月 26日植								
8 { 2月 26日播	5.30	7.8	133	93.3	22.6	18.9	4010.0 (1069貫335)	3390.0 (904貫001)
8 { 3月 23日植								
9 { 3月 6日播	6.2	7.14	130	97.1	20.7	20.7	3940.0 (1050貫668)	3087.5 (823貫334)
9 { 4月 5日植								

四ヶ年平均成績ニヨレバ第六區收量最モ多ク第七區之レニ亞ギ第五區第八區順次相  
大 阪

調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育 日數	成 熟 時			穀	
				稈長	穂數	穂長	重 量	四ヶ年 平均重量
1 { 1月 6日播	5.23	6.29	175	87.4	16.1	16.2	4375.0 (1166貫668)	3891.7 (1037貫788)
1 { 2月 25日植								
2 { 1月 13日播	5.25	7.1	170	88.1	16.7	17.5	4655.0 (1241貫335)	4088.8 (1090貫348)
2 { 2月 27日植								
3 { 1月 20日播	5.27	7.5	167	88.5	17.5	16.6	5110.0 (1362貫668)	4345.0 (1153貫668)
3 { 3月 6日植								
4 { 1月 23日播	5.28	7.6	160	92.4	15.9	17.4	5175.0 (1390貫002)	4235.0 (1119貫335)
4 { 3月 9日植								
5 { 2月 4日播	5.30	7.9	156	96.7	23.0	18.3	5520.0 (1472貫002)	3941.3 (1051貫015)
5 { 3月 16日植								
6 { 2月 12日播	6.1	7.10	149	96.3	24.9	18.5	5860.0 (1562貫668)	4221.3 (1125貫681)
6 { 3月 19日植								
7 { 2月 19日播	6.3	7.12	144	93.4	26.5	18.2	5385.0 (1569貫335)	4130.6 (1101貫495)
7 { 3月 26日植								
8 { 2月 26日播	6.6	7.17	142	93.1	24.3	17.9	5580.0 (1488貫002)	3982.5 (1062貫001)
8 { 3月 28日植								
9 { 3月 6日播	6.13	7.20	136	93.5	18.5	19.6	5195.0 (1385貫335)	3549.1 (946貫428)
9 { 4月 5日植								

四ヶ年平均成績ニヨレバ第三區第四區第六區收量多ク第七區、第二區第八區、第五

期 作  
成

指數	(一ヘクタール當)		穀摺歩合		玄 米 (一ヘクタール當)				穂首イモ チ發生率
	立重	容 量	重 量	容 量	重 量	立重	容 量	品質	
83.8	529	7088.9 (39石297)	80.0	53.4	3000.0 (800貫001)	792	3787.9 (20石993)	上ノ下	31.4
85.4	533	7448.4 (41石290)	80.0	54.7	3176.0 (846貫934)	779	4077.0 (22石601)	上ノ下	19.9
92.2	547	7568.6 (41石957)	81.0	56.2	3353.4 (894貫241)	789	4257.2 (23石561)	上	26.85
87.7	556	6771.6 (37石538)	80.0	56.7	3013.0 (805貫201)	785	3836.9 (21石270)	上ノ下	10.4
93.7	547	8427.8 (46石720)	80.5	55.8	3711.1 (989貫628)	789	4703.5 (26石074)	上	10.8
105.8	547	8994.5 (45石861)	77.5	54.8	3813.0 (1016貫801)	773	4932.7 (27石344)	上	10.3
100.9	546	7345.8 (40石721)	80.0	56.1	3296.0 (878貫934)	779	4231.1 (23石455)	上	11.6
96.9	536	7481.3 (石)	79.5	55.3	3188.0 (850貫134)	771	4134.8 (22石921)	上ノ下	8.0
88.2	563	6936.6 (38石453)	78.5	56.6	3092.9 (824貫774)	788	3925.0 (21石758)	上ノ下	10.5

亞ギ以下大差ナシ  
旭 一 號

指數	(一ヘクタール當)		穀摺歩合		玄 米 (一ヘクタール當)				穂首イモ チ發生率
	立重	容 量	重 量	容 量	重 量	立重	容 量	品質	
92.2	583	7504.3 (41石600)	82.0	60.4	3587.5 (956貫668)	792	4529.7 (25石110)	上ノ下	8.6
96.9	592	7863.2 (43石590)	83.5	62.1	3886.9 (1036貫508)	796	4883.1 (27石069)	上	4.7
102.9	587	8705.3 (48石258)	82.5	61.4	4215.8 (1124貫215)	789	5343.2 (29石620)	上	6.1
100.3	587	8816.0 (48石871)	82.5	60.5	4269.4 (1138貫508)	800	5336.7 (29石584)	上	2.0
93.4	601	9134.7 (50石915)	83.5	63.2	4609.2 (1227貫122)	794	5805.0 (32石180)	上	1.6
100.0	574	10209.1 (56石594)	81.0	59.7	4746.6 (1265貫762)	779	6093.2 (33石778)	上	1.6
97.9	560	10508.9 (58石256)	81.5	58.7	4796.3 (1279貫015)	778	6164.9 (34石175)	上ノ下	1.9
94.3	571	9772.3 (54石173)	83.5	61.4	4659.3 (1242貫482)	776	6004.3 (33石285)	上ノ下	1.3
84.1	556	9343.5 (51石797)	82.5	57.8	4285.9 (1142貫908)	794	5337.8 (29石923)	上ノ下	2.2

區第一區收量大差ナク順次相亞ギ第九區最モ劣レリ





伊 豫 仙

調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育 日數	成熟時			穀	
				穂長	穂數	穂長	重 量	四ヶ年 平均重量
1 { 1月 6日播 2月 25日植	5.29	7.6	182	105.4	15.4	22.8	4870.0 (1293貫668)	4110.0 (1096貫001)
2 { 1月 13日播 2月 27日植	6.2	7.7	176	105.9	13.4	21.3	4520.0 (1205貫335)	4105.0 (1094貫668)
3 { 1月 20日播 3月 6日植	6.4	7.5	167	104.4	14.3	21.7	5180.0 (1114貫668)	4620.0 (1232貫002)
4 { 1月 28日播 3月 9日植	6.6	7.12	166	103.7	15.3	21.8	4670.0 (1245貫335)	4127.5 (1109貫668)
5 { 2月 4日播 3月 16日植	6.9	7.19	166	108.2	18.2	21.8	5200.0 (1386貫668)	4596.3 (1201貫682)
6 { 2月 12日播 3月 19日植	6.15	7.18	157	107.2	18.7	22.1	4480.0 (1194貫668)	3806.3 (1015貫015)
7 { 2月 19日播 3月 26日植	6.18	7.23	155	103.2	19.4	22.2	4620.0 (1232貫002)	3355.0 (894貫668)
8 { 2月 26日播 3月 28日植	6.23	8.5	161	103.7	16.8	21.0	3250.0 (866貫688)	2470.9 (658貫907)
9 { 3月 6日播 4月 5日植	6.25	8.14	160	103.2	15.8	20.2	2155.6 (574貫827)	1927.5 (514貫001)

四ヶ年平均成績ニヨレバ第三區收量最モ多ク第五區第四區第一區第二區大差ナク順

第 二 大 阪

調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育 日數	成熟時			穀	
				穂長	穂數	穂長	重 量	四ヶ年 平均重量
1 { 6月 13日播 7月 1日植	8.25	10.2	111	89.5	11.5	18.5	2290.0 (610貫667)	3214.9 (857貫308)
2 { 6月 19日播 7月 7日植	9.1	10.8	111	89.6	15.4	18.9	3280.0 (874貫688)	3624.7 (966貫588)
3 { 6月 27日播 7月 15日植	9.8	10.14	109	83.7	15.7	17.7	2790.0 (744貫001)	3053.8 (814貫348)
4 { 7月 5日播 7月 23日植	9.15	10.19	106	82.0	14.8	18.0	2980.0 (794貫668)	2729.6 (727貫894)
5 { 7月 12日播 7月 30日植	9.8	10.23	103	79.8	16.5	16.8	3670.0 (978貫668)	3146.8 (839貫143)
6 { 7月 21日播 8月 8日植	9.24	10.28	99	88.1	16.2	17.0	3170.0 (845貫334)	2922.5 (779貫334)
7 { 7月 28日播 8月 15日植	9.29	10.31	95	77.8	15.7	17.3	1855.0 (494貫667)	1746.8 (465貫814)
8 { 8月 5日播 8月 23日植	10.4	11.6	93	65.9	19.2	15.1	1215.0 (324貫000)	1238.8 (330貫347)
9 { 8月 12日播 8月 30日植	10.10	11.15	95	48.9	19.2	13.7	595.0 (158貫667)	557.5 (148貫667)

四ヶ年平均成績ニヨレバ第二區收量最モ多ク第三區第一區第五區第六區第四區之レ  
植最モ良好ナリ

石 四 號

(一ヘクタール當)		稲摺歩合		支 米 (一ヘクタール當)				穂首イモ チ發生率	
指數	立重	容 量	重量	容 量	重 量	立重	容 量		品質
99.6	551	8838.5 (48石996)	80.5	56.6	3920.4 (1045貫441)	783	5006.8 (27石755)	上ノ下	1.6
99.5	554	8158.8 (45石228)	81.0	56.9	3661.2 (976貫321)	788	4646.2 (25石756)	上ノ下	0.19
111.9	556	9316.6 (51石647)	81.0	56.7	4195.8 (1118貫881)	794	5284.4 (29石294)	上ノ下	0.6
100.0	557	8384.2 (46石478)	81.0	57.5	3782.7 (1008貫721)	784	4824.9 (26石747)	上ノ下	1.2
109.2	564	9219.9 (51石111)	82.0	58.8	4264.0 (1137貫068)	787	5418.0 (30石035)	上ノ下	1.3
92.2	554	8086.6 (44石828)	82.5	58.0	3896.0 (985貫601)	788	4690.4 (26石001)	中ノ上	1.0
81.3	559	8264.8 (45石816)	83.5	59.2	3857.7 (1028貫721)	788	4895.6 (27石139)	中ノ上	1.4
59.9	519	6273.6 (34石778)	79.0	52.6	2567.5 (684貫668)	780	3291.7 (18石248)	中ノ下	1.1
46.7	544	3962.5 (21石966)	81.0	55.6	1746.0 (465貫001)	783	2201.8 (12石206)	中ノ下	1.6

次相亞ギ第七區以下順次著シク減收セリ

期 作

旭 一 號

(一ヘクタール當)		稲摺歩合		支 米 (一ヘクタール當)				穂首イモ チ發生率	
指數	立重	容 量	重量	容 量	重 量	立重	容 量		品質
117.8	576	3975.7 (22石039)	82.5	59.9	1889.3 (503貫814)	793	2382.4 (13石297)	上ノ下	0
132.8	564	5815.6 (32石239)	82.5	59.7	2706.0 (721貫601)	780	3469.2 (19石232)	上ノ下	0
118.9	563	4955.6 (27石471)	83.5	60.9	2329.7 (621貫254)	772	3017.7 (16石729)	上ノ下	1.8
100.0	575	5187.6 (28石730)	82.5	60.0	2458.5 (655貫601)	791	3108.1 (17石330)	上	0.7
115.3	581	6316.7 (35石017)	84.0	62.6	3082.8 (822貫081)	779	3957.4 (21石938)	上	1.1
107.1	593	5345.7 (29石634)	81.5	61.0	2583.6 (688貫961)	792	3262.1 (18石083)	上	1.2
64.0	584	3176.4 (17石608)	83.5	61.0	1548.9 (413貫041)	799	1938.6 (10石747)	上ノ下	0.4
45.4	574	2116.7 (11石794)	81.5	58.0	990.2 (264貫054)	806	1228.6 (6石811)	上ノ下	0
20.4	566	1053.1 (5石838)	81.0	58.8	482.0 (128貫533)	780	617.9 (3石425)	中	0

ニ亞ギ第七區以下即チ八月十五日以後植付ハ著シク減收シ見込ナシ品質ハ七月下旬



伊 豫 仙

調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育 日数	成 熟 時			重 量		四ヶ年 平均重量	穂首イモ チ発生率
				穂長	穂数	穂長	重 量	四ヶ年 平均重量		
1 { 6月 13日播	9.11	10.22	131	94.5	12.0	21.8	2735.0	3491.3	上ノ下	0.7
7月 1日植							(729貫334)	(931貫014)		
2 { 6月 19日播	9.14	10.24	127	99.2	10.7	22.7	3350.0	3511.3	上ノ下	0.7
7月 7日植							(893貫334)	(936貫348)		
3 { 6月 27日播	9.19	10.27	122	96.9	11.5	21.9	3240.0	3408.8	上	1.7
7月 15日植							(864貫001)	(909貫041)		
4 { 7月 5日播	9.21	10.28	115	104.6	12.0	22.0	3860.0	3522.5	上ノ下	0.5
7月 23日植							(1029貫335)	(939貫335)		
5 { 7月 12日播	9.27	10.29	109	100.5	15.3	22.1	3395.0	3511.3	上	0.7
7月 30日植							(905貫334)	(936貫348)		
6 { 7月 21日播	10. 8	11.10	112	100.5	11.8	21.4	3090.0	3276.3	上ノ下	0
8月 8日植							(824貫001)	(873貫681)		
7 { 7月 28日播	10.11	11.14	109	85.4	9.4	21.9	2510.0	2423.2	上ノ下	0
8月 15日植							(669貫334)	(646貫187)		
8 { 8月 5日播	11.15	11.18	105	80.3	11.2	20.3	2410.0	2050.0	中ノ上	0
8月 23日植							(642貫667)	(546貫667)		
9 { 8月 12日播	10.17	11.20	100	70.4	11.2	20.7	1275.0	1391.3	中ノ上	0
8月 30日植							(340貫000)	(371貫014)		

四ヶ年平均成績ニヨレバ第四區收量最モ多ク第一區ヨリ第五區迄ハ大差ナク第六區  
下旬植最モ良好ナリ

鶯

調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育 日数	成 熟 時			重 量		四ヶ年 平均重量	穂首イモ チ発生率
				穂長	穂数	穂長	重 量	四ヶ年 平均重量		
1 { 5月 27日播	9.30	11. 5	162	145.5	9.4	26.3	3420.0	3463.9	上ノ下	0
7月 1日植							(912貫001)	(925貫041)		
2 { 6月 2日播	10. 1	11. 6	157	149.8	10.9	24.8	2780.0	3150.9	上	0
7月 7日植							(741貫334)	(840貫241)		
3 { 6月 10日播	10. 3	11. 6	149	122.2	10.1	22.5	2480.0	2955.0	上	0
7月 15日植							(661貫334)	(788貫001)		
4 { 6月 18日播	10. 6	11. 9	144	134.0	11.6	22.7	2990.0	2887.5	上	0
7月 23日植							(797貫334)	(770貫001)		
5 { 6月 25日播	10. 8	11.13	141	129.1	13.1	22.0	3025.0	2303.8	上ノ下	0
7月 30日植							(806貫668)	(747貫681)		
6 { 7月 4日播	10.13	11.15	134	123.0	12.6	21.5	2785.0	2525.0	上ノ下	0
8月 8日植							(742貫668)	(675貫334)		
7 { 7月 11日播	10.15	11.20	132	108.4	13.7	19.2	2570.0	2202.0	上ノ下	0
8月 15日植							(685貫334)	(587貫201)		
8 { 7月 19日播	10.18	11.25	129	97.1	11.7	18.2	1650.0	1273.8	中	0
8月 23日植							(440貫000)	(345貫014)		
9 { 7月 26日播	10.21	11.28	125	83.5	12.1	19.0	560.0	708.8	下	0
8月 30日植							(149貫333)	(189貫014)		

四ヶ年平均ニヨレバ早播早植程收量多ク品質良好ナル傾向ヲ認メ得バク第一區ノ收  
亦低下セリ

石 四 號

指數	(一ヘクタール當)		稲摺歩合		玄 米 (一ヘクタール當)			穂首イモ チ発生率	
	立重	容 量	重 量	容 量	重 量	立重	容 量		品質
99.1	521	5240.5 (29石101)	81.5	54.3	2229.0 (594貫401)	782	2850.4 (15石801)	上ノ下	0.7
99.7	535	6261.7 (34石712)	82.5	55.6	2763.8 (737貫014)	794	3480.8 (19石296)	上ノ下	0.7
96.8	547	5923.2 (32石835)	82.5	57.7	2673.0 (712貫801)	782	3418.2 (18石949)	上	1.7
100.0	552	6992.8 (38石765)	82.0	57.7	3165.0 (844貫054)	784	4037.2 (22石380)	上ノ下	0.5
99.7	572	5935.3 (32石902)	84.0	59.7	2851.8 (760貫481)	805	3542.6 (19石638)	上	0.7
93.0	551	5608.0 (31石088)	81.5	57.6	2518.4 (671貫574)	779	3232.8 (17石921)	上ノ下	0
68.8	572	4388.1 (24石325)	82.5	59.9	2070.8 (552貫214)	788	2627.9 (14石568)	上ノ下	0
58.2	568	4243.0 (23石521)	82.5	59.8	1988.3 (530貫214)	784	2536.0 (14石058)	中ノ上	0
39.5	536	2378.7 (13石186)	81.5	56.9	1039.1 (277貫094)	768	1353.0 (7石500)	中ノ上	0

稍劣レリ第七區以下即チ八月十五日植以後ハ收量著シク少ク見込ナシ品質ハ七月中

卯

指數	(一ヘクタール當)		稲摺歩合		玄 米 (一ヘクタール當)			穂首イモ チ発生率	
	立重	容 量	重 量	容 量	重 量	立重	容 量		品質
120.1	495	6909.1 (38石301)	81.5	53.1	2787.3 (743貫281)	760	3667.5 (20石331)	上ノ下	0
109.1	474	5865.0 (32石513)	81.0	50.9	2251.8 (600貫481)	755	2982.5 (16石533)	上	0
102.3	531	4670.4 (25石890)	81.5	55.8	2021.2 (538貫987)	776	2604.6 (14石439)	上	0
100.0	516	5794.6 (32石122)	82.5	56.0	2466.8 (657貫814)	760	3245.7 (17石993)	上	0
97.1	510	5931.4 (32石881)	82.0	56.1	2480.5 (661貫467)	746	3325.1 (18石433)	上	0
87.4	497	5603.6 (31石064)	81.0	54.6	2255.9 (601貫574)	737	3060.9 (16石968)	上ノ下	0
76.3	523	4914.0 (27石241)	28.0	57.3	2107.4 (561貫974)	748	2817.4 (15石618)	上ノ下	0
44.8	529	3119.1 (17石291)	81.0	56.2	1336.5 (356貫400)	762	1753.9 (9石723)	中	0
24.5	510	1098.0 (6石087)	79.5	53.4	445.2 (118貫720)	759	586.6 (3石252)	下	0

量最モ多ク以下第四區迄大差ナク第五區之レニ亞ギ第六區以下著シク減收シ品質モ



(三) 水田中耕除草方法試験 (昭和六年第二期作着手)

目的 水田中耕除草器使用ニヨル除草方法及時期ノ差異ガ水稻ノ生育收量並ニ品質等ニ及ボス影響如何ヲ知ラントスルニアリ。

供試品種

第一期作 旭 臺中六十五號  
第二期作 旭 鷺 卵

試験ノ區分

	除草回数
一、無 除 草 區	〇
二、本島在來手取二回區	二
三、同 三回區	三
四、八反取三回使用區	三
五、除草器三回使用區	三
六、一番及二番除草器使用區	二
七、一番手取二番三番除草器使用區	三
八、一番除草器使用二番及三番手取區	三
九、一番及二番除草器使用三番手取區	三
一〇、一番及三番除草器使用二番手取區	三
一一、一、二、三番除草器使用四番手取區	四
一二、一、三番除草器二、四番手取區	四

除草ノ時期

一、二回除草ノ場合第一回除草ハ挿秧後二週間目 第二回ハ第一回後二週間目

二、三回除草ノ場合第一回挿秧後二週間目 第二回以後七日目毎トス

三、四回除草ノ場合第一回挿秧後二週間目 第二回第一回後七日目以下七日目毎トス

區 制 一區〇・四「アール」二區制

成 績 次ノ如シ



調査項目 験ノ試區別	種揃期	成熟期	生育 日數	成 熟 時			重 量
				科長	穗數	穗長	
	月日	月日	日	釐	本	釐	斤
(1) 無除草區	5.26	7.4	163	84.7	16.0	17.2	3132.0 (835貫201)
(2) 本島在來手取二 回區	5.27	7.5	164	85.6	16.3	17.1	3717.0 (991貫201)
(3) 本島在來手取三 回區	5.27	7.5	164	86.9	16.8	18.0	4922.5 (1312貫668)
(4) 八反取三回使用 區	5.26	7.4	163	87.0	18.4	17.7	4117.0 (1097貫868)
(5) 除草器三回使用 區	5.27	7.5	164	87.5	17.9	17.8	4224.0 (1126貫401)
(6) 一番二番除草器 使用區	5.26	7.5	164	86.9	17.7	16.8	4165.2 (1110貫721)
(7) 一番手取二三番 除草器使用區	5.27	7.5	164	86.8	19.3	16.4	5101.5 (1360貫402)
(8) 一番除草器使用 二番三番手取區	5.27	7.5	164	91.7	20.9	17.0	5101.5 (1360貫402)
(9) 一番二番除草器 使用三番手取區	5.27	7.5	164	91.2	16.6	17.8	5028.5 (1340貫935)
(10) 一番三番除草器 使用二番手取區	5.27	7.5	164	90.8	18.4	17.3	4779.0 (1274貫402)
(11) 一二三番除草器 使用四番手取區	5.28	7.5	164	89.7	19.8	17.3	5200.0 (1386貫668)
(12) 一番三番除草器 使用二四番手取 區	5.28	7.5	164	88.7	21.5	16.8	5607.0 (1495貫202)

以上ノ成績ニヨレバ第12區收量最モ多ク第11區之レニ亞ギ 第7區第8區第9區大差ナ

播種期一月二十四日移植期三月十七日

指數	(一ヘクタール當)		糶摺歩合		支 米 (一ヘクタール當)			
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	品質
	瓦	立	%	%	瓦	瓦	立	
84.3	624	5019.2 (27石824)	84.0	65.8	2630.9 (701貫574)	796	3305.1 (18石322)	中ノ上
100.0	605	6143.8 (34石058)	84.5	64.7	3140.9 (837貫574)	790	3975.8 (22石040)	中ノ上
132.4	612	8043.3 (44石588)	84.0	64.8	4134.9 (1102貫641)	793	5214.2 (28石905)	中ノ上
110.8	613	6716.2 (37石231)	83.5	64.9	3437.7 (916貫721)	789	1357.0 (24石153)	中ノ上
113.6	613	6890.7 (38石199)	82.5	63.9	3484.8 (929貫281)	791	4405.6 (24石422)	上ノ下
112.1	615	6772.7 (37石544)	84.5	65.9	3519.6 (938貫561)	788	4466.5 (24石760)	上ノ下
137.2	609	8376.8 (46石437)	84.5	64.7	4310.8 (1149貫548)	795	5422.3 (30石059)	上ノ下
137.2	602	8474.3 (46石977)	84.0	63.8	4285.3 (1142貫748)	793	5403.9 (29石957)	中
135.3	614	8189.7 (45石400)	84.5	65.1	4249.1 (1133貫095)	797	5331.3 (29石554)	中ノ上
128.6	609	7847.3 (43石502)	84.5	64.9	4038.3 (1076貫881)	793	5092.4 (28石230)	上ノ下
139.9	604	8609.2 (47石725)	84.0	64.1	4368.0 (1164貫801)	792	5515.1 (30石573)	中ノ上
150.8	603	9293.5 (51石546)	84.5	64.3	4737.9 (1263貫442)	793	5974.7 (33石121)	中ノ上

ク第3區之レニ亞ギ第2區第1區收量少シ



臺 中 六

調 査 項 目 試 験 ノ 區 別	穂 抽 期 月 日	成 熟 期 月 日	生 育 日 數	成 熟 時			重 量 斤
				科 長	穂 數	穂 長	
(1) 無 除 草 區	5.30	7.8	167	98.8	14.7	18.5	3549.0 (946貫401)
(2) 本島在來手取二 回區	6.3	7.10	169	101.9	16.7	19.3	4482.0 (1195貫201)
(3) 本島在來手取三 回區	6.3	7.10	169	104.1	16.5	19.1	4787.3 (1276貫615)
(4) 八反取三回使用 區	6.3	7.10	169	102.7	15.4	18.7	4482.0 (1195貫201)
(5) 除草器三回使用 區	6.3	7.10	169	102.8	15.0	18.4	4781.3 (1275貫015)
(6) 一番二番除草器 使用區	6.3	7.10	169	102.1	15.4	18.2	4389.0 (1170貫401)
(7) 一番手取二番三 番除草器使用區	6.3	7.10	169	99.3	16.2	18.8	4752.0 (1267貫202)
(8) 一番除草器使用 二番三番手取區	6.3	7.10	169	100.5	15.7	18.6	5012.0 (1336貫535)
(9) 一番二番除草器 使用三番手取區	6.3	7.10	169	102.6	13.9	18.8	4720.0 (1258貫668)
(10) 一番三番除草器 使用二番手取區	6.3	7.10	169	99.9	15.3	18.1	4693.3 (1251貫548)
(11) 一二三番除草器 使用四番手取區	6.3	7.10	169	102.4	16.8	18.9	5095.2 (1358貫722)
(12) 一番三番除草器 使用二四番手取 區	6.3	7.10	169	104.9	17.1	18.3	5133.3 (1368貫882)

以上ノ成績ニヨレバ第12區第11區收量最モ多ク 第8區第3區第5區第7區第9區第10區

六 十 五 號

播種期一月二十四日移植期三月十七日

指 數	(一ヘクタール當)		粃 摺 歩 合		玄 米 (一ヘクタール當)			品 質
	立 重	容 量	重 量	容 量	重 量	立 重	容 量	
77.0	609	5827.6 (32石305)	81.5	64.4	2892.4 (777貫308)	771	3751.5 (20石795)	中
100.0	609	7359.6 (40石798)	81.5	63.8	3652.8 (974貫081)	778	4695.2 (26石028)	中
106.8	612	7822.4 (43石363)	81.5	64.5	3901.7 (1040貫455)	773	5047.4 (27石980)	中ノ上
100.0	616	7276.0 (40石335)	82.5	64.8	3697.7 (986貫055)	784	4716.4 (26石145)	上ノ下
106.7	614	7787.2 (43石168)	82.5	65.5	3944.6 (1051貫895)	773	5103.0 (28石288)	上ノ下
97.9	605	7254.5 (40石215)	81.5	63.0	3577.0 (953貫868)	783	4568.4 (25石325)	上ノ下
106.0	614	7739.4 (42石903)	82.5	64.7	3920.4 (1045貫441)	783	5006.9 (28石756)	上ノ下
111.8	621	8070.9 (44石741)	82.5	65.3	4134.9 (1102貫641)	785	5267.4 (29石200)	上ノ下
105.3	611	7725.0 (42石824)	82.5	63.8	3894.0 (1038貫401)	790	4929.1 (27石324)	上ノ下
104.7	619	7582.1 (42石031)	83.0	65.9	3895.5 (1038貫801)	780	4994.2 (27石685)	上ノ下
113.7	623	8178.5 (45石338)	82.5	65.5	4203.5 (1120貫937)	785	5354.8 (29石684)	上ノ下
114.5	611	8401.5 (46石574)	82.5	64.6	4235.0 (1129貫335)	780	5429.5 (30石098)	上ノ下

大差ナク順次相亞ギ第2區第1區最モ劣レリ



調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月 日	成熟期 月 日	生育 日數	成 熟 時			重 量
				稈長	穂數	穂長	
(1) 無除草器	9.16	10.26	104	74.7	14.0	16.6	1468.0 (391貫467)
(2) 本島在來手取二回區	9.17	10.27	105	76.9	14.9	17.3	2622.6 (699貫361)
(3) 本島在來手取三回區	9.17	10.27	105	78.4	17.6	17.0	2515.6 (670貫828)
(4) 八反取三回區	9.17	10.27	105	76.7	16.6	17.5	2559.4 (682貫508)
(5) 除草器三回使用區	9.17	10.27	105	79.6	17.0	17.9	2736.0 (729貫601)
(6) 一番二番除草器使用區	9.17	10.27	105	76.7	15.0	17.1	2806.8 (748貫481)
(7) 一番手取二番三番除草器使用區	9.17	10.27	105	77.9	15.0	17.2	2588.8 (690貫348)
(8) 一番除草器使用二番三番手取區	9.17	10.27	106	77.2	15.0	17.3	2817.8 (751貫414)
(9) 一番及二番除草器使用三番手取區	9.17	10.27	105	76.5	14.6	17.1	2714.1 (723貫761)
(10) 一番及三番除草器使用二番手取區	9.17	10.27	105	75.6	13.4	16.7	2569.3 (685貫148)
(11) 一二三番除草器使用四番手取區	9.17	10.27	105	78.5	15.2	17.1	2852.3 (760貫614)
(12) 一二三番除草器二四番手取區	9.17	10.27	105	78.8	15.3	17.0	2833.6 (755貫628)

備考 前年(昭和六年)第二期作ハ螟虫ノ被害多ク普通ノ生育ニアラザリシヲ以テ第11區及第12區收量最モ多ク第8區第6區第5區第9區大差ナク之レニ亞ギ第

播種期七月十五日移植期八月一日

指數	(一ヘクタール當)		稲播歩合		支 米 (一ヘクタール當)			
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	品質
56.0	604	2430.5 (13石473)	82.0	62.5	1203.8 (321貫014)	793	1518.0 (8石415)	上ノ下
100.0	603	4349.3 (24石110)	82.5	62.7	2163.7 (576貫987)	793	2728.5 (15石125)	上ノ下
95.9	607	4144.4 (22石974)	83.5	63.1	2100.6 (560貫161)	803	2615.9 (14石501)	上
97.6	597	4287.2 (23石766)	83.0	62.2	2124.3 (566貫481)	797	2665.4 (14石776)	上
104.3	608	4500.0 (24石946)	83.0	64.2	2270.8 (605貫547)	786	2889.1 (16石016)	上ノ下
107.0	609	4608.8 (25石549)	83.5	64.8	2343.7 (624貫787)	785	2985.5 (16石550)	上ノ下
98.7	614	4216.3 (23石373)	83.0	63.9	2148.7 (572貫987)	797	2696.0 (14石945)	上ノ下
107.4	600	4696.3 (26石034)	83.0	62.6	2338.7 (633貫654)	795	2941.8 (16石304)	上
103.5	609	4456.6 (24石705)	83.0	64.2	2252.7 (600貫721)	787	2862.3 (15石867)	上
98.0	611	4250.0 (23石310)	82.5	63.5	2119.6 (565貫227)	794	2669.6 (14石799)	上
108.8	599	4761.8 (26石397)	82.5	62.2	2353.2 (627貫521)	795	2960.0 (16石409)	上
108.0	605	4683.7 (25石964)	83.0	63.3	2351.9 (627貫174)	793	2965.8 (16石441)	上

前年ノ收量ハ年平均收量ニ算入セズ  
I區最モ劣レリ



鶯

調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月日	成熟期 月日	生育 日數	成熟時			重量
				穂長	穂數	穂長	
(1) 無除草區	10. 2	11.10	136	108.7	9.0	22.1	1695.9 (452貫241)
(2) 本島在來手取二回區	10. 2	11.12	138	111.6	9.8	21.9	2619.6 (698貫558)
(3) 本島在來手取三回區	10. 3	11.12	138	108.5	10.1	22.2	2914.5 (777貫201)
(4) 八反取三回區	10. 3	11.12	138	111.1	9.4	22.5	2640.7 (704貫188)
(5) 除草器三回使用區	10. 3	11.13	139	112.5	9.6	22.3	2037.4 (543貫307)
(6) 一番二番除草器使用區	10. 3	11.12	138	110.1	10.5	22.7	2810.8 (749貫648)
(7) 一番手取二番三番除草器使用區	10. 3	11.12	138	116.6	8.5	22.2	2752.8 (734貫081)
(8) 一番除草器使用二番三番手取區	10. 3	11.12	138	112.3	8.9	22.1	2657.3 (708貫614)
(9) 一番及二番除草器使用三番手取區	10. 3	11.12	138	107.9	9.1	22.1	2789.6 (743貫894)
(10) 一番及三番除草器使用二番手取區	10. 3	11.12	138	112.7	9.5	21.8	2843.5 (758貫268)
(11) 一二三番除草器使用四番手取區	10. 3	11.12	138	112.6	9.5	22.4	3156.7 (847貫288)
(12) 一三番除草器使用二四番手取區	10. 3	11.13	139	114.8	10.5	21.9	2860.7 (762貫854)

備考 前年(昭和六年)第二期作ニ螟虫ノ被害多ク普通ノ生育状態ニアラザリシヲ  
第11區收量最モ多ク 第3區第12區第10區第6區第9區第7區第8區大差ナク順

卵 播種期六月二十八日移植期八月一日

(一ヘクタール當)			糶摺歩合		支 米 (一ヘクタール當)			
指數	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	品質
64.7	531	3193.7 (17石704)	82.5	57.5	1399.1 (375貫094)	762	1836.1 (10石178)	上ノ下
100.0	533	4914.7 (27石245)	81.5	56.6	2134.9 (569貫307)	767	2783.5 (15石430)	上
111.3	522	5572.7 (30石892)	81.5	56.3	2375.3 (633貫414)	757	3137.8 (17石394)	上
100.8	534	4945.0 (27石413)	82.0	57.5	2165.3 (577貫414)	762	2841.6 (15石752)	上ノ下
77.8	530	3844.2 (21石310)	82.5	57.1	1680.9 (448貫241)	766	2194.3 (12石164)	上ノ下
107.3	522	5384.6 (29石890)	82.0	55.4	2304.8 (614貫614)	772	2985.5 (16石550)	上ノ下
105.1	508	5418.8 (30石039)	80.5	54.5	2216.6 (590貫934)	751	2950.7 (16石357)	上ノ下
101.4	525	5061.6 (28石059)	81.0	56.6	2152.4 (573貫974)	751	2866.1 (15石865)	上
106.5	516	5406.1 (29石969)	82.0	55.4	2287.4 (609貫974)	764	2994.0 (16石597)	上ノ下
108.5	522	5447.2 (30石197)	81.0	55.1	2303.2 (614貫187)	768	2999.0 (16石625)	上
120.5	525	6012.7 (33石331)	81.5	56.7	2572.7 (786貫054)	755	3407.5 (18石889)	上
109.2	520	5501.4 (30石497)	80.5	55.7	2302.9 (614貫107)	751	3066.4 (16石939)	上

以テ前年ノ收量ハ年平均收量ニ算入セス  
次相亞ギ第2區第1區最モ劣レリ



(四) 水稻株出試験 (本年着手)

目的 水稻第一期作株出栽培方法ノ如何ガ再生芽ノ生育収量及ビ品質等ニ及ボス影響ヲ知ラムトス。

試験區分

A. 第一期作苗代日數ノ長短ト再生芽トノ關係

(イ) 供試品種

竹成、中村、早五八號、大阪旭、伊豫仙石三號、伊豫仙石四號、嘉義晚二號、臺中特二號、臺中六五號

(ロ) 試験區分

第一期作三月二十五日植三十日苗區、四十日苗區、五十日苗區

(ハ) 區制 0.1アール單區制

試験成績ヲ概評スレバ次ノ如シ

苗代日數ヲ永クスルニ從ヒ伊豫仙石三號、伊豫仙石四號、嘉義晚二號、臺中特二號ノ四品種ハ程長穂長、長大ナルモ穂數ハ減少スル傾向ヲ示シ大阪旭ニ於テハ程長穂數漸次増大スルモ穂長ハ漸減シ中村ハ該品種ト相反ス、竹成及ビ早五八號ノ兩品種ハ判然タル傾向ヲ認メ難シ、尙ホ品種對苗代日數別収量ヲ觀ルニ中村、早五八號、大阪旭ハ各々三十日最苗モ多ク竹成ハ四十日苗最多キヲ示シ晚稻種ハ一般ニ苗代日數長キニ從ヒ增收ノ傾向アルガ如シ。

B. 刈株ノ高サト灌水ノ深サト再生芽トノ關係

(イ) 供試品種

大阪旭、臺中六五號

(ロ) 試験區分

- (1) 二十柳灌水區
- (2) 十五柳灌水區
- (3) 十柳灌水區
- (4) 五柳灌水區
- (5) 飽水狀態區
- (6) 常時排水區

各區共通、刈株ノ高サハ二十柳、十五柳、十柳、六柳、三柳、地刈ノ六様トセリ

灌水ハ刈株後十五日間ヲ標準トシ以後ハ普通ニ灌水ス

(ハ) 區制 一區0.2アール二區制

試験成績ノ概況次ノ如シ

刈株ノ高サト灌水ノ深サトノ差大ナラザル程、生育良好ニシテ収量多キ

傾向ヲ示シ而モ低刈シテ灌水少ナキ場合結果最モ良好ニシテ刈株ノ高サ低ク灌水深ケレバ過濕ノ爲メ催芽甚ダシク阻害セラレ從而缺株生ジ易ク又高刈シテ灌水僅少ナレバ徒長纖弱苗トナリ生育不整ニシテ有効分蘗少ナク穂ハ短少ニシテ収量減少ス適當ナル刈株ノ高サハ三乃至六柳、灌水ノ程度ハ飽水狀態乃至五柳位迄トナストキハ生育良好ニシテ収量比較的多キガ如キモ正鵠ナル結果ハ累テ試験セムトス。

C. 刈取時期ト生育トノ關係

(イ) 供試品種

大阪旭、伊豫仙石四號

(ロ) 試験區分

收穫期	移植期	播種期	
		大阪旭	仙石四號
(一) 七月一日	三月十一日	二月四日	一月十五日
(二) 七月十日	三月二十日	二月九日	一月二十日
(三) 七月二十日	三月二十九日	二月二十三日	二月二日
(四) 七月三十日	四月七日	三月七日	二月十六日

(ハ) 區制

一區〇、二アール二區制

制 成績次ノ如シ (大阪旭)

項目	出穂期	成熟期	稈長	穂數	穂長	一「ヘクタール」當		品質	
						精穀重量	一立重		
(一)	9.12	10.25	87.1	10.9	18.2	2707.5	615	4402.4	上
(二)	9.12	10.26	85.0	12.2	18.3	2445.0	607	4026.0	上下
(三)	9.12	10.26	77.5	14.3	17.5	2340.0	602	3889.9	中上
(四)	9.12	10.27	68.2	11.3	16.1	1665.0	601	2769.0	中上

(伊豫仙石四號)

項目	出穂期	成熟期	稈長	穂數	穂長	一「ヘクタール」當		品質	
						精穀重量	一立重		
(一)	9.14	10.27	98.6	10.3	20.1	2977.5	578	5151.4	上下
(二)	9.13	10.28	88.7	10.5	19.3	2752.5	581	4737.5	上
(三)	9.19	10.28	84.0	11.6	17.5	2377.5	578	4113.3	中上
(四)	9.21	10.28	80.4	12.2	17.2	1852.5	581	3139.5	中上



前表ニ據ルトキハ株出時期ハ早キ程結果良好ニシテ遅ル、ニ從ヒ生育不良ニシテ收量減ジ品質低下ノ傾向顯著ナリ。

D、除草方法ト生育トノ關係

(イ) 供試品種

大阪旭、臺中六五號

(ロ) 試驗區分

- (一) 在來手取除草法區
- (二) 除草器使用區
- (三) 除草器及在來手取混用區
- (四) 除草器及腰高手取混用區

(ハ) 區制

一區〇、二アール二區制

試驗成績ノ概況次ノ如シ

兩品種共(一)ノ成績最モ良好ニシテ(三)(四)之レニ亞ギ(二)ノ成績良好ナラズ蓋シ(二)ハ除草ハ縱横ニ行フ難ハズ(横ノミ)タメニ除草完全ニ行ハレズ從而成績不良ニ終リタルニアラザルカ。

尙ホ除草器ノ効果顯著ナルヲ認メ難シ累ネテ試驗ヲ行ハントス。

E、施肥ノ適量ト生育トノ關係

(イ) 供試品種

大阪旭、臺中六五號

(ロ) 試驗區分

- (一) 無肥料區
- (二) 標準量七割五分減區
- (三) 同 五割減區
- (四) 標準量區
- (五) 同 五割増區
- (六) 同 倍量區

備考 施肥量ハ一「ヘクター」當各要素量七五斤トシ硫酸アンモニア、過燐酸石灰、硫酸加里ヲ使用各除草前ニ施用ス。

試驗成績ノ概況ハ次ノ如シ

施肥ノ多少ニ關セズ刈株ノ高サハ三—六糎ノ場合收量多キ傾向ヲ示シ尙増施ト共ニ漸次收量多キガ如キモ標準量五割増ヲ以テ最高トシ是レ以上ノ肥料増施ハ寧ロ收量減少セリ即チ刈株ノ高サハ三乃至六糎トシ肥料ハ標準量五割増ヲ施用セバ收量多ク品質亦良好ナル結果ヲ得ルガ如シ。

F、施肥ノ適期及施用率ト生育トノ關係

(イ) 供試品種

大阪旭、臺中六五號

(ロ) 試驗區分

- (一) 收穫七日前施與區
- (二) 收穫直後施與區
- (三) 同 一週間目施與區
- (四) 同 二週間目施與區
- (五) 同 三週間目施與區
- (六) 收穫一週前施與區
- (七) 收穫直後施與區
- (八) 收穫十日後施與區
- (九) 收穫二十日後施與區

施與量 標準量

施與量 標準量ノ倍量

備考 施肥用量時期種類等ハ(E)項ニ準ス

試驗成績ノ概況ハ次ノ如シ

大阪旭臺中六五號ノ兩品種共施肥ハ急グノ要ナク其ノ施用率ハ大阪旭ニ於テハ三等分ヲ以テ良シトシ臺中六五號ニ於テハ四：三：三ヲ良好トス換言スレバ大阪旭ハ株出當時ニ於テハ餘リ施肥多キヲ要セズ催芽容易ナルモ臺中六五號ニ於テハ株出初期多少施肥多キヲ望ムガ如シ累ネテ試驗ヲ行ハントス。

以上本年度ニ於テ施行シタル株出試驗ノ結果ヲ要約スレバ次ノ如シ。

- (一) 早生種及中生種ハ苗代日數三—四十日苗ノ成績良好ナルガ晚稻種ハ一般ニ苗代日數長キニ從ヒ增收ノ傾向アリ。
- (二) 株出時期ハ早キ程結果良好ニシテ遅ル、ニ從ヒ生育不良ニシテ收量減ジ品質低下ノ傾向顯著ナリ。
- (三) 施肥ハ多キヲ可トスルモ過用ハ寧ロ減少シ施用期ハ強チ急グノ要ナキガ如シ。
- (四) 刈株ノ高サハ三—六糎程度トシ灌水ノ深サ飽水状態或ハ三糎位トセバ結果良好ナルガ如シ。



### 三 品種改良ニ

#### (一) 品 種

##### A. 内地種品種

目的 品種豫備試験ノ結果、有望ト認メタルモノニツキ、更ニ試作ヲ繼續シ風土ニ適應スル優良品種ヲ決定セントスルニアリ。

供試品種

第一期作 四十三品種

第二期作 四十品種

試験ノ區別及區制

第一期作 二十九品種 ○、三アール 三區制

十四品種 ○、二アール 二區制

第二期作 十六品種 ○、三アール 三區制

十四品種 ○、三アール 二區制

十品種 ○、二アール 二區制

方法 供試品種ハ中央研究所農業部嘉義支所及臺北帝國大學作物學教室ノ育セリ。

成績 次ノ如シ

第 一  
其 ノ

調査項目 品 種 名	穂揃期 月 日	成熟期 月 日	成 熟 時			穀	
			科長	穂數	穂長	重 量	累年平均重量
大作一號	6. 2	7.13	101.9	21.4	20.5	5317.8 (1418貫076)	(1) 5317.8 (1418貫076)
大作二號	6. 4	7.14	115.5	18.6	21.4	5419.5 (1445貫196)	(1) 5419.1 (1445貫196)

### 關スル試験

#### 試 驗

##### 比較試験

生育ノ良否、收量ノ多少ハ勿論、病虫害、其ノ他ニ對スル抵抗力強ク、州下ノ氣候

成セルモノニシテ之ニ當場ニ於ケル既往ノ試験成績比較的良好ナルモノヲ加ヘ試験

#### 期 作

播種期一月十六日 移植期三月六日

(一ヘクタール當)		糶摺歩合		玄 米 (一ヘクタール當)			穂首イモチ發生率	
立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量		品質
557	9547.3 (52石925)	82.0	59.9	4360.6 (1162貫824)	762	5722.8 (31石724)	上中	5.4
562	9638.4 (53石430)	82.5	60.6	4471.1 (1192貫290)	766	5923.2 (32石364)	上下	4.9



調査項目 品 種 名	穂揃期 成熟期		成 熟 時			穀	
	月 日	月 日	穂長	穂數	穂長	重 量	累年平均重量
大作三號	6. 2	7.14	109.4	19.0	20.9	5407.6 (1442貫023)	(1) 5407.6 (1442貫023)
大作四號	6. 3	7.14	110.8	20.6	19.9	5305.7 (1414貫850)	(1) 5305.7 (1414貫850)
大作五號	5.31	7.13	110.1	18.7	20.4	5196.5 (1385貫730)	(1) 5169.5 (1385貫730)
大作六號	6. 2	7.13	106.6	19.6	20.8	5169.3 (1377貫037)	(1) 5169.3 (1377貫037)
伊豫仙石三號	6. 3	7.10	101.4	23.1	20.2	5169.0 (1378貫397)	(5) 3895.5 (1038貫797)
豊穂一號	6. 2	7.10	104.7	21.2	20.8	5213.0 (1390貫130)	(4) 4449.5 (1186貫530)
嘉義晚一號	6. 4	7.11	108.0	19.0	21.1	5667.8 (1511貫410)	(5) 4071.7 (1085貫784)
岩手豊國	5.27	7. 3	121.1	14.5	20.3	4209.6 (1122貫557)	(7) 3750.4 (1009貫104)
伊豫仙石四號	6. 1	7. 8	108.8	15.9	21.6	5541.7 (1477貫783)	(5) 3660.1 (976貫024)
臺中特二號	6. 3	7. 7	99.6	21.0	20.1	5209.6 (1389貫223)	(7) 3664.6 (977貫224)
嘉義晚二號	6. 1	7.10	107.4	17.4	21.2	5516.8 (1471貫143)	(6) 3750.0 (999貫998)
臺中六五號	6. 4	7.11	111.4	19.1	19.0	5622.4 (1499貫303)	(3) 4863.0 (1296貫797)
臺農一一號	6. 3	7.11	99.2	20.2	19.0	5340.2 (1424貫050)	(1) 5340.2 (1424貫050)
臺農一二號	6.13	7.18	101.8	21.4	19.8	4792.6 (1278貫023)	(1) 4792.6 (1278貫023)
臺農一三號	6. 4	7.13	111.1	18.5	19.8	4863.0 (1296貫797)	(1) 4863.0 (1296貫797)

(一ヘクタール當)		穀摺歩合		玄 米 (一ヘクタール當)			穂首イモ チ發生率	
立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量		品質
kg	立	%	%	kg	立	立		%
564	9583.5 (53石126)	82.5	60.4	4461.2 (1189貫650)	771	5788.8 (32石090)	上下	4.1
586	9058.2 (50石214)	83.0	64.0	4290.0 (1143貫997)	760	5641.2 (31石272)	上下	4.5
551	9423.8 (52石241)	82.0	59.4	4262.5 (1136貫664)	761	5598.0 (31石033)	上中	8.0
559	9252.5 (51石291)	82.3	60.2	4256.1 (1134貫957)	764	5570.3 (30石879)	上中	6.9
570	9061.8 (50石269)	82.7	61.5	4273.4 (1139貫570)	766	5572.8 (30石893)	上下	6.8
546	8352.3 (46石301)	82.8	60.1	4318.7 (1151貫650)	753	5736.8 (31石802)	上下	8.3
546	10374.2 (57石599)	82.5	59.8	4676.1 (1246貫957)	754	6205.4 (34石400)	中上	4.3
506	8309.1 (46石061)	82.0	55.0	3456.5 (921貫731)	754	4580.1 (25石390)	中上	17.2
555	9994.8 (55石406)	82.5	59.8	4571.9 (1219貫170)	765	5980.0 (33石150)	中上	7.9
571	9129.2 (50石608)	82.7	62.4	4306.8 (1148貫477)	756	5694.3 (31石566)	上下	5.5
553	9980.9 (55石329)	82.8	59.9	4566.8 (1217貫810)	765	5973.2 (33石112)	中下	6.0
588	9589.9 (53石051)	82.3	63.9	4631.2 (1234貫984)	757	6180.6 (33石863)	上	3.6
572	9336.3 (51石756)	80.8	62.3	4316.9 (1151貫170)	742	5819.6 (32石261)	上中	3.8
567	8452.4 (46石856)	80.0	60.2	3338.2 (1023貫517)	754	5086.5 (28石197)	上中	2.9
558	8917.7 (49石435)	79.7	59.5	3878.4 (1034貫237)	747	5186.8 (28石753)	上中	2.6



調査項目 品 種 名	穂揃期 月 日	成熟期 月 日	成 熟 時			穀	
			稈長	穂數	穂長	重 量	累年平均重量
臺農一四號	6. 6	7.14	106.5	17.7	19.2	5472.8 (1459貫410)	(1) 5472.8 (1459貫410)
臺農一五號	6. 2	7.13	96.7	19.4	20.3	5066.4 (1351貫037)	(1) 5066.4 (1351貫037)
臺農一六號	6. 1	7.13	96.1	20.1	20.5	5059.5 (1349貫197)	(1) 5059.5 (1349貫197)
臺農一七號	6. 1	7.13	102.1	18.1	20.2	4947.3 (1319貫277)	(1) 4947.2 (1319貫277)
臺農一八號	6. 3	7.12	103.6	18.4	20.9	4992.2 (1331貫250)	(1) 4992.2 (1331貫250)
臺農一九號	6. 7	7.14	99.5	20.3	19.6	5027.8 (1340貫743)	(1) 5027.8 (1340貫743)
臺農二十號	6. 7	7.13	100.8	18.9	20.6	4876.9 (1390貫503)	(1) 4876.9 (1300貫503)
臺農二十一號	6. 4	7.13	105.7	18.9	19.8	4970.1 (1325貫357)	(1) 4970.1 (1325貫357)
臺農二十二號	6. 7	7.13	109.7	20.2	21.0	5461.5 (1456貫396)	(1) 5461.5 (1456貫396)
臺農二十三號	6. 5	7.13	100.0	18.1	20.5	5096.6 (1359貫090)	(1) 5096.6 (1359貫090)
臺農二十四號	6. 2	7.12	108.3	18.3	19.7	4742.4 (1264貫637)	(1) 4742.4 (1264貫637)
臺農二十五號	6. 7	7.13	101.9	19.0	20.7	5237.4 (1396貫637)	(1) 5237.4 (1396貫637)

備考 累年平均中( )内ノ數字ハ試驗年數ヲ示ス。

上記ノ成績ニ於テ收量ニ於テ臺中六五號最モ多ク伊豫仙石四號、嘉義晚二號、嘉義臺農十八號、臺農十五號、臺中六五號良好ナリ。

(一ヘクタール當)		級摺歩合		玄 米 (一ヘクタール當)			穂首イモ チ發生率	
立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量		品質
552	9934.2 (55石070)	82.2	59.5	4496.8 (1199貫144)	762	5099.3 (32石703)	上中	2.5
555	9138.5 (50石659)	80.0	59.4	4061.2 (1082貫984)	747	5426.5 (30石082)	上	2.0
557	9096.3 (50石425)	82.5	61.1	4174.1 (1113貫091)	752	5550.9 (30石771)	上中	2.1
572	8648.8 (47石945)	82.7	61.9	4088.7 (1090貫317)	764	5355.0 (29石685)	上下	4.0
570	8763.8 (48石582)	81.2	61.8	4051.5 (1080貫397)	749	5412.0 (25石612)	上	2.2
566	8890.2 (49石283)	82.5	61.1	4148.0 (1106貫131)	764	5429.8 (30石100)	上中	2.9
566	8621.2 (47石792)	81.3	60.6	3966.3 (1057貫677)	759	5223.2 (28石955)	上中	3.4
577	8621.1 (47石491)	82.8	62.8	4117.6 (1098貫024)	761	5411.4 (29石998)	上下	2.8
554	9868.1 (54石704)	80.7	59.2	4404.4 (1174貫504)	755	5837.2 (32石359)	上	2.4
565	9026.3 (50石037)	82.8	62.2	4221.7 (1125貫784)	753	5610.6 (31石102)	上下	3.9
573	8276.1 (45石879)	82.4	62.0	3909.3 (1042貫477)	761	5134.1 (28石461)	上中	3.4
565	9261.6 (51石342)	81.7	61.0	4277.0 (1140貫530)	757	5651.3 (31石328)	上中	2.8

晚一號、臺農一四號、大作二號、臺農二十二號等之レニ亞ギ 品質ハ臺農二十二號、



其

調査項目 品 種 名	穂揃期	成熟期	稈 長	穂 数	穂 長
	月 日	月 日	釐	本	釐
青 選	5.29	7.7	98.0	20.7	18.9
穂揃一號	6.1	7.7	94.6	22.0	19.0
岩手龜ノ尾	5.29	7.3	117.8	17.8	18.1
富 士	6.1	7.6	91.7	23.1	20.1
九州八號	6.2	7.7	94.8	23.7	20.5
宮 神 力	6.2	7.5	90.0	23.3	19.0
千葉てれんす	6.5	7.9	93.6	22.8	17.3
大 阪 旭	5.30	7.8	91.7	20.9	18.1
白 藤	5.26	7.1	107.8	18.3	18.5
鹿兒島晩生旭	5.29	7.7	95.0	21.0	18.7
晩一七號	6.2	7.8	93.7	22.5	21.2
九州雄町	5.29	7.5	98.3	19.8	18.8
愛 國	5.26	7.2	103.6	19.6	18.4
中村二號	5.27	7.2	107.2	19.1	18.6

備考 累年平均中( )内ノ數字ハ試験年數ヲ示ス。  
 上記ノ成績ニ於テ大阪旭收量最モ多ク鹿兒島晩生旭、九州八號、晩一七號之レニ亞  
 グ品質ハ大阪旭、晩一七號、九州雄町最モ良好ナリ。

二 播種期一月二十八日 挿秧期三月十七日

一ヘクタール當 収 重 量	累年平均 重 量	立 重	一ヘクタール當 収 容 量	品 質	穂首イモチ 病發生率
斤	斤	斤	立		%
4245.7 (1137貫517)	(4) 3932.5 (1048貫664)	557	7665.2 (42石492)	上下	7.0
4733.0 (1262貫130)	(5) 3820.6 (1018貫824)	546	8681.5 (48石126)	上下	5.0
3181.6 (848貫425)	(7) 3433.9 (917貫038)	463	6881.6 (38石140)	中上	8.8
4666.2 (1244貫317)	(4) 3929.8 (1047貫944)	521	8957.0 (49石653)	上下	4.9
5034.7 (1342貫583)	(6) 3856.2 (1028貫317)	538	9356.3 (51石867)	上下	5.8
4020.3 (1072貫077)	(7) 3599.0 (959貫731)	554	7215.1 (40石196)	上下	3.8
4513.9 (1285貫037)	(7) 3783.5 (1008貫931)	530	9093.8 (50石411)	上下	3.4
5332.2 (1386貫903)	(7) 3991.6 (1064貫424)	570	9133.1 (50石629)	上	5.0
3751.0 (1000貫264)	(7) 3439.0 (917貫064)	517	7262.7 (40石261)	中	13.1
5093.8 (1358貫343)	(6) 3673.2 (980貫851)	563	9063.8 (50石245)	上下	5.9
4858.5 (1295貫597)	(7) 3834.7 (1022貫584)	553	8782.4 (48石685)	上	5.3
4457.3 (1188貫610)	(7) 3576.4 (953貫704)	548	5629.4 (31石207)	上	10.8
4058.8 (1082貫371)	(4) 3422.2 (912貫584)	526	7718.9 (42石790)	上下	9.3
3795.8 (1012貫211)	(3) 3135.6 (836貫158)	512	7443.9 (41石265)	中上	11.0

ギ累年平均ニ於テ大阪旭最モヨク青選、富士、九州八號、晩一七號、穂揃一號之レニ亞



第 二 其

調查項目 品 種 名	穗揃期 月 日	成熟期 月 日	成 熟 時			穀	
			穂長	穂數	穂長	重 量	累年平均重量
臺中六五號	10. 2	10.31	91.7	13.9	17.7	3648.4 (972貫904)	(2) 3471.8 (925貫811)
大作一號	10. 1	10.31	87.9	16.1	18.3	3362.5 (896貫664)	(1) 3362.5 (896貫664)
大作二號	9.29	10.30	92.8	11.8	19.1	3398.7 (906貫318)	(1) 3398.7 (906貫318)
大作三號	9.30	10.29	94.0	15.3	20.0	3493.2 (931貫518)	(1) 3493.2 (931貫518)
大作四號	9.30	10.30	94.3	17.5	17.2	3244.4 (865貫171)	(1) 3244.4 (865貫171)
大作五號	9.28	10.30	95.0	12.9	19.3	3542.5 (944貫664)	(1) 3542.5 (944貫664)
大作六號	9.29	10.30	94.8	15.3	20.6	3709.9 (989貫064)	(1) 3709.0 (989貫064)
嘉義晚二號	10. 1	10.31	93.2	11.9	20.2	3510.7 (936貫184)	(4) 3976.0 (1060貫264)
臺農一號	9.29	10.30	101.0	15.6	20.1	3241.3 (864貫345)	(1) 3241.3 (864貫345)
臺農二號	9.30	10.31	87.4	14.8	19.1	3472.0 (925貫864)	(1) 3472.0 (925貫864)
臺農三號	10. 5	10.31	80.7	18.7	18.0	3257.9 (868貫771)	(1) 3257.9 (868貫771)
臺農五號	10. 5	10.31	86.6	18.5	18.1	3361.1 (896貫291)	(1) 3361.1 (896貫291)
臺農七號	10. 3	10.31	82.4	16.4	18.8	3340.1 (890貫691)	(1) 3340.1 (890貫691)
臺農九號	10. 3	10.31	101.2	16.8	19.5	3435.9 (916貫283)	(1) 3435.9 (916貫283)
臺農一〇號	10. 4	10.31	88.8	18.5	19.0	3542.8 (944貫744)	(1) 3542.8 (944貫744)
臺農一一號	9.28	10.29	87.1	13.4	17.7	3311.3 (883貫011)	(1) 3311.3 (883貫011)

期 作

播種期七月十五日移植期七月二十九日

立重	容 量	穀摺歩合		玄 米 (一ヘクタール當)			品質	穂首イモ チ發生率
		重量	容量	重 量	立重	容 量		
602	6061.2 (33石600)	82.4	65.5	3006.7 (801貫838)	758	3965.9 (21石985)	上下	0.1
600	5610.2 (31石100)	82.3	65.0	2765.1 (737貫358)	759	3641.9 (20石189)	上	0.3
596	5706.3 (31石633)	83.3	64.8	2829.9 (754貫641)	765	3700.0 (20石511)	上中	0.7
592	5905.6 (32石735)	82.5	64.1	2881.9 (768貫505)	761	3787.3 (20石995)	上下	0.5
612	5297.2 (29石365)	82.8	66.0	2685.1 (716貫025)	769	3495.4 (19石377)	上中	0.6
603	5874.1 (32石563)	82.5	64.6	2922.6 (779貫358)	770	3794.9 (21石037)	上中	0.8
596	6226.6 (34石517)	81.8	63.1	3037.5 (809貫998)	771	3931.6 (21石795)	上下	0.3
586	5992.7 (33石221)	82.5	63.5	2896.3 (772貫345)	762	3803.3 (21石084)	下	0.4
577	5225.4 (31石184)	82.8	61.8	2681.6 (715貫092)	772	3476.9 (19石274)	上中	0.6
600	5790.4 (32石099)	82.9	64.4	2877.6 (767貫358)	772	3731.9 (20石688)	上	0.4
596	5466.2 (30石302)	82.8	64.4	2695.8 (718貫878)	766	3519.5 (19石510)	上中	0.8
575	5852.6 (32石444)	83.3	63.9	2798.2 (746貫185)	749	3738.7 (20石925)	上中	0.5
588	5680.0 (31石487)	82.6	63.1	2759.6 (735貫891)	771	3579.6 (19石844)	上中	0.4
591	5816.0 (32石241)	82.5	63.6	2834.6 (755貫891)	766	3703.3 (20石529)	上中	0.7
591	6001.9 (33石272)	82.5	64.7	2922.8 (779貫411)	753	3881.4 (21石517)	上	0.2
604	5483.4 (30石397)	82.5	63.1	2734.7 (729貫252)	790	3460.9 (19石185)	上中	0.1



調查項目 品 種 名	穗抽期		成 熟 時			重 量		果年平均重量
	月 日	月 日	科長	穗數	穗長	重 量	重 量	
	月 日	月 日	本	本	本	本	本	
臺農一二號	10. 2	10.30	83.7	16.2	17.0	3091.8 (824貫478)	3091.8 (824貫478)	
臺農一三號	9.28	10.29	100.0	13.4	19.6	3486.0 (929貫598)	3486.0 (929貫598)	
臺農一四號	9.28	10.29	91.4	12.1	17.8	3241.2 (864貫318)	3241.2 (864貫318)	
臺農一五號	10. 1	10.30	82.4	14.5	17.6	3387.4 (903貫304)	3387.4 (903貫304)	
臺農一六號	9.30	10.30	85.6	15.7	18.9	3527.1 (940貫558)	3527.1 (940貫558)	
臺農一七號	9.27	10.29	93.1	13.5	18.8	3346.7 (892貫451)	3346.7 (892貫451)	
臺農一八號	9.28	10.30	90.5	12.1	19.0	3288.4 (876貫904)	3281.4 (876貫904)	
臺農一九號	9.30	10.29	84.9	15.1	17.2	3169.5 (845貫198)	3169.5 (845貫198)	
臺農二〇號	9.28	10.29	98.5	12.3	19.5	3527.0 (940貫531)	3527.0 (940貫531)	
臺農二一號	9.29	10.29	90.6	15.8	17.0	2981.3 (795貫011)	2981.3 (795貫011)	
臺農二二號	9.30	10.30	93.2	14.8	18.8	3439.8 (917貫278)	3439.8 (917貫278)	
臺農二三號	9.29	10.30	88.8	13.4	19.3	3367.4 (897貫971)	3367.4 (897貫971)	
臺農二四號	9.29	10.29	88.1	13.2	19.5	3548.8 (946貫344)	3548.8 (946貫344)	
臺農二五號	9.29	10.29	90.8	15.1	18.8	3754.3 (1001貫144)	3754.3 (1001貫144)	

備考 累年平均中( )内ノ數字ハ試驗年數ヲ示ス。

上記ノ成績ニ於テ臺農二十五號、大作六號、收量多ク、臺中六五號、大作五號、臺品質ハ臺農二十二號、臺農十八號、臺農十五號、臺農十號、臺農二號、大作一號良

(一ヘクタール當)		粗摺歩合		玄 米 (一ヘクタール當)			穗首イモ チ發生率
立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	
斤	立	斤	立	斤	斤	立	
606	5109.1 (23石272)	81.8	64.1	2530.6 (674貫825)	774	3271.7 (18石137)	上中 0.2
593	5885.2 (32石625)	82.0	61.8	2859.3 (762貫478)	786	3643.4 (20石197)	上中 0.1
596	5438.6 (30石149)	82.2	62.6	2663.6 (710貫291)	783	3404.5 (18石873)	上中 0.3
584	5799.9 (32石152)	81.7	61.9	2767.0 (737貫865)	771	3591.3 (19石903)	上 0.2
593	5947.5 (32石970)	81.8	62.9	2886.5 (769貫731)	772	3733.5 (20石726)	上中 0.1
605	5346.6 (36石225)	82.5	63.8	2761.0 (736貫265)	783	3523.2 (19石542)	上下 0.3
603	5456.1 (30石246)	81.5	62.9	2681.4 (715貫038)	782	3429.3 (19石010)	上 0.3
607	5221.8 (28石947)	82.5	63.9	2617.9 (698貫105)	784	3335.0 (18石488)	上中 0.2
602	5858.9 (32石479)	82.5	63.9	2909.8 (775貫945)	777	3743.1 (20石750)	上中 0.3
600	4966.9 (27石534)	82.2	63.8	2395.2 (638貫718)	773	3168.1 (17石562)	上下 0.2
588	5848.4 (32石421)	82.0	62.1	2820.2 (752貫078)	777	3608.5 (20石115)	上 0.1
596	5652.2 (31石333)	82.2	63.6	2768.7 (738貫318)	770	3595.7 (19石933)	上中 0.2
597	5948.3 (32石949)	82.2	62.4	2921.6 (779貫091)	788	3709.4 (20石563)	上中 0.6
600	6263.2 (34石720)	82.8	63.8	3109.2 (829貫118)	779	3992.8 (22石134)	上下 0.3

農二十四號、嘉義晚二號、臺農二十號、臺農十六號、臺農十號等之レニ亞グ。好ナリ。



其ノ

調査項目 品 種 名	穂揃期	成熟期	稈 長	穂 數	穂 長
	月 日	月 日	釐	本	釐
嘉義晚一號	9.30	10. 2	96.9	13.4	23.1
伊豫仙石三號	10. 1	11. 1	86.3	16.8	17.8
伊豫仙石四號	9.30	10.31	93.8	12.5	20.7
臺中特二號	10. 1	10.31	82.6	16.1	17.4
岩手豊國	9.22	10.29	107.8	12.6	19.3
豊穂一號	9.24	10.23	86.9	15.3	18.1
三 井	9.21	10.20	85.6	16.8	18.0
三井神力六九號	9.20	10.22	85.6	17.3	17.6
愛 國	9.15	10.20	94.5	14.3	17.4
陸羽一三二號	9.15	10.19	92.8	15.3	18.4

備考 累年平均中( )内ノ數字ハ試驗年數ヲ示ス。

上記ノ成績ニ於テ仙石三號最モヨク嘉義晚一號、伊豫仙石四號之ニ亞ギ累年平均ニ

二

播種期七月十六日 採秋期七月三十日

一ヘクタール當 穀 重 量	累 年 平 均 重 量	立 重	一ヘクタール當 穀 容 量	品 質	穂首イモチ 病 發 生 率
キ	キ	キ	立		%
4040.1 (1077貫357)	(4) 3830.5 (1021貫464)	567	7129.1 (29石520)	下	...
4400.6 (1173貫490)	(6) 3622.9 (966貫104)	591	7398.7 (41石015)	上下	0.6
3929.5 (1047貫864)	(6) 3655.4 (974貫771)	569	6906.0 (38石283)	中	...
3076.0 (833貫971)	(3) 3512.8 (936貫744)	592	5602.6 (31石058)	上下	0.2
3064.3 (817貫754)	(2) 3233.1 (863貫491)	571	5367.2 (29石753)	中	...
3457.9 (1060貫371)	(4) 3504.3 (934貫477)	545	7238.0 (40石401)	中上	1.7
2873.8 (767貫678)	(1) 2873.8 (767貫678)	586	4916.0 (27石252)	上下	1.5
2602.2 (693貫892)	(1) 2602.2 (693貫892)	588	4405.7 (24石423)	上下	1.0
2309.4 (615貫838)	(1) 2309.4 (615貫838)	544	4245.2 (23石533)	中上	1.6
3030.9 (808貫238)	(1) 3030.9 (808貫238)	546	5560.9 (30石827)	中上	1.8

於テハ嘉義晚一號、伊豫仙石四號、伊豫仙石三號、收量多シ。



B 内地種品種

目的 内地其ノ他州外ヨリ廣ク内地種各品種ヲ蒐集シ、生育ノ良否、收量、  
ントスルニアリ。

供試品種

第一期作	梗糯	一四一品種 五五品種
第二期作	梗糯	一五五品種 六六品種

試験ノ區別及區制

第一期作	$\frac{1}{6}$ アール	一區制	十九區毎ニ比較ヲ置ク
第二期作	$\frac{1}{6}$ アール	一區制	

成績 次ノ如シ

第 一 其 ノ

中央研究所農業部嘉義支所ヨリ配布ヲ受ケタルK一八七ヨリK一六四二號迄九十  
成 績 九十八品種中收量多キモノ二十品種ヲ記載セリ。

調 査 項 目 品 種 名	穂 抽 期	成 熟 期	稈 長	穂 數	穂 長
	月 日	月 日	釐	本	釐
比較(臺中六五號)	6. 9	7. 17	110.0	20.9	19.4
K 1187	6. 6	7. 19	104.9	23.2	19.6
K 1188	6. 4	7. 2	106.1	23.2	20.7
K 1205	6. 8	7. 21	99.3	23.4	19.8
K 1211	6. 2	7. 14	102.5	25.0	19.6

豫備試験

品質、病虫害ノ抵抗性等ノ如何ヲ試査シ、以テ品種試験ニ供用スベキ品種ヲ決定セ

期 作

八品種比較ニハ臺中六十五號ヲ供用セリ。

播種期一月十七日 採期三月九日

一ヘクタール當 量	累 年 平 均 重 量	立 重	品 質	穂首イモ子 病 發 生 率
斤	斤	斤		%
5682.0 (1515貫196)	(1) 5682.0 (1515貫196)	566	上下	2.8
5839.4 (1557貫169)	(1) 5839.4 (1557貫169)	514	上下	7.7
5397.4 (1439貫303)	(1) 5397.4 (1439貫303)	518	上	12.9
5403.6 (1440貫956)	(1) 5403.6 (1440貫956)	552	上	5.6
5491.1 (1464貫290)	(1) 5491.1 (1464貫290)	514	上	18.0



調査項目 品 種 名	穂揃期	成熟期	稈 長	穂 数	穂 長
	月 日	月 日	釐	本	釐
K 1212	6. 5	7.18	103.7	22.4	20.0
K 1219	6.10	7.22	98.3	19.4	21.2
K 1221	6. 3	7.14	101.8	20.3	18.8
K 1227	6. 7	7.13	107.2	19.3	21.3
K 1233ノ1	6. 8	7.22	106.8	22.9	20.4
K 1238ノ1	6. 4	7.19	116.9	17.5	20.2
K 1264	6. 8	7.24	104.9	20.0	19.6
K 1286	6.12	7.24	111.9	20.0	22.6
K 1395	6. 4	7.18	109.3	21.3	21.9
K 1423	6. 7	7.18	103.3	23.6	20.0
K 1431	6.10	7.20	115.7	20.1	21.1
K 1562	6. 3	7.13	105.7	19.0	19.9
K 1564	6. 7	7.20	105.3	22.7	19.4
K 1583	6. 4	7.13	109.1	23.9	18.4
K 1608	6. 8	7.18	105.9	19.6	20.8
K 1609	6. 7	7.19	106.4	20.2	20.9

上記成績ニヨリ收量ニテハ一三三三ノ一、一五六二最モ多ク、一二二七、一一八七

一ヘクタール當 収 重	累 年 平 均 重 量	立 重	品 質	穂首イモチ 病 發 生 率
斤	斤	斤		%
5401.6 (1440貫423)	(1) 5401.6 (1440貫423)	541	上	4.0
5353.2 (1427貫516)	(1) 5353.2 (1427貫516)	567	上	3.6
5420.6 (1445貫490)	(1) 5420.6 (1445貫490)	543	上下	8.4
5959.0 (1589貫062)	(1) 5959.0 (1589貫062)	548	上下	4.7
6189.4 (1650貫503)	(1) 6189.4 (1650貫503)	556	上中	4.8
5379.8 (1434貫610)	(1) 5379.8 (1434貫610)	505	上下	13.7
5401.4 (1440貫370)	(1) 5401.4 (1440貫370)	568	上下	8.5
5550.3 (1480貫076)	(1) 5550.3 (1480貫076)	523	上	2.5
5364.5 (1430貫530)	(1) 5364.5 (1430貫530)	524	上下	3.3
5400.0 (1439貫996)	(1) 5400.0 (1439貫996)	556	上	3.0
5823.7 (1552貫938)	(1) 5823.7 (1552貫938)	541	上下	6.0
6115.3 (1630貫743)	(1) 6115.3 (1630貫743)	534	上	2.6
5762.0 (1536貫689)	(1) 5762.0 (1536貫689)	541	上	2.2
5372.3 (1432貫610)	(1) 5372.3 (1432貫610)	512	上下	3.2
5407.3 (1441貫943)	(1) 5407.3 (1441貫943)	564	上下	5.3
5621.1 (1498貫956)	(1) 5621.1 (1498貫956)	553	上下	3.1

一四三--之レニ亞ギ他ハ大同小異ナリ。



成績 四十三品種中收量多キモノ二十品種ヲ記載セリ  
比較トシテ中村ヲ供用セリ

調査項目 品種名	種揃期	成熟期	稈長	穂數	穂長
	月日	月日	cm	本	cm
比較中村	6. 2	7. 2	108.3	24.8	20.0
中村三號	5.30	7. 1	117.5	20.2	20.6
江戸	5.31	7. 1	112.6	19.7	20.2
竹成一七四號	5.27	6.20	96.5	23.1	18.6
晚三三號	6. 8	7.15	94.9	26.6	19.7
晚稻西宮四八號	6. 8	7.18	94.8	25.7	19.4
明治穗三三號	6. 1	7. 1	115.4	19.9	21.8
竹成	6.12	7.20	99.6	27.4	19.5
錠穗	6. 8	7.19	113.2	22.1	22.3

播種期二月五日挿秧期三月十七日

一ヘクタール當 稲重	累年平均量	立重	品質	穂首イモチ 病發生率
kg	kg	kg		%
4191.7 (1117貫784)	(1) 4191.7 (1117貫784)	495	中上	11.7
3935.3 (1049貫410)	(3) 3203.2 (854貫185)	461	上下	14.7
3922.4 (1045貫971)	(7) 3340.0 (890貫664)	485	中上	12.7
4107.9 (1095貫437)	(7) 3347.4 (892貫638)	538	上下	12.9
4380.2 (1162貫717)	(7) 3542.5 (944貫664)	513	上下	7.5
3991.8 (1064貫477)	(7) 3426.5 (913貫731)	500	上	4.3
3936.5 (1063貫064)	(4) 3606.6 (961貫758)	513	中上	12.8
4559.3 (1215貫810)	(4) 3455.3 (921貫411)	546	上下	9.0
4083.2 (1088貫851)	(4) 3366.0 (897貫598)	543	上下	10.3



調査項目 品 種 名	穂揃期	成熟期	稈 長	穂 數	穂 長
	月 日	月 日	cm	本	cm
423 神力二號	6.12	7.20	99.8	26.2	20.4
428 改良神力	6.11	7.20	98.4	24.9	20.5
429 宮 神 力	6. 9	7.18	93.5	24.5	21.2
三井神力六九號	6. 8	7.17	98.1	21.5	20.1
相 德	6. 8	7.18	100.3	24.8	19.9
436 神力二號	6.12	7.22	98.5	25.9	20.6
九 州 八 號	6.20	7.26	100.4	25.0	20.1
442 旭 一 號	6. 8	7.20	96.6	22.8	17.9
三井神力一號	6. 8	7.19	110.2	21.8	21.0
高 農 三 五 號	6. 6	7.18	102.3	18.2	20.2
晚 生 旭	6. 2	7.24	100.4	24.6	19.6
畿内晩稻二二號	6. 6	7. 7	101.4	23.4	18.9

備考 累年平均中( )内ノ數字ハ試験年數ヲ示ス

上記表中收量最モ多キハ旭一號ニシテ三井神力六九號、晩生旭之レニ亞ギ累年平均力六九號、高農三五號、三井神力一號等ヨク他ハ大同小異ナリ。

一ヘクタール當 収 重 量	累 年 平 均 量	立 重	品 質	穂首イモチ 病 發 生 率
kg	kg	kg		%
4817.3 (1284貫610)	(2) 4277.1 (1140貫557)	560	中上	15.3
4455.1 (1188貫024)	(2) 4103.5 (1094貫264)	551	上	25.2
4452.5 (1203貫064)	(2) 4293.5 (1144貫930)	541	上下	18.9
5074.3 (1353貫143)	(2) 4669.6 (1245貫224)	565	上	7.1
4567.4 (1217貫970)	(2) 4433.8 (1182貫344)	533	中	8.2
4581.7 (1221貫784)	(2) 4159.8 (1109貫277)	541	上下	9.7
4113.3 (1096貫877)	(2) 4663.9 (1243貫704)	500	上下	7.2
5095.7 (1358貫259)	(2) 4601.3 (1227貫010)	550	上下	10.3
4779.3 (1274貫477)	(2) 3905.9 (1064貫131)	560	上	12.6
4796.1 (1278貫957)	(2) 4551.7 (1213貫878)	534	上	13.5
5057.4 (1348貫637)	(4) 3584.6 (955貫891)	548	上下	4.2
4956.7 (1321貫783)	(6) 4126.4 (1100貫371)	541	上下	2.7

ニ於テハ九州八號、旭一號最モ多ク高農三五號、相德之レニ亞グ、品質ニテハ三井神





其ノ

成績 五十五品種中收量多キモノ二十品種ヲ記載セリ

調査項目 品種名	穂揃期	成熟期	稈長	穂數	穂長
	日	月	cm	本	cm
比較 A 一	6.4	7.15	108.3	24.8	20.0
高崎糯	6.18	7.20	93.3	27.0	19.1
平和糯	5.30	7.2	92.3	22.5	20.7
平六糯一號	5.30	6.30	97.0	27.3	20.4
春糯一二號	6.4	7.12	110.7	26.1	19.0
滋賀白糯一八	5.28	7.11	100.1	22.7	18.7
銀糯	6.5	7.14	116.5	21.3	22.4
改良羽二重糯	6.2	7.14	108.5	24.9	21.9
435神力糯	6.8	7.15	105.7	26.0	19.0
萬作糯	5.25	6.30	90.7	14.8	21.0
改良糯	5.25	6.28	98.7	20.6	18.0
太郎兵衛糯	5.25	6.23	101.6	20.1	19.3
鶴糯	5.21	6.25	87.9	23.0	17.7

三 内地種糯

播種期一月二十八日 挿秧期三月十五日

一ヘクタール當 収重量	累年平均 重量	立重	品質	穂首イモチ 病發生率
kg	kg	kg		%
4486.7 (1196貫450)	4486.7 (1196貫450)	493	上下	4.3
4284.1 (1142貫424)	(4) 3563.2 (950貫184)	517	上下	3.3
4339.5 (1157貫197)	(4) 3800.4 (1013貫437)	508	上	10.0
4356.5 (1164貫184)	(4) 3954.0 (1054貫397)	455	上下	4.5
4914.6 (1310貫557)	(4) 3485.5 (929貫464)	478	上下	5.8
4542.4 (1211貫304)	(4) 3730.6 (994貫824)	466	上下	10.5
4842.7 (1291貫333)	(4) 3582.2 (955貫251)	470	上下	7.7
4202.9 (1147貫437)	(2) 3911.7 (1043貫117)	479	中上	18.0
5072.5 (1352貫663)	(2) 4397.4 (1172貫637)	548	中上	4.0
3783.1 (1008貫824)	(2) 3916.0 (1044貫264)	473	中上	7.2
3748.6 (999貫624)	(2) 3456.1 (921貫524)	506	中	11.0
3612.9 (963貫433)	(4) 3283.6 (875貫624)	455	上下	7.4
3632.1 (968貫553)	(4) 3493.3 (931貫544)	455	上	14.2



調査項目 品種名	穂揃期	成熟期	稈長	穂數	穂長
	月日	月日	cm	本	cm
比較 A 一	6.14	7.21	105.6	25.4	20.1
晚稻神力糯	6.17	7.21	97.1	26.5	19.8
徳島高尾糯三八	6.13	7.18	96.2	25.6	19.3
太郎兵衛糯	6.5	7.2	94.3	22.1	17.0
澁下糯一號	6.9	7.17	114.8	14.5	21.2
40 神力糯	6.19	7.22	95.3	17.6	22.4
小針糯崎三號	5.29	6.28	86.3	21.6	17.9
原種横植糯	5.31	7.1	102.3	18.9	17.5
金時糯一號	6.21	7.20	100.6	17.9	22.2

備考 累年平均中ノ( )内ノ數字ハ試験年數ヲ示ス

以上ノ成績ニ於テ435神力糯收量最モ多ク、春糯一二號、銀糯、徳島高尾糯、小針糯糯平和糯之ニ亞グ、品質ニ於テハ鶴糯、小針糯、平和糯良ク他ハ大同小異ナリ。

一ヘクタール當 穀重	累年平均 量	立重	品質	穂首イモチ 病發生率
kg	kg	kg		%
4091.7 (1091貫117)	(1) 4091.7 (1091貫117)	512	上下	6.9
4491.1 (1197貫624)	(1) 4491.1 (1196貫624)	526	上下	6.2
4771.8 (1272貫477)	(1) 4771.8 (1272貫477)	493	上下	12.1
3639.3 (970貫478)	(1) 3639.3 (970貫478)	508	上下	12.6
4029.8 (1074貫611)	(1) 4029.8 (1074貫611)	476	中上	6.6
3746.5 (999貫064)	(1) 3746.5 (999貫064)	508	上下	10.5
4733.2 (1262貫184)	(1) 4733.2 (1262貫184)	455	上	15.0
3957.4 (1055貫304)	(1) 3957.4 (1055貫304)	491	上下	7.9
4131.8 (1101貫811)	(1) 4131.8 (1101貫811)	510	中上	4.1

之レニ亞ギ、累年平均ニ於テハ435神力糯最モ良ク平六糯一號、萬作糯、改良羽二重



成 績 九十八品種中收量多キモノ二十品種ヲ記載セリ  
比較ニハ臺中六五號ヲ供用セリ

品 種 名	調 査 項 目		稈 長	穂 數	穂 長
	穂 揃 期	成 熟 期			
	月 日	月 日	釐	本	釐
比較臺中六五號	10. 4	10.31	91.2	14.4	18.8
K 1191	9.29	10.30	86.7	16.1	18.5
K 1236	9.27	10.28	93.0	14.7	19.1
K 1233ノ2	10. 1	10.31	97.7	17.3	19.5
K 1239ノ1	9.28	10.30	98.0	17.6	18.9
K 1242	9.29	10.30	93.1	14.6	19.7
K 1249	10. 2	10.31	86.0	17.0	17.8
K 1259	10. 1	10.31	90.1	16.3	18.7
K 1318	9.30	10.30	80.6	16.1	16.8

播種期七月十六日 挿秧期七月三十日

一ヘクタール當 収 重 量	累 年 平 均 量	立 重	品 質	穂首イモチ 病 發 生 率
斤	斤	斤		%
3126.7 (833貫785)	(1) 3126.7 (833貫785)	580	中上	...
3538.9 (943貫704)	(1) 3538.9 (943貫704)	581	上	1.2
3570.5 (952貫131)	(1) 3570.5 (952貫131)	564	上	0.3
3571.2 (952貫318)	(1) 3571.2 (952貫318)	575	上下	...
3587.5 (956貫664)	(1) 3587.5 (956貫664)	564	中上	0.8
3601.0 (960貫264)	(1) 3601.0 (960貫264)	570	上	0.3
3544.4 (945貫171)	(1) 3544.4 (945貫171)	571	中	...
3569.5 (951貫864)	(1) 3569.5 (951貫864)	579	上	0.3
3760.8 (1002貫877)	(1) 3760.8 (1002貫877)	589	中上	0.6



調査項目 品 種 名	穂揃期	成熟期	稈 長	穂 数	穂 長
	月 日	月 日	cm	本	cm
K 1367	9.28	10.29	98.2	18.1	19.7
K 1376	9.28	10.29	97.6	16.0	20.1
K 1541ノ2	9.29	10.30	91.2	15.2	19.3
K 1549	9.29	10.30	92.0	19.4	18.7
K 1551	9.28	10.29	97.4	13.2	20.6
K 1552	9.28	10.29	99.8	15.1	20.1
K 1556	9.28	10.29	99.1	16.0	20.1
K 1557	9.29	10.30	95.6	20.4	18.8
K 1558	10. 1	10.31	87.1	18.1	18.3
K 1559	9.27	10.30	90.1	18.0	17.2
K 1560	9.28	10.29	86.3	16.2	18.3
K 1562	9.28	10.29	92.0	15.9	19.0

上記成績ニ於テK一五五九最モ良ク一五五七、一五五八、一五五二之レニ亞ギ品質

一ヘクタール當量 粗 重 量	累 年 平 均 量	立 重	品質	穂首イモチ 病 發 生 率
kg	kg	kg		%
3590.2 (957貫384)	(1) 3590.2 (957貫384)	566	中上	..
3727.5 (938貫998)	(1) 3727.5 (938貫998)	571	中	...
3565.8 (950貫878)	(1) 3727.5 (950貫878)	568	中	0.3
3693.8 (935貫011)	(1) 3693.8 (935貫011)	601	上	1.3
3594.4 (958貫504)	(1) 3594.4 (958貫504)	562	上下	..
3773.3 (1006貫211)	(1) 3773.3 (1006貫211)	568	中	0.7
3738.5 (996貫931)	(1) 3738.5 (996貫931)	540	中	0.9
3918.3 (1043貫677)	(1) 3918.3 (1043貫677)	562	中上	...
3793.9 (1011貫704)	(1) 3793.9 (1011貫704)	577	上下	0.2
4055.8 (1081貫544)	(1) 4055.8 (1081貫544)	582	上	...
3602.6 (960貫621)	(1) 3602.6 (960貫621)	574	上	0.3
3562.3 (949貫944)	(1) 3562.3 (949貫944)	580	上	...

ハ一五五九、一五六〇、一五四九等良好ナリ。



其ノ

成績 六十四品種中收量多キモノ二十品種ヲ記載セリ  
比較ハ中村ヲ供用セリ

調査項目 品種名	穂揃期	成熟期	稈長	穂数	穂長
	月日	月日	cm	本	cm
比較中村	9.22	10.22	80.0	19.4	16.7
中村二號	9.18	10.20	94.1	15.0	18.2
原種雄町	9.21	10.22	98.1	18.2	18.3
中七一號	9.18	10.20	82.3	25.6	17.1
五反穂	9.19	10.20	92.1	19.9	18.4
香川神力	9.23	10.24	77.2	21.4	16.9
竹成	9.23	10.24	81.9	19.8	17.0
碓穂	9.21	10.21	99.9	18.5	19.0
朝鮮	9.23	10.24	81.3	23.5	17.2
宮神力	9.22	10.24	79.2	20.8	16.7

二

播種期七月二十日 挿秧期八月一日

一ヘクタール當 穀重量	累年平均 重量	立重	品質	穂首イロチ 病發生率
kg	kg	kg		%
3386.0 (902貫931)	(1) 3386.0 (902貫931)	594	上下	0.9
3812.4 (1016貫637)	(2) 3396.7 (905貫784)	566	中下	2.0
3705.0 (987貫998)	(3) 3459.8 (922貫611)	547	中上	1.4
3701.6 (937貫091)	(2) 3345.8 (892貫211)	519	上下	5.9
3823.5 (1020貫931)	(2) 3635.6 (969貫491)	586	中上	1.3
3825.9 (1026貫237)	(2) 3578.0 (954貫131)	608	上下	0.9
4107.7 (1095貫384)	(2) 3643.5 (971貫598)	590	中	0.5
3705.1 (988貫024)	(2) 3640.3 (970貫744)	594	上	2.2
3751.3 (1000貫344)	(2) 3515.2 (937貫384)	604	中上	1.3
3670.9 (978貫904)	(1) 3670.9 (978貫904)	580	中上	0.5



調査項目 品 種 名	穂揃期	成熟期	稈 長	穂 数	穂 長
	月 日	月 日	cm	本	cm
相 德	9.21	10.23	78.4	20.7	15.9
畿内晩稻二二號	9.24	10.25	86.0	15.3	17.7
富 士	9.23	10.23	84.4	21.8	16.7
穂 揃 一 號	9.23	10.24	82.5	20.6	15.7
青 選	9.20	10.21	77.2	18.5	17.1
愛 國	9.23	10.25	70.9	17.6	15.7
九 州 雄 町	9.21	10.23	86.2	17.0	17.8
晚 一 七 號	9.23	10.25	70.8	18.9	16.3
大 阪 旭	9.21	10.20	75.4	18.5	16.5
千葉てれんす	9.23	10.25	79.2	16.2	14.6
女 澁	9.19	10.21	91.4	13.5	18.0

備考 累年平均中( )内ノ數字ハ試験年數ヲ示ス

上記成績ニ於テ千葉てれんす收量最モ良ク、竹成、九州雄町、女澁、富士之ニ亞ギ品質

一ヘクタール當量 収 重	累 年 平 均 量	立 重	品 質	穂首イモチ 病 發 生 率
kg	kg	kg		%
3757.5 (1001貫997)	(1) 3757.5 (1001貫997)	582	中	1.5
3791.1 (1010貫957)	(2) 3490.3 (930貫744)	561	上下	1.0
3847.3 (1025貫944)	(4) 3136.8 (836貫478)	558	中	1.4
3820.4 (1018貫771)	(2) 4160.7 (1109貫437)	565	中上	1.5
3737.8 (996貫744)	(2) 3508.9 (935貫704)	577	上	3.8
3761.9 (1003貫171)	(4) 3223.1 (859貫491)	568	上下	1.7
4019.1 (1071貫757)	(3) 3610.1 (962貫691)	580	上下	1.2
3779.4 (1007貫917)	(5) 3581.8 (955貫144)	580	上下	2.4
3747.4 (999貫304)	(4) 3257.2 (868貫584)	592	上	0.8
4380.3 (1168貫077)	(2) 4235.3 (1129貫411)	566	中上	1.5
3976.9 (1060貫504)	(2) 3971.5 (1059貫064)	588	中	1.5

ハ大阪旭、青選、礎穂ヨク他ハ大同小異ナリ。



其ノ

成績 五十七品種中收量多キモノ二十品種ヲ記載セリ  
比較ニハA-號ヲ供用セリ

調査項目 品種名	穂揃期	成熟期	稈長	穂數	穂長
	月日	月日	cm	本	cm
比較 A -	9.21	10.21	86.5	20.2	17.7
高崎糯	9.23	10.21	80.9	19.2	16.5
平和糯	9.20	10.21	76.3	18.0	17.8
天朝糯	9.16	10.22	73.6	21.3	16.3
141 平六糯一號	9.20	10.20	74.9	17.5	17.3
山崎糯	9.16	10.22	95.7	13.0	18.5
144 春糯一二號	9.22	10.23	91.9	21.3	15.9
銀糯	9.20	10.20	86.4	18.8	18.2
改良羽二重糯	9.12	10.23	82.9	19.4	19.1
435 神力糯	9.23	10.21	88.1	22.1	16.9

三 内地種糯

播種期七月二十日 插秧期八月一日

一ヘクタール當量 収重	累年平均量 重	立重	品質	穂首イモチ 病發生率
kg	kg	kg		%
3844.0 (1025貫064)	(1) 3844.0 (1025貫064)	551	中上	2.1
3623.9 (967貫704)	(2) 3409.3 (909貫144)	546	上下	...
3688.7 (983貫651)	(2) 3514.4 (937貫170)	534	上	1.1
3558.6 (948貫958)	(2) 2716.8 (724貫478)	541	上下	0.7
3716.5 (997貫064)	(2) 3303.3 (880貫878)	538	中	1.1
3326.5 (887貫064)	(3) 2780.2 (741貫385)	533	中	3.8
4015.6 (1070貫824)	(4) 3608.3 (962貫211)	523	上下	1.2
3694.9 (985貫304)	(4) 3153.1 (842貫158)	538	中	2.1
3375.0 (899貫998)	(1) 3375.0 (899貫998)	532	中	3.0
3774.3 (1006貫477)	(2) 3567.2 (951貫251)	518	中	1.8



品 種 名	調 査 項 目		稈 長	穂 數	穂 長
	穂 揃 期	成 熟 期			
	月 日	月 日	釐	本	釐
37 晩稻神力糯	9.23	10.21	87.3	19.8	16.9
溝下糯一號	9.20	10.21	100.7	15.4	18.8
徳島高尾糯	9.23	10.21	89.2	21.1	15.9
50 春 糯	9.23	10.22	80.3	23.9	16.2
55 平 六 糯	9.18	10.20	78.0	27.5	16.7
七 面 鳥 糯	9.23	10.20	89.6	22.8	16.0
羽 二 重 糯	9.20	10.20	85.6	17.9	16.1
早稻具味糯	9.13	10.20	84.1	15.0	17.6
岩手小柴糯	9.19	10.21	104.0	16.8	18.4
金 時 糯	9.20	10.22	85.3	18.1	19.1
石上糯一號	9.14	10.20	89.1	16.4	17.7

備考 累年平均中( )内ノ數字ハ試験年數ヲ示ス

上記成績ニ於テ春糯收量ヨク、平六糯、晩稻神力糯、徳島高尾糯之レニ亞ギ、品質ハ平

一ヘクタール當 糯 重 量	累 年 平 均 量 重 量	立 重	品 質	穂首イモチ 病 發 生 率
斤	斤	斤		%
3836.9 (1023貫171)	(1) 3836.9 (1023貫171)	544	中上	1.8
3663.2 (976貫851)	(1) 3663.2 (976貫851)	512	中	1.6
3818.2 (1018貫184)	(1) 3818.2 (1018貫184)	521	中上	1.7
4203.8 (1121貫011)	(1) 4203.8 (1121貫011)	547	上下	0.6
3883.4 (1035貫571)	(1) 3883.4 (1035貫571)	533	上	3.5
3491.4 (931貫038)	(1) 3491.4 (931貫038)	535	上	2.4
3534.6 (942貫558)	(1) 3534.6 (942貫558)	544	上下	2.5
3197.2 (852貫585)	(3) 2585.7 (689貫518)	536	上下	6.3
3193.3 (851貫545)	(1) 3193.3 (851貫545)	522	中	3.1
3121.0 (832貫265)	(1) 3121.0 (832貫265)	518	中上	1.2
3148.4 (839貫571)	(4) 2232.7 (603貫385)	528	中	0.9

和糯、平六糯、七面鳥糯良好ナリ。



(二) 純系淘汰

1. 純系分離試験

第一期作 新竹旭

目的 純系分離法ニ據リ良質多産ナル新竹旭ノ純系ヲ撰出セムトス。

方法、經過並ニ成績

前年採集セル千本ノ原穂中ヨリ便宜六百穂ヲ撰ビ幅一「メートル」ノ短冊苗代ニ種播ヲナシ、挿秧前生育良好ト認ムル三百八十穂ヲ採リ、一系統當二十五株一本植トセリ。而シテ圃場ニ於テ二回ニ亙リ淘汰ヲ行ヒ收穫後更ニ淘汰ノ結果有望ナル次ノ四十系統ヲ撰擇セリ。

- 第三二號 第三六號 第四二號 第六二號 第六六號
第七一號 第七七號 第八一號 第八二號 第八七號
第九七號 第一〇〇號 第一〇六號 第一二〇號 第一三八號
第一四六號 第一五一號 第一六九號 第一七〇號 第一七二號
第一八一號 第一八三號 第一九二號 第一九六號 第二二三號
第二二七號 第二二九號 第二四七號 第二五三號 第二七三號
第二七八號 第二八一號 第二八五號 第二八八號 第二九〇號
第二九二號 第二九六號 第三一二號 第三一九號

第二期作 新竹愛國、陸羽一三二號、鶯卵

新竹愛國

目的 昭和二年桃園郡ノ一部ニ初メテ栽培セラレ其後漸次州下ニ擴ガリ殊ニ北部新竹桃園水利組合灌溉區域ニ於テ昭和七年ニハ其ノ栽培面積八千甲ニ達セル本種ニツキ優良系統ヲ分離セムトス。

方法、經過並ニ成績

第一期作 新竹旭ニ準ズ

撰出系統ヲ示セバ次ノ如シ

- 第二八號 第三二號 第三九號 第六〇號 第六四號
第七二號 第七五號 第八八號 第九〇號 第九二號
第九三號 第九八號 第一一二號 第一二〇號 第一三一號
第一三四號 第一三八號 第一四八號 第一五七號 第一六四號
第二一六號 第二二六號 第二三〇號 第二三五號 第二四〇號
第二五四號 第二五五號 第二六六號 第三三〇號 第三三二號
第三三五號 第三三八號 第三四二號 第三六〇號 第三六七號
第三七一號 第三七八號 第三九〇號 第三九八號 第四〇三號

陸羽一三二號

目的 竹南郡下ニ漸次栽培面積擴大セムトシツ、アル本種ニツキ優良系統ヲ分離セムトス。

方法、經過並ニ成績

第二期作 新竹愛國ニ準ズ

撰出系統ヲ示セバ次ノ如シ。

- 第九四號 第一一五號 第一二二號 第一二三號 第一二五號

- 第一二六號 第一四三號 第一五一號 第一五八號 第一五九號
第一六一號 第一六二號 第一七三號 第一七八號 第一八三號
第二一一號 第二一四號 第二一六號 第二一七號 第二一八號
第二二〇號 第二四〇號 第二四一號 第二四二號 第二四三號
第二四九號 第二八八號 第二八二號 第二八三號 第二八四號
第二九五號 第三〇八號 第三一一號 第三一四號 第三三五號
第三三八號 第三四一號 第三四二號 第三四六號 第三六九號

鶯 卵

目的 純系分離法ニ據リ成熟期早ク品質良好ナル鶯卵ノ純系ヲ撰出セムトス。

方法、經過並ニ成績

前記二品種ニ準ズ。

撰出系統ヲ示セバ次ノ如シ。

- 第二號 第三號 第六號 第七號 第一二號
第一三號 第一五號 第一六號 第一八號 第二〇號
第二一號 第二四號 第二六號 第二八號 第二九號
第三〇號 第三一號 第三二號 第三三號 第三四號
第三五號 第四〇號 第四五號 第四八號 第五二號
第五三號 第五四號 第五五號 第五八號 第六三號
第六九號 第七〇號 第七一號 第七三號 第七四號
第七五號 第七六號 第八〇號 第八二號 第八三號

2. 純系撰出試験

第一期作 新竹旭

目的 分離試験ヲ終了セル各系統ニツキ其ノ特性ヲ精査スルニアリ。

方法、經過並ニ成績

前年度ニ於テ分離撰擇セル四十系統ニツキ各系統一平方「メートル」當八十「グラム」ノ割合ニ播種シ挿秧ニ際シテハ生育良好ナル苗ヲ撰ビ一系統當二百株宛一本植トナシ、本田生育中ノ狀況、經過ハ之レヲ充分觀察記帳シ就中其ノ出穂期ニ際シテハ特ニ其ノ整否、純否ヲ精査シ尙ホ收穫物ニツキ精査ヲ行ヒ次ノ十三系統ヲ撰出シ次年度ニ於ケル生産力比較試験ニ供用セムトス。

- 第一號 第三號 第四號 第五號 第六號
第七號 第八號 第一二號 第一三號 第一七號
第三一號 第三六號 第三七號

3. 生産力比較試験

目的 純系撰出試験ノ成績ニ據リ撰擇セラレタル各系統ニツキ其ノ生産力ヲ比較シ實用ノ州下ニ適應スル優良系統ヲ決定セムトスルニアリテ、本試験ハ特ニ成績ノ正鵠ヲ期スルタメ三箇年連續施行ス。

方法 試験施行ノ方法ハ二區制、シ供試系統ノ兩外側及中央部ニ比較區ヲ設ケ一平方「メートル」當十八株八本植ノ普通栽培法ニ據レリ、

A 第一回生産力比較試験

第二期作 鶯 卵

成 績 次ノ如シ



第 二 鶯

調査項目 系統番號	穂揃期 月日	成熟期 月日	成 熟 時			籾	
			科長	穂數	穂長	重 量	指數
比 較	10. 4	11. 9	122.3	9.9	23.7	3473.0 (926貫13)	100.0
○ 1	10. 3	11. 9	124.0	10.0	22.7	3559.2 (949貫12)	102.5
○ 2	10. 3	11. 9	122.3	10.0	22.2	3502.6 (934 貫03)	100.9
○ 5	10. 4	11. 9	124.3	10.5	23.3	3474.5 (926貫53)	100.0
6	10. 5	11.10	124.7	10.1	23.5	3285.2 (876貫05)	94.6
○ 9	10. 4	11. 9	127.0	10.2	24.0	3480.0 (928貫00)	100.2
○ 10	10. 4	11. 9	126.3	8.9	23.1	3482.6 (928貫69)	100.3
○ 21	10. 4	11. 9	123.0	9.5	22.4	3482.6 (928貫69)	100.3
○ 24	10. 4	11. 9	121.2	9.5	22.2	3453.4 (920貫91)	99.3
29	10. 5	11.10	120.7	9.6	22.5	3424.4 (913貫17)	98.6
○ 31	10. 3	11. 9	121.0	9.8	22.6	3513.1 (936貫83)	101.1

○印ハ撰擇系統ヲ示ス。

前記成績ニ據ルトキハ供試十系統中、六及二四、二九ノ三系統ヲ除キ其他ノ各系統ハ而玄米重量多シ、但シ系統六ハ特ニ收量少ク品質亦良好ナラザリシヲ以テ淘汰セリ、系統一、二及一〇有望ナルガ如シ。

B 第二回生産  
第二期作

成 績 次ノ如シ。

期 作

鶯 播種期六月十八日 移植期七月二十七日

(一ヘクタール當)		籾摺歩合		玄 米 (一ヘクタール當)			穂首イモ チ發生率
立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	
507	6857.7 (38石019)	81.4	53.2	2826.4 (753貫71)	775	3650.0 (20石236)	上 4.3
512	6952.5 (38石545)	83.4	54.0	2963.4 (791貫57)	790	3751.6 (20石799)	中上 4.4
523	6709.6 (37石198)	82.8	55.8	2897.7 (772貫72)	776	3739.0 (20石729)	中 2.2
520	6677.0 (37石017)	83.0	55.6	2883.8 (769貫01)	778	3713.6 (20石588)	中上 4.3
502	6543.6 (36石278)	82.7	53.8	2717.8 (724貫75)	772	3519.8 (19石514)	中上 4.8
505	6889.0 (38石193)	82.3	53.6	2864.0 (763貫73)	777	3688.4 (20石448)	中 5.0
537	6481.9 (35石936)	83.3	57.5	2899.1 (773貫09)	778	3723.7 (20石644)	中上 5.1
529	6579.6 (36石477)	82.9	55.6	2886.8 (769貫31)	790	3654.4 (20石260)	中上 5.6
539	6412.5 (35石551)	83.6	57.6	2885.2 (769貫39)	787	3689.3 (20石453)	中上 6.4
520	6476.0 (35石903)	83.1	56.5	2345.7 (755貫35)	778	3660.5 (20石294)	中 4.2
525	6691.6 (37石098)	82.9	56.0	2912.4 (776貫64)	778	3743.4 (20石753)	中上 3.5

籾摺レモ增收ヲ示シ特ニ籾摺重量歩合ハ比較(新竹鶯卵七號)ニ比シ各々優位ニアリ從品質ニ於テハ各系統共比較ニ及バザリシモ其ノ差大ナラズ。

力 比較 試驗  
鶯 卵



鶯

調査項目 系統番號	穂揃期 月日	成熟期 月日	成熟時			収	
			穂長	穂數	穂長	重量	累年平均重量
比較	10.4	11.10	120.6	8.3	23.3	3366.8 (897貫93)	2864.7 (764貫02)
○ 4	10.4	11.10	121.4	9.0	23.5	3259.5 (869貫31)	2802.7 (747貫48)
○ 7	10.4	11.10	115.7	8.2	22.5	3146.1 (839貫06)	2732.9 (728貫86)
○ 9	10.5	11.10	117.2	9.1	23.3	3332.1 (888貫67)	2909.9 (776貫07)
○ 12	10.4	11.10	120.7	9.0	22.5	3439.6 (917貫34)	2908.6 (775貫72)
○ 20	10.4	11.9	121.2	8.9	22.4	3264.8 (870貫72)	2756.7 (735貫21)
○ 32	10.4	11.10	116.4	8.0	22.1	2634.5 (715貫96)	2482.6 (662貫11)
○ 39	10.5	11.10	113.9	8.7	22.0	3245.9 (865貫68)	2783.2 (742貫28)
○ 40	10.4	11.10	119.1	8.7	22.1	3418.0 (911貫58)	2906.0 (775貫03)

○印ハ撰擇系統ヲ示ス

前記成績ニ據ルトキハ収量ニ於テ本期作ハ比較(新竹鶯卵七號)ニ比シ系統一二及ヲ觀ル供試八系統中収量ニ於テハ僅カ三系統ノミ比較ニ優ルト雖モ収立重及収摺歩モ亦、輕々ニ判ジ難キヲ以テ系統ノ淘汰ヲ行ハズ更ニ試驗ヲ果ネルコトニセリ、然

C 第三回生産

第一期作

成績次ノ如シ

卵 播種期六月十八日移植期七月二十七日

指數	(一ヘクタール當)		収摺歩合		支米 (一ヘクタール當)				螟虫被害率
	立重	容量	重量	容量	重量	立重	容量	品質	
100.0	511	6390.6 (36石537)	81.2	54.0	2733.3 (728貫97)	768	3557.5 (19石723)	中上	4.8
97.8	512	6370.4 (35石317)	82.5	56.6	2689.1 (717貫18)	769	3604.8 (19石985)	中上	4.7
95.4	523	<del>4000.6</del> 6015 (33石351)	82.6	56.1	2600.2 (693貫47)	772	3370.5 (18石683)	上下	6.7
101.6	520	6401.1 (35石488)	83.0	55.6	2765.7 (737貫61)	778	3556.9 (19石719)	中上	5.8
101.5	521	6596.8 (36石573)	82.5	55.5	2337.7 (756貫81)	776	3656.7 (20石273)	中上	4.8
96.2	524	6241.8 (34石305)	82.5	55.3	2692.2 (815貫20)	782	3443.8 (19石090)	上下	2.6
86.7	522	5133.2 (28石453)	82.8	56.4	2231.0 (592貫34)	768	2894.2 (16石045)	上下	3.7
97.2	517	6279.3 (34石812)	82.4	55.2	2674.7 (713貫34)	772	3464.3 (19石206)	上下	3.4
100.1	529	6482.3 (35石938)	83.3	56.4	2845.6 (758貫92)	780	3645.2 (20石209)	上下	5.0

四號ヲ除キ其他ハ孰レモ減收ナルガ二ヶ年平均重量ハ比較ニ優ル、三系統ヲ算スル合ニ於テハ相共ニ比較ニ優リ品質ニ於テモ各系統共優良ナルヲ觀、各系相互ノ優劣レドモ系統四號ハ収量品質共ニ良好ニシテ有望ナルガ如シ。

力比較試驗

伊豫仙石三號、伊豫仙石四號



伊 豫 仙

調 査 項 目 系 統 番 號	穂 揃 期		成 熟 時			穀	
	穂 揃 期	成 熟 期	科 長	穂 數	穂 長	重 量	累 年 平 均 重 量
	月 日	月 日					
比較(臺中六五號)	6. 2	7. 4	104.1	16.9	21.1	4945.5 (1318貫96)	4297.8 (1146貫22)
11	6. 1	7. 4	104.7	16.1	21.9	4728.4 (1261貫06)	3983.7 (1062貫45)
13	6. 1	7. 4	104.4	17.0	21.1	4601.8 (1227貫30)	4034.1 (1075貫89)
○ 18	6. 4	7. 7	97.2	20.5	18.7	4727.4 (1260貫80)	4168.0 (1111貫61)
○ 19	6. 3	7. 6	98.3	19.1	18.8	4813.8 (1283貫84)	4287.2 (1143貫40)
○ 22	6. 3	7. 6	96.3	19.4	19.6	4921.5 (1312貫56)	4493.1 (119貫831)
○ 39	6. 4	7. 7	100.2	20.2	19.7	4914.5 (1310貫70)	4337.6 (115貫684)

伊 豫 仙

調 査 項 目 系 統 番 號	穂 揃 期		成 熟 時			穀	
	穂 揃 期	成 熟 期	科 長	穂 數	穂 長	重 量	累 年 平 均 重 量
	月 日	月 日					
比較(臺中六五號)	6. 2	7. 5	101.6	19.1	20.3	4828.5 (1287貫75)	4259.3 (1135貫96)
3	6. 1	7. 5	105.6	16.1	21.4	4869.5 (1293貫71)	4434.9 (1182貫79)
11	5.31	7. 4	104.1	15.4	21.5	4465.6 (1190貫98)	4220.2 (1125貫53)
○ 13	5.31	7. 4	103.9	15.1	21.6	4979.8 (1328貫11)	4490.9 (1197貫72)
○ 17	6. 1	7. 6	108.6	15.8	22.0	4917.0 (1311貫36)	4358.5 (1162貫41)

石 三 號 播種期一月十六日移植期三月四日

指 數	一ヘクタール當		穂 摺 歩 合		玄 米 (一ヘクタール當)			穂 首 イ モ チ 發 生 率	
	立 重	容 量	重 量	容 量	重 量	立 重	容 量		品 質
100.0	576	8583.6 (47石587)	84.1	61.1	4156.7 (1108貫59)	793	5241.7 (29石060)	中上	0.09
92.7	573	8230.8 (45石632)	83.9	60.7	3965.9 (1057貫71)	794	4994.9 (27石692)	中上	0.08
93.9	575	8010.6 (44石411)	84.1	60.7	3871.3 (1032貫48)	796	4863.3 (26石962)	中上	0.06
97.0	587	8057.7 (44貫672)	84.1	58.9	3976.7 (1060貫59)	788	5049.9 (27石997)	上下	0.07
99.8	589	8173.4 (45石313)	84.1	62.2	4049.8 (1080貫08)	796	5090.6 (28石222)	中	0.08
104.5	584	8434.9 (46石763)	84.2	61.7	4140.3 (1104貫22)	796	5204.6 (28石854)	中	0.10
100.9	590	8340.8 (46石241)	84.0	62.5	4128.2 (1100貫99)	792	5213.7 (28石905)	上下	0.06

石 四 號 播種期一月十六日移植期三月四日

指 數	一ヘクタール當		穂 摺 歩 合		玄 米 (一ヘクタール當)			穂 首 イ モ チ 發 生 率	
	立 重	容 量	重 量	容 量	重 量	立 重	容 量		品 質
100.0	583	8302.6 (46石030)	83.4	60.3	4002.5 (1067貫47)	805	4971.3 (27石561)	上下	0.13
104.1	574	8677.3 (48石107)	83.3	59.2	4054.7 (1081貫39)	807	5029.0 (27石881)	中	0.17
99.1	576	7754.0 (42石988)	83.4	59.7	3726.8 (993貫94)	806	4623.8 (25石634)	中上	0.20
105.4	577	8642.8 (47石916)	83.8	60.9	4171.9 (1112貫65)	804	5189.8 (28石772)	上下	0.26
102.2	576	8536.5 (47石326)	83.9	59.6	4125.4 (1100貫24)	810	4892.7 (27石125)	中上	0.10



調査項目 系統番號	穂抽期 月日	成熟期 月日	成熟時			収	
			穂長	穂數	穂長	重量	累年平均重量
○ 18	6.1	7.5	103.4	15.1	22.1	4932.6 (1315貫53)	4244.6 (1132貫03)
21	6.1	7.5	102.3	15.2	21.4	4331.8 (1155貫29)	4139.1 (1103貫23)
35	5.31	7.4	103.4	14.9	21.1	4847.1 (1292貫72)	4242.8 (1131貫55)
○ 42	5.31	7.4	101.8	16.4	21.1	4785.6 (1276貫32)	4190.3 (1117貫55)

○印ハ撰擇系統ヲ示ス

前表ニ據ルトキハ伊豫仙石三號収量三ヶ年平均ニ於テ二二號最モ多ク二九號之レ  
 収立重ハ一一號及一三號ヲ除キ其他各系統共比較ヨリ重ク収摺歩合ハ大同小異ニシ  
 認メラル、ガ其他ノ系統ハ同等若シクハ劣等ナリ。

以上ノ結果ヨリシテ伊豫仙石三號ハ敢テ優良品種ト見做シ難キモ二二號及三九號ノ  
 號ノ兩系統ト共ニ供用スルコト、セリ。

伊豫仙石四號収量三ヶ年平均ニ於テ一三號最モ多ク三號一七號之レニ亞ギ其他各  
 収摺重量歩合ハ大同小異ナルガ立米重量ハ一一號及二二號ヲ除キ其他各系統共比  
 品質ニ於テハ一八號最モ良ク一三號四二號相亞ギ共ニ良好ナリ、以上ノ結果ヨリ收  
 施行セムトスル原種決定試験ニ供用スルコト、セリ。

第一期作

成績次ノ如シ

指數	(一ヘクタール當)		収摺歩合		立米 (一ヘクタール當)				螟虫被害率
	立重	容量	重量	容量	重量	立重	容量	品質	
99.7	588	8392.4 (46石527)	83.5	60.9	4119.8 (1098貫75)	807	5107.8 (28石318)	上	0.09
97.2	576	7520.6 (41石694)	83.4	59.4	3611.0 (963貫05)	808	4466.1 (24石760)	中上	0.10
99.6	577	8399.7 (46石568)	83.5	59.5	4043.3 (1078貫35)	809	5000.6 (27石723)	中上	0.12
98.4	587	8152.2 (45石196)	83.8	60.6	4077.9 (1068貫91)	812	4936.0 (27石365)	上下	0.06

ニ亞ギ其他ハ各々比較ヨリ減收セリ。

テ立米重量比較ヨリ各々少シ、品質ニ於テハ一八號及三九號多少比較ニ比シ優良ト

二系統ハ有望ナルガ如キヲ以テ次年度施行セントスル原種決定試験ニ一八號及一八

系統ハ比較ヨリ減收セリ。

較ヨリ重シ。

量並ビニ品質其他ヲ基礎トシ一號、一七號、一八號、四二號ノ四系統ヲ撰擇シ次年度

熊本旭、晚稻渡船、佐賀萬作



熊本旭、晚稻

調査項目 系統番號	穂揃期 月日	成熟期 月日	成熟時			収	
			穂長	穂數	穂長	重量	累年平均重量
比較	5.30	6.28	96.0	21.2	18.1	4829.6 (1288貫05)	4829.6 (1288貫05)
熊本旭 211	5.26	6.24	85.4	25.6	16.5	2025.2 (540貫121)	2733.4 (729貫198)
熊本旭 221	5.26	6.24	87.4	24.8	16.5	2046.7 (545貫855)	2722.8 (726貫171)
熊本旭比較 (大阪旭)	5.27	6.25	86.9	23.9	17.0	2416.4 (644貫454)	3174.3 (846貫586)
渡船 98	5.29	6.27	108.1	17.1	19.5	3742.5 (998貫125)	3901.8 (1040貫610)
渡船 194	5.29	6.27	110.5	19.4	20.0	3603.2 (960貫972)	4043.1 (1078貫295)
渡船比較	5.28	6.26	110.5	18.0	20.1	3672.2 (979貫376)	4019.2 (1071貫921)
佐賀萬作 7	5.28	6.26	117.7	15.8	21.9	3903.0 (1040貫930)	3910.5 (1042貫930)
佐賀萬作 15	5.28	6.26	113.6	15.6	19.9	3377.8 (900貫859)	3967.5 (1058貫132)
佐賀萬作比較	5.28	6.26	114.3	17.7	19.2	3725.3 (993貫538)	3754.0 (1001貫192)

前表ニ據ルトキハ熊本旭、晚稻渡船、佐賀萬作三品種各系統共比較(大阪旭)ニ比シ  
シ將來ノ種子繼用トシテ保存スルコト、セリ。

第二期作

成績次ノ如シ

渡船、佐賀萬作 播種期二月四日移植期三月二十一日

指數	(一ヘクタール當)		稲摺歩合		支米 (一ヘクタール當)			穂首イモ チ發生率
	立重	容量	重量	容量	重量	立重	容量	
100.0	575	8408.7 (46石618)	83.7	60.4	4042.1 (1078貫028)	796	5078.8 (28石157)	上下 0.77
56.6	525	3867.2 (21石440)	79.9	54.4	1618.0 (431貫521)	770	2100.2 (11石644)	中上 2.14
56.4	513	3989.6 (22石118)	79.5	53.1	1626.4 (433貫761)	767	2120.3 (11石755)	中上 3.84
65.7	520	4651.2 (25石786)	79.8	54.5	1927.7 (514貫118)	762	2531.4 (14石034)	中 4.25
80.8	538	6964.0 (38石608)	82.4	56.4	3084.0 (822貫593)	785	3928.3 (21石778)	上下 1.26
83.7	513	7021.5 (38石927)	81.5	53.5	2935.6 (783貫191)	782	3755.6 (20石821)	中上 1.01
83.2	517	6854.5 (38石001)	82.0	54.0	3010.7 (802貫954)	786	3830.5 (21石236)	中上 1.41
81.0	531	7357.2 (40石788)	81.1	54.3	3161.5 (843貫172)	791	3997.2 (22石150)	中上 0.84
82.1	537	6288.0 (38石461)	83.3	56.9	2812.0 (749貫960)	773	3570.1 (19石793)	中上 0.72
77.7	529	7048.0 (39石074)	83.1	55.2	3092.2 (824貫690)	781	3961.8 (21石964)	中 0.43

收量著シク少キノミナラズ品質亦劣レルヲ以テ本試験ヲ限度トシ爾後ノ試験ヲ中止

鷲 卵



第 二 期  
籾

調査項目 系統番號	穂揃期 月日	成熟期 月日	成 熟 時			籾	
			穂長	穂數	穂長	重 量	累年平均重量
比較	10.4	11.7	121.1	8.8	23.6	3612.1 (963貫35)	3209.4 (855貫95)
○ 1	10.4	11.7	121.3	8.4	22.2	3586.6 (956貫55)	3242.0 (864貫64)
○ 4	10.4	11.7	121.1	8.7	23.6	3569.4 (951貫96)	3277.7 (874貫16)
○ 5	10.4	11.7	124.8	8.8	23.6	3567.7 (951貫51)	3157.5 (841貫56)
○ 6	10.4	11.8	118.3	8.8	22.9	3436.6 (916貫54)	3124.8 (833貫38)
27	10.4	11.7	123.3	8.6	23.5	3483.8 (929貫13)	3097.8 (826貫18)
39	10.4	11.7	115.7	8.9	22.1	3442.3 (918貫06)	3082.8 (822貫18)
40	10.5	11.8	125.3	8.9	24.2	3276.2 (873貫76)	2867.5 (764貫76)

○印撰擇系統ヲ示ス

前表ニ據ルトキハ籾「ヘクタール」當三ヶ年平均重量ニ於テ四號最モ多ク、一號之レ重量ハ一號最モ重ク、五號之レニ亞ギ四號二七號順次相亞グ、品質ハ三九號ノミ本試験ノ結果ニヨリ一號、四號、五號、六號ノ四系統ヲ撰擇シ次年度施行セムトス

第 二 期 作

成 績 次ノ如シ

期 作

播種期六月十八日移植期七月二十七日

指數	(-ヘクタール當)		籾摺歩合		玄 米 (-ヘクタール當)				出 産 率 被害率
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	品質	
100.0	520	6947.9 (38石589)	81.1	54.7	2929.1 (781貫19)	770	3802.9 (21石083)	上下	5.6
101.0	533	6727.9 (37石299)	82.5	57.3	2959.0 (789貫17)	778	3829.0 (21石228)	中上	5.6
102.1	514	6878.9 (38石137)	82.0	55.5	2926.9 (780貫60)	768	3811.1 (21石129)	上下	6.8
98.4	523	6824.4 (37石834)	82.5	55.3	2943.4 (785貫00)	780	3776.0 (20石934)	中上	5.8
97.4	534	6441.9 (35石714)	82.9	56.7	2849.0 (759貫82)	780	3649.3 (20石232)	上下	6.3
96.5	532	6555.5 (36石344)	82.7	56.1	2878.4 (767貫67)	783	3677.5 (20石388)	上下	6.0
96.1	541	6360.6 (35石263)	83.0	57.8	2857.1 (761貫99)	777	3677.5 (20石388)	中上	5.9
89.3	506	6472.6 (35石854)	80.5	53.6	2637.4 (703貫39)	761	3467.8 (19石225)	上下	3.9

ニ亞グ、籾摺重量歩合ハ四〇號ヲ除ク各系統共比較ヨリ重ク、玄米「ヘクタール」當多少劣レルモ其他各系統ハ大同小異ナリ。  
ル原種決定試験ニ供用スルコト、セリ。

伊豫仙石三號、伊豫仙石四號



伊 豫 仙

調査項目 系統番號	穂揃期 月日	成熟期 月日	成 熟 時			穀	
			穂長	穂數	穂長	重 量	3年平均重量
比 較	10.3	11.5	94.5	12.3	20.6	3873.0 (1032貫929)	3438.5 (917貫048)
13	10.1	11.4	92.3	12.1	20.0	3807.8 (1015貫540)	3484.3 (929貫263)
18	10.3	11.5	81.7	18.1	17.4	3339.3 (890貫591)	3358.5 (895貫712)
22	10.2	11.4	81.3	16.7	17.6	3208.5 (855貫707)	3327.8 (887貫524)
39	10.2	11.4	85.5	16.3	18.2	3248.1 (866貫268)	3269.3 (871貫922)

伊 豫 仙

調査項目 系統番號	穂揃期 月日	成熟期 月日	成 熟 時			穀	
			穂長	穂數	穂長	重 量	3年平均重量
比 較	10.2	11.3	85.2	12.2	19.1	2925.7 (780貫284)	3190.0 (850貫773)
11	10.1	11.2	89.7	10.3	19.3	3250.1 (866貫802)	3192.5 (851貫440)
17	10.2	11.3	89.8	10.2	20.3	3130.3 (834貫851)	3188.8 (837貫118)
35	10.2	11.3	90.1	9.6	20.1	3005.3 (801貫514)	3031.1 (808貫394)
42	10.2	11.3	89.2	9.8	19.5	3011.5 (803貫167)	2973.5 (793貫032)

石 三 號

播種期七月十二日移植期八月五日

指數	(一ヘクタール當)		穀摺歩合		支 米 (一ヘクタール當)				螟 虫 被害率
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	品質	
100.0	591	6557.1 (36石353)	83.6	60.0	3236.6 (863貫201)	826	3931.4 (21石796)	中	1.38
101.3	597	6383.8 (35石392)	83.1	59.2	3162.3 (843貫375)	822	3566.7 (19石774)	中上	0.89
97.7	698	5492.0 (30石443)	83.4	61.6	2783.3 (742貫306)	825	3373.8 (18石704)	上下	0.54
96.8	609	5269.3 (29石213)	83.4	61.9	2676.1 (713貫716)	821	3261.6 (18石082)	上下	0.44
95.1	613	5299.2 (29石379)	83.6	61.5	2705.5 (721貫557)	831	3257.8 (18石061)	上下	0.48

石 四 號

播種期七月十二日移植期八月五日

指數	(一ヘクタール當)		穀摺歩合		支 米 (一ヘクタール當)				螟 虫 被害率
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	品質	
100.0	605	4832.6 (26石792)	82.8	61.6	2423.4 (646貫321)	814	2977.2 (16石506)	中上	1.18
100.0	596	5450.4 (30石217)	82.6	60.7	2684.5 (715貫956)	812	3305.9 (18石328)	上下	1.25
98.4	602	5204.1 (28石852)	82.8	61.0	2590.5 (690貫886)	817	3172.4 (17石588)	中上	0.97
95.0	595	5056.4 (28石033)	82.5	60.3	2477.9 (660貫856)	814	3046.0 (16石887)	中	1.12
92.1	606	4967.0 (27石627)	82.8	60.8	2492.0 (664貫616)	826	3018.8 (16石736)	中上	1.04



前表ニ據ルトキハ伊豫仙石三號籾收量三ヶ年平均ニ於テ一三號最モ多ク、其他ノ各品質ハ比較ニ比シ孰レモ良好ニシテ就中二二號ハ良好ナリ。

伊豫仙石四號籾收量三ヶ年平均ニ於テ一號最モ多ク其ノ他ノ各系統ハ比較ヨリ孰玄米品質ハ一一號最モ良好ニシテ三五號ハ稍々劣レリ。

D、原種決

目的 生産力比較試験ノ成績ニ據リ優良ト認メラレタル系統ヲ從來本試験場比較シ其ノ優劣ヲ知り、將來ノ原種ヲ決定セムトスルニアリ。

方法 試験ノ方法其他ハ生産力比較試験ニ準ス

第二期作

成績 次ノ如シ

籾

調査項目 系統番號	成熟時		成熟時			籾	
	穂揃期	成熟期	稈長	穂數	穂長	重量	指數
比較	10.4	11.8	120.7	8.9	22.6	3439.2 (917貫235)	100.0
59	10.3	11.8	122.9	9.1	23.9	3271.2 (872貫429)	95.1
117	10.5	11.9	123.9	9.3	24.1	3308.1 (882貫270)	96.2
126	10.3	11.8	126.9	8.7	24.2	2986.3 (796貫446)	86.5
166	10.4	11.8	127.3	8.9	24.6	3133.1 (835貫598)	91.1
193	10.4	11.8	123.0	9.0	24.2	3231.8 (861貫921)	94.0

系統ハ比較ヨリ稍々減收セリ。

レモ減收セリ。

定試験

ニ於テ育成試験ノ結果最モ優良ト認ムル品種、若シクハ之レニ匹適スル優良品種ト

籾 卵

卵 糯 播種期六月二十日移植期七月二十七日

(一ヘクタール當)		籾摺歩合		玄米 (一ヘクタール當)				螟虫被害率
立重	容量	重量	容量	重量	立重	容量	品質	
514	6699.0 (37石139)	82.6	55.0	2839.3 (757貫241)	772	3678.5 (20石364)	中上	1.29
498	5850.3 (32石434)	79.7	59.5	2607.1 (694貫893)	761	3426.2 (18石995)	中	0.86
514	6446.8 (35石741)	80.0	53.0	2646.5 (705貫822)	775	3416.9 (18石943)	上	1.04
495	6034.7 (33石456)	78.4	51.0	2340.6 (624貫238)	761	3075.6 (17石051)	上下	0.55
492	6374.4 (35石340)	78.7	50.6	2463.4 (656貫989)	764	3227.1 (17石891)	中上	0.70
486	6655.0 (36石895)	78.8	56.3	2545.4 (678貫858)	760	3349.1 (18石567)	中	1.12



調査項目 系統番號	穂揃期	成熟期	成熟時			籾	
			穂長	穂數	穂長	重量	指數
435	10.4	11.9	121.0	8.8	22.0	3213.5 (857貫040)	93.4
516	10.4	11.9	119.2	8.9	23.0	3336.4 (889貫818)	97.0
570	10.5	11.10	122.2	9.5	22.9	3441.8 (917貫988)	100.1
新竹鷺卵號	10.4	11.9	120.2	9.4	22.6	3628.0 (967貫588)	105.5
八號	10.5	11.10	120.9	9.4	23.2	3385.9 (903貫020)	98.5
九號	10.5	11.10	120.6	9.4	22.6	3382.0 (901貫979)	98.3
十號	10.4	11.9	122.3	9.5	23.7	3303.8 (881貫123)	96.1
十一號	10.4	11.9	123.2	9.2	22.9	3469.1 (925貫209)	100.9
十二號	10.3	11.8	126.6	8.5	23.2	3295.7 (878貫963)	95.8
十三號	10.4	11.8	124.3	9.8	23.4	3498.4 (933貫023)	101.7

前表ニ據ルトキハ籾「ヘクタール」當重量ニ於テ新竹鷺卵七號最モ多ク十三號、十一號、新竹鷺卵七號最モ多ク十一號十三號之レニ亞ギ五七〇號、九號、五一六號、八號順十二號、十三號、一二六號順次相亞ギ、其他ノ各系統ハ比較(新竹鷺卵九號)ト大同ルモ收量多キヲ以テ蕃殖ヲ行フコト、セリ。

(一ヘクタール當)		籾摺歩合		玄米 (一ヘクタール當)			品質	螟虫被害率
立重	容量	重量	容量	重量	立重	容量		
元	立	%	%	元	元	立		
499	6371.4 (35石323)	82.7	54.3	2656.6 (701貫915)	768	3459.3 (19石178)	中上	0.88
520	6650.3 (36石869)	82.2	54.0	2740.2 (730貫811)	763	3590.7 (19石907)	中上	0.63
512	6725.1 (37石234)	82.8	55.1	2848.0 (759貫562)	770	3701.0 (20石518)	中上	0.50
509	7069.0 (39石191)	82.6	55.2	2996.3 (799貫113)	763	3893.0 (21石611)	上下	0.95
492	6888.8 (38石192)	80.3	51.7	2717.1 (724貫651)	764	3563.9 (19石758)	中上	0.46
499	6726.0 (37石289)	82.3	54.0	2780.9 (741貫666)	767	3625.9 (20石102)	中上	0.90
500	6609.7 (36石644)	81.4	53.0	2688.1 (716貫916)	772	3496.5 (19石835)	中上	0.90
515	6743.0 (37石388)	83.3	55.1	2888.1 (770貫256)	778	3714.5 (20石593)	上	1.10
505	6526.8 (36石188)	82.4	53.9	2714.8 (724貫037)	772	3516.9 (19石498)	上下	1.10
509	6880.3 (38石444) 38 144	81.8	53.7	2860.1 (762貫789)	774	3695.7 (20石489)	上下	0.81

號之レニ亞ギ五七〇號、八號、九號、順次相亞グ、玄米「ヘクタール」當重量ニ於テハ次相亞グ、品質ニ於テハ新竹鷺卵十一號特ニ良好ニシテ一七號之レニ亞ギ七號、小異ナリ。前記成績ニヨリ優良原種ト比較ヲ行ヘル系統中五七〇號ハ品質稍々劣レ



(三) 人工交配

1. 交配

第一期作		第二期作	
組合	改良要旨	組合	改良要旨
伊豫仙石四號 × 龜ノ尾	良質耐病性强	新竹鷺卵三號 × A1	良質耐病性强早熟
伊豫仙石四號 × 旭	同	新竹鷺卵四號 × 愛國	同
龜 治 × 旭	同	新竹鷺卵十一號 × 愛國	同

2. 雜種第一代目

第一期作		
三井神力 × 龜ノ尾	二系	計九系
長崎晚三號 × 龜ノ尾	二系	
愛 國 × 三井神力	二系	
大阪旭 × 晚二號	一系	
大阪旭 × 龜ノ尾	一系	
晚 生 旭 × 晚二號	一系	

第二期作		
伊豫仙石四號 × 龜ノ尾	一系	計四系
伊豫仙石四號 × 旭	一系	
龜 治 × 旭	二系	

3. 雜種第二代目

第一期作		
中 村 × 旭	一系	計二十一系
大阪旭 × 龜ノ尾	四系	
龜ノ尾 × 旭	七系	
平 六 糯 × 旭	一系	
平 六 糯 × 龜ノ尾	八系	

第二期作		
三井神力 × 龜ノ尾	十系	計八十五系
長崎晚二號 × 龜ノ尾	十四系	
愛 國 × 三井神力	十九系	
大阪旭 × 晚二號	四系	
大阪旭 × 龜ノ尾	二十四系	
晚 生 旭 × 晚二號	十四系	

仙石三號 × 鷺卵七號	二十系	計九十二系
新竹鷺卵七號 × 神力糯	二十九系	
新竹鷺卵九號 × A2	三十四系	
新竹鷺卵七號 × 旭	九系	

4. 雜種第三代目

第一期作		
旭 × 萬作	十五系	計五十六系
大阪旭 × 晚二號	十五系	
大阪旭 × 幡州	七系	
大阪旭 × 龜ノ尾	九系	
仙石四號 × 旭	六系	
仙石三號 × 龜ノ尾	四系	

第二期作		
新竹鷺卵三號 × A1	七系	計二十八系
同 四號 × A1	五系	
同 × A2	二系	
同 五號 × A1	四系	
同 五號 × A2	四系	
同 六號 × A1	一系	
同 × 旭	三系	
A1 × 新竹鷺卵七號	二系	

5. 雜種第四代目

旭 × 萬作	二系	計十一系
大阪旭 × 晚二號	二系	
大阪旭 × 幡州	一系	
大阪旭 × 龜ノ尾	二系	
仙石四號 × 旭	三系	
仙石三號 × 龜ノ尾	一系	

以 上



### 四 病虫害防除

(一) 生石灰施用ニヨル

目的 生石灰施用ニヨル稻熱病豫防ノ程度ヲ知ラントス。

供試品種

第一期作 中 村

第二期作 鷺 卵

試験ノ區別

- 一、普通肥料區
  - 二、普通肥料五割増區
  - 三、普通肥料二倍量生石灰四疋(一アール)加用區
  - 四、普通肥料二倍量(對照區)區
  - 五、普通肥料二倍半量生石灰四疋(一アール當)加用區
  - 六、普通肥料二倍半量(對照區)區
- 各區〇、四「アール」單區制

方 法

挿秧前九日生石灰ヲ施シ四日前ニ施肥セリ。  
肥料ハ硫酸アンモニア、過磷酸石灰、硫酸加里ヲ使用シ全部之ヲ基肥

成 績 次ノ如シ

第 一 中

調 査 項 目 區 名	穂揃期	成熟期	稈 長	穂 數	穂 長	一ヘクタール當量 穀 重
	月 日	月 日	釐	本	釐	
普通肥料區	5.29	6.30	115.0	19.1	19.7	3748.5 (999貫598)
普通肥料五割増區	5.30	6.30	113.7	17.7	19.5	4359.4 (1152貫498)
普通肥料二倍量 生石灰四疋(1アール當)加用區	5.31	7.1	114.5	17.6	19.5	3986.8 (1039貫152)
普通肥料二倍量 (對照區)區	5.31	7.1	111.6	16.9	20.3	3157.4 (841貫966)
普通肥料二倍半 量生石灰四疋(1アール當)加用區	5.31	7.3	111.4	15.3	20.3	3121.1 (832貫300)
普通肥料二倍半 量(對照區)區	5.31	7.3	103.0	15.7	19.9	2276.4 (607貫046)

備考 葉イモチハ目測ヲ以テセリ、穂首イモチノ調査株數ハ五十本ナリ。

### ニ 關 ス ル 試 験

稻熱病豫防ニ關スル試験 (昭和五年ヨリ繼續)

トシテ施肥セリ。

期 作

村 播種期二月十二日挿秧期三月二十五日

三 年 平 均	立 重	葉イモチ	穂 首 イ モ チ			品 質
			調査穂數	發病穂數	%	
3399.3 (906貫478)	556	小	956	96	10.04	4.74 上下
3690.2 (934貫051)	537	小	884	221	25.00	11.83 上下
3606.8 (961貫511)	532	中大	881	211	23.95	14.89 中
3175.1 (846貫691)	526	大	846	276	32.62	28.55 中
3003.2 (800貫851)	513	中	763	263	24.47	23.80 中
2198.6 (584貫292)	495	大	785	360	45.85	28.86 中



第 二 鶯

調査項目 區 名	穂揃期	成熟期	稈長	穂數	穂長	一ヘアール當量 穀重
	月日	月日	cm	本	cm	kg
普通肥料區	10. 2	11.20	125.2	11.4	23.5	3520.0 (938貫664)
普通肥料五割増區	10. 2	11.20	127.6	11.4	22.9	3585.0 (955貫998)
普通肥料二倍量 生石灰四疋(1アール當)加用區	10. 2	11.20	130.0	11.4	23.0	3780.0 (1000貫977)
普通肥料二倍量 (對照區)區	10. 2	11.20	128.2	13.3	23.5	3840.0 (1023貫997)
普通肥料二倍半 量生石灰四疋(1アール當)加用區	10. 3	11.24	131.7	12.9	24.1	3790.0 (1010貫664)
普通肥料二倍半 量(對照區)區	10. 4	11.24	133.6	12.7	24.0	3888.5 (1036貫931)

第一、第二期作ヲ通ジ生石灰ヲ施與セル區ハ然ラザル區ニ比シ稻熟病少ナク收量多

(二) 冷水温湯

目的 冷水温湯浸法ノ施行ガ水稻病害ノ豫防並ニ收量上ニ及ボス効果如何ヲ

供試品種

第一期作 中村. 旭

第二期作 鶯 卵

試験ノ區別及區制

1. 冷水温湯浸法區

2. 標準區

一區〇、五アール 二區制

成績次ノ如シ

期 作

卵 播種期六月二十五日挿秧期七月二十九日

三年平均	立重	葉イモチ	穂首イモチ			品質
			調査穂數	發病穂數	%	
5182.1 (848貫558)	500	微	228	...	..	1.58 上
3265.0 (870貫664)	495	微	227	3	1.32	4.83 上下
3355.2 (894貫718)	500	微	228	6	2.63	12.83 中上
3280.7 (874貫851)	498	微	266	5	1.88	14.39 上
3250.3 (866貫744)	468	微	257	4	1.56	15.22 中上
3013.0 (803貫465)	496	微	253	4	1.58	19.61 上下

ク玄米品質ニ於テハ劣レリ。

浸法効果試験 (昭和五年ヨリ繼續)

試査セントス。



第 一 中

品種名	試験区	穂揃期	成熟期	稈長	穂数	穂長	一ヘクタール當収重量
		月日	月日				
中村	標準区	5.27	7.1	107.6	13.7	19.6	3365.0 (897貫331)
	冷水温湯温法区	5.27	6.30	109.3	14.0	19.1	3450.0 (919貫998)
旭	標準区	5.29	7.8	87.7	19.9	17.9	4505.0 (1201貫330)
	冷水温湯温法区	5.30	7.9	88.9	17.6	18.3	3997.5 (1065貫998)

第 二 鶯

品種名	試験区	穂揃期	成熟期	稈長	穂数	穂長	一ヘクタール當収重量
		月日	月日				
鶯卵	標準区	10.4	11.20	129.4	11.4	24.6	3820.0 (1018貫664)
	冷水温湯温法区	10.4	11.20	130.8	11.7	24.6	3930.0 (1047貫991)

苗代ニ於ケル馬鹿苗病ノ發生ハ一、二、期作共ニ冷水温湯温法区ハ然ラザル区ニ比

(三) 鐵甲龜驅除豫防

目的 苗代及本田ニ於ケル鐵甲龜ノ驅除豫防法ニ關シ適當ナル方法ヲ試査セ

一、藥劑撒布ニヨル驅除法

- 1、イマヅ殺虫劑
- 2、硫酸ニコチン
- 3、除虫菊粉

二、捕殺ニヨル驅除法

本年ハ發生ナカリシ爲本試験ヲ實施出來ザリキ。

期 作 旭 村。 播種期二月四日 挿秧期三月二十日

三ヶ年平均	立重	馬鹿苗病			苗代三ヶ年平均	穂首イモチ發生率	品質
		苗代	本田	%			
3339.4 (890貫504)	491	31	...	100	100	18.3	中
3300.0 (880貫024)	482	29	...	93.5	65.8	18.6	中上
3834.7 (1022貫584)	580	27	...	100	100	1.6	上
3714.2 (990貫451)	584	20	...	74.1	61.3	4.2	上

期 作 卵 播種期六月二十五日 挿秧期七月二十九日

三ヶ年平均	立重	馬鹿苗病			苗代三ヶ年平均	穂首イモチ發生率	品質
		苗代	本田	%			
3390.0 (903貫997)	491	7	...	100	100	...	上下
3467.2 (924貫584)	480	1	...	14.3	35.3	...	上下

シ少ナカリキ、尙本田ニ於テハ各區共本病ノ發生ヲ見ズ。

法ニ關スル試験 (昭和四年ヨリ繼續)

ントス。



### 五 肥料ニ關

#### (一) 窒素質肥料

目的 稻作上各種窒素質肥料ノ肥効ヲ試在シ併セテ之レガ經濟上ノ得失ヲ知  
供試品種

第一期作 中 村  
第二期作 鶯 卵

供試面積 一區〇、五「アール」二區制  
試験ノ區分

- 一、無肥料區
  - 二、大豆粕區
  - 三、硫酸アンモニア區
  - 四、落花生油粕區
  - 五、人糞尿區
  - 六、豊年撒豆粕區
  - 七、石灰窒素區
  - 八、アンモホス區
  - 九、綠肥區 (第一期作ノミトス)
- 三要素量ハ一「ヘクタール」當窒素七五疋トシ磷酸及加里ハ各一一二、

成績 次ノ如シ

第 一 中

調査項目 試験ノ區別	穂摘期 月 日	成熟期 月 日	生育 日數	成 熟 時			穀	
				穂長	穂數	穂長	重 量	八ヶ年 平均重量
(1)無肥料區	5.24	6.27	131	89.2	9.7	17.3	2216.7 (591貫121)	1754.1 (467貫761)
(2)大豆粕區	5.27	6.30	134	108.7	16.3	19.4	4064.1 (1083貫761)	3785.8 (1009貫548)
(3)硫酸アンモニア 區	5.26	6.29	133	108.0	17.0	19.2	4025.5 (1073貫468)	3683.2 (982貫188)
(4)落花生油粕區	5.27	6.30	134	108.4	16.6	19.2	4198.3 (1119貫548)	3845.8 (1025貫548)

### ス ル 試 験

比較試験 (大正十四年ヨリ繼續)

ラントスルニアリ。

五疋トセリ。

期 作

村 播種期二月十七日移植期三月二十四日

指數	(一ヘクタール當)		穀摺歩合		玄米 (一ヘクメール當)			穂首イモ チ發生率	
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量		品質
46.3	618	3578.4 (19石337)	82.8	63.9	1834.4 (489貫174)	803	2284.4 (12石664)	上	3.9
100.9	577	7048.7 (39石074)	82.5	60.1	3352.9 (894貫108)	792	4234.3 (23石473)	上ノ下	5.5
97.3	578	6971.2 (38石645)	80.8	60.6	3331.4 (888貫374)	789	4223.1 (23石411)	上ノ下	5.0
101.6	571	7259.7 (40石798)	82.8	59.6	3474.3 (926貫481)	793	4385.1 (24石309)	上ノ下	8.6



調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育 日數	成熟時			収	
				穂長	穂數	穂長	重 量	八ヶ年 平均重量
月日	月日	日	本	本	本	本	本	
(5)人糞尿區	5.25	6.28	132	106.1	14.7	18.7	3850.8 (1026貫381)	3225.9 (860貫241)
(6)豊年撒豆粕區	5.26	6.30	134	111.9	16.5	19.2	3831.0 (1021貫601)	3535.5 (942貫801)
(7)石灰窒素區	5.25	6.29	133	102.4	14.2	18.6	3574.3 (953貫148)	3309.4 (882貫508)
(8)アンモホス區	5.26	6.29	133	105.6	14.3	18.6	3917.3 (1044貫615)	3491.2 (930貫988)
(9)綠肥(豌豆)區	5.26	6.30	134	104.0	14.1	19.9	3764.7 (1003貫921)	3608.9 (962貫375)

以上ノ成績ニヨレバ落花生油粕區、大豆粕區收量最モ多ク、硫酸アンモニア區、綠窒素區、人糞尿區、稍劣レリ。

第 二 鶯

調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育 日數	成熟時			収	
				穂長	穂數	穂長	重 量	七ヶ年 平均重量
月日	月日	日	本	本	本	本	本	
(1)無肥料區	10. 2	11. 7	143	113.0	7.5	22.1	2103.3 (560貫381)	2236.9 (596貫507)
(2)大豆粕區	10. 3	11.12	148	123.2	9.4	23.4	3216.3 (857貫681)	3355.6 (894貫828)
(3)硫酸アンモニア區	10. 3	11.11	147	120.7	8.5	23.2	2949.6 (786貫561)	3117.4 (831貫100)
(4)落花生油粕區	10. 3	11.12	148	118.2	8.2	22.8	2921.5 (779貫088)	3264.4 (870貫508)
(5)人糞尿區	10. 3	11.10	146	118.0	7.7	22.8	2532.1 (675貫228)	2856.3 (761貫681)
(6)豊年撒豆粕區	10. 3	11.11	147	125.5	9.5	23.0	2984.2 (795貫788)	3365.4 (897貫441)
(7)石灰窒素區	10. 3	11.10	146	120.6	9.1	22.6	2744.0 (731貫744)	3016.6 (804貫527)
(8)アンモホス區	10. 3	11.10	146	122.2	8.4	23.4	2823.1 (752貫823)	3112.8 (830貫051)

豊年撒豆粕區、大豆粕區、落花生油粕區、收量多ク、硫酸アンモニア區、之レニ亞

指數	一ヘクタール當		収摺歩合		玄米 (一ヘクタール當)			穂首イモ チ發生率	
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量		
									品質
凡	立	%	%	凡	立	立	%		
85.2	575	6708.4 (37石160)	82.0	59.9	3158.0 (842貫134)	787	4014.9 (22石257)	上	9.3
93.4	564	6805.7 (37石727)	82.0	58.9	3141.0 (837貫601)	735	4002.2 (22石186)	上ノ下	13.2
87.4	590	6057.4 (33石579)	83.3	61.8	2975.9 (793貫574)	795	3742.9 (27石749)	上	3.3
92.2	592	6638.8 (36石802)	82.8	61.6	3241.8 (864貫481)	796	4075.6 (22石593)	上	5.2
95.3	593	6354.2 (35石225)	82.8	61.6	3115.3 (830貫748)	797	3911.3 (21石682)	上ノ下	3.5

肥(豌豆)區、及豊年撒豆粕區、アンモホス區、殆ド差ナク次位ニアリ石灰窒素區、

期 作  
卵

播種期六月十八日移種期七月二十七日

指數	一ヘクタール當		収摺歩合		玄米 (一ヘクタール當)			穂首イモ チ發生率	
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量		
									品質
凡	立	%	%	凡	立	立	%		
66.7	541	3888.5 (21石556)	80.6	57.9	1698.4 (452貫907)	755	2251.0 (12石478)	上ノ下	0
100.0	528	6097.8 (38石803)	81.3	54.9	2613.1 (696貫828)	760	3433.2 (19石060)	上ノ下	0.8
92.9	540	5121.8 (28石393)	81.8	53.2	2259.6 (602貫561)	758	2980.0 (16石520)	上	0.4
97.3	532	5491.3 (30石441)	82.8	57.5	2417.9 (644貫774)	767	3153.4 (17石481)	上ノ下	0.4
85.1	540	4172.4 (23石130)	80.8	57.2	1821.3 (485貫681)	763	2384.8 (13石220)	上	3.5
100.3	534	5593.6 (31石008)	82.0	56.6	2447.4 (652貫641)	773	3165.9 (17石549)	上ノ下	1.6
88.4	535	5132.2 (28石450)	81.5	57.0	2236.0 (596貫267)	765	2922.8 (16石203)	上	0
92.8	529	5334.4 (29石571)	81.8	56.9	2308.3 (615貫547)	762	3033.9 (16石818)	上ノ下	0

ギ、石灰窒素區、人糞尿區、稍劣レリ。



(二) 磷酸質肥料

目的 稻作上各磷酸質肥料ノ肥効ヲ比較シ施肥上ノ参考資料ニ供セントスル  
供試品種

第一期作 中 村  
第二期作 鷺 卵

供試面積 一區〇、五「アール」二區制  
試験ノ區別

- 一、無肥料區
- 二、無磷酸區
- 三、過磷酸石灰區
- 四、磷酸アルミナ區
- 五、骨粉區
- 六、磷酸質グアノ區
- 七、アンモホス區
- 八、ニトロホスカ區
- 九、ロイナホス區

施用三要素量一「ヘクタール」當窒素、磷酸、加里各七五、〇トシ窒

成 績 次ノ如シ

第 一 中

調査項目 試験ノ區別	穂抽期 月日	成熟期 月日	生育 日數	成 熟 時			穀	
				穂長	穂數	穂長	重 量	六ヶ年 平均重量
(1)無肥料區	5.25	6.27	132	100.3	13.6	18.0	2919.2 (778貫454)	(4) 2099.2 (559貫787)
(2)無磷酸區	5.28	6.30	135	112.4	17.8	19.3	4157.2 (1103貫588)	(5) 3402.4 (907貫308)
(3)過磷酸石灰區	5.27	6.30	135	113.6	17.1	19.6	4241.7 (1131貫121)	3562.4 (949貫975)
(4)磷酸アルミナ區	5.27	6.30	135	113.8	18.1	19.6	4114.2 (1097貫121)	3440.9 (917貫574)
(5)磷酸質グアノ區	5.24	6.29	134	111.7	16.7	19.6	4163.7 (1110貫321)	3481.8 (928貫481)

比較試験 (昭和二年ヨリ繼續)

ニアリ。

素ハ硫酸アンモニア、加里ハ硫酸加里ヲ以テ補給セリ。

期 作  
村 播種期二月十七日移種期三月二十四日

指數	(一ヘクタール當)		播種歩合		玄米 (一ヘクタール當)				穂首イモ チ發生率
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	品質	
58.9	601	4874.3 (27石021)	82.9	62.9	2419.2 (645貫120)	793	3052.8 (16石923)	上ノ下	0.7
95.5	577	7205.1 (39石941)	82.8	61.2	3440.3 (917貫414)	780	4411.2 (24石453)	中ノ上	6.1
100.0	565	7514.0 (41石654)	82.3	57.1	3489.1 (930貫428)	786	4439.0 (24石608)	上ノ下	4.0
96.6	564	7302.4 (40石481)	82.3	58.9	3383.7 (902貫321)	787	4302.3 (23石850)	上ノ下	7.6
97.7	579	7196.2 (39石892)	83.0	60.9	3456.4 (921貫708)	789	4381.4 (24石288)	上ノ下	6.6



調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育 日数	成熟時			収量	
				穂長	穂数	穂長	重量	六ヶ年 平均重量
(6)骨粉區	5.27	6.29	134	112.7	18.7	19.6	4196.0 (1118貫935)	3560.2 (949貫388)
(7)アンモホス區	5.27	6.30	135	112.6	17.4	19.4	4175.3 (5) (1115貫415)	3585.7 (956貫188)
(8)ニトロホスカ區	5.27	6.30	135	109.1	15.4	19.5	3989.2 (4) (1063貫788)	3505.3 (934貫748)
(9)ロイナホス區	5.27	6.30	135	112.0	16.8	18.9	4197.3 (4) (1119貫281)	3780.4 (1008貫108)

ロイナホス區、アンモホス區、過燐酸石灰區、骨粉區、収量最モ多ク、ニトロホス

第 二 篇

調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育 日数	成熟時			収量	
				穂長	穂数	穂長	重量	五ヶ年 平均重量
(1)無肥料區	10. 2	11. 8	143	113.7	7.0	21.8	2188.1 (583貫494)	2355.9 (628貫241)
(2)無燐酸區	10. 4	11. 9	144	122.9	8.5	22.6	2542.7 (678貫054)	3070.0 (818貫668)
(3)過燐酸石灰區	10. 3	11.11	146	125.6	9.8	23.6	2888.8 (770貫348)	3285.5 (876貫134)
(4)燐酸アルミナ區	10. 3	11.11	146	125.2	9.7	23.2	2892.5 (773貫201)	3151.8 (840貫481)
(5)燐酸質グアノ區	10. 3	11.11	146	125.9	10.1	23.7	2968.9 (791貫708)	3183.0 (848貫801)
(6)骨粉區	10. 4	11.10	145	121.3	8.8	22.8	2822.4 (752貫641)	3109.7 (829貫254)
(7)アンモホス區	10. 3	11.11	146	119.2	9.0	22.2	2782.5 (4) (742貫001)	3084.4 (822貫508)
(8)ニトロホスカ區	10. 3	11.11	146	118.5	8.6	22.9	2853.8 (3) (762貫348)	3186.0 (849貫601)
(9)ロイナホス區	10. 3	11.10	145	117.2	8.8	22.8	2901.9 (3) (773貫841)	3290.9 (877貫574)

ロイナホス區、過燐酸石灰區、収量多ク、ニトロホスカ區、グアノ區、燐酸アルミ

(-ヘクタール當) 指數	初摺歩合		支米 (-ヘクタール當)				穂首イモ チ發生率		
	立重	容量	重量	容量	重量	立重		容量	品質
99.9	573	7322.5 (40石592)	82.8	60.5	3471.9 (925貫841)	784	4431.9 (24石568)	上ノ下	7.2
100.7	566	7379.8 (40石910)	82.5	59.5	3444.6 (918貫561)	785	4383.1 (24石325)	上ノ下	8.5
98.4	589	6786.1 (37石619)	82.3	61.8	2280.9 (874貫908)	783	4189.6 (23石225)	上ノ下	4.3
106.1	592	7070.5 (39石306)	83.0	62.6	3483.8 (929貫014)	785	4440.5 (24石616)	上ノ下	4.7

カ區、グアノ區、燐酸アルミナ區、大差ナク次位ニアリ無燐酸區、稍劣レリ。

期 作

卵 播種期六月十八日移植期七月二十七日

(-ヘクタール當) 指數	初摺歩合		支米 (-ヘクタール當)				穂首イモ チ發生率		
	立重	容量	重量	容量	重量	立重		容量	品質
71.7	544	4025.7 (22石316)	81.3	58.4	1777.7 (474貫054)	756	2351.4 (13石035)	上ノ下	0
93.4	540	4713.7 (26石133)	82.0	58.5	2085.0 (556貫001)	757	2754.3 (15石263)	上ノ下	0.6
100.0	536	5391.6 (29石888)	82.0	58.0	2369.1 (631貫761)	758	3127.8 (17石339)	上	0
95.9	530	5475.7 (30石355)	82.0	57.2	2377.5 (634貫001)	760	3130.6 (17石354)	上	0.2
96.1	537	5529.1 (30石651)	83.0	59.0	2464.0 (657貫067)	756	3261.3 (18石079)	上ノ下	0
94.6	538	5211.2 (28石888)	82.3	58.5	2321.4 (619貫041)	756	3071.0 (17石024)	上ノ下	0
93.9	541	5147.1 (28石533)	82.0	59.0	2281.6 (608貫427)	753	3031.3 (16石804)	上ノ下	0
97.0	538	5315.6 (29石467)	82.3	58.5	2351.8 (627貫147)	758	3105.3 (17石214)	上ノ下	0
100.2	532	5454.6 (30石238)	82.0	57.2	2379.5 (634貫534)	763	3120.3 (17石297)	上ノ下	0

カ區、骨粉區、アンモホス區、大差ナク之レニアリ、無燐酸區、稍劣レリ。



(三) 堆積肥料ノ

目的 水稻ニ對スル堆積肥料ノ肥効ヲ比較シ施肥上ノ參考ニ資セントスルニ  
供試品種

第一期作 中 村  
第二期作 鶯 卵

試験ノ區別

- 一、無堆肥區
- 二、堆肥區
- 三、稻藁區

供試面積 一區〇、五「アール」

試験ノ區制 三區制

成績 次ノ如シ

第 一 中

調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月日	成熟期 月日	生育 日數	成熟時			穀	
				稈長	穂數	穂長	重 量	五ヶ年 平均重量
無堆肥區	5.29	7.2	136	121.9	16.8	18.8	4431.5 (1181貫735)	3405.6 (908貫161)
堆肥區	5.30	7.3	137	116.1	17.7	19.5	4911.9 (1300貫842)	3683.9 (982貫375)
稻藁區	5.30	7.3	137	115.9	17.8	19.5	4621.3 (1232貫348)	3623.6 (966貫295)

五ヶ年平均成績ニヨレバ、堆肥區ノ收量最モ多ク、稻藁區之レニ亞ギ、無堆肥區最

第 二 鶯

調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月日	成熟期 月日	生育 日數	成熟時			穀	
				稈長	穂數	穂長	重 量	五ヶ年 平均重量
無堆肥區	10.4	11.11	146	131.0	10.3	23.9	3437.2 (916貫538)	3278.2 (874貫188)
堆肥區	10.4	11.12	147	133.7	11.0	23.6	3684.2 (932貫455)	3497.4 (932貫641)
稻藁區	10.4	11.12	147	130.6	10.5	23.8	3661.6 (976貫428)	3273.6 (872貫961)

五ヶ年平均成績ニヨレバ、堆肥區ノ收量最モ多ク、無堆肥區稻藁區、大差ナク順次

肥効試験 (昭和三年ヨリ繼續)

アリ。

期 村 作

播種期二月十七日移植期三月二十三日

指數	一ヘクタール當		穀摺歩合		玄米 (一ヘクタール當)			穂首イモ チ發生率	
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量		品質
100.0	576	7700.0 (42石685)	82.8	61.1	3670.7 (978貫855)	781	4702.3 (26石067)	上ノ下 2.2	
108.2	565	8693.8 (48石222)	82.5	59.1	4051.5 (1080貫401)	789	5138.1 (28石483)	上 2.6	
106.4	583	7959.7 (43石949)	82.5	61.4	3812.5 (1016貫668)	783	4867.0 (26石930)	上ノ下 2.6	

モ劣レリ。

期 卵 作

播種期六月十八日移植期七月二十五日

指數	一ヘクタール當		穀摺歩合		玄米 (一ヘクタール當)			穂首イモ チ發生率	
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量		品質
100.0	533	6445.6 (35石731)	82.3	57.5	2830.2 (754貫721)	764	3706.0 (20石544)	上ノ下 0.1	
106.7	532	6922.4 (38石374)	81.5	57.0	3002.6 (800貫694)	761	3948.0 (21石886)	上 0.2	
99.1	533	6875.1 (38石112)	82.5	58.0	3020.4 (805貫441)	759	3930.3 (21石788)	上ノ下 0.2	

相亞グ



(四) 深耕と施肥量との関係試験 (昭和三年ヨリ繼續)

目的 稻作上耕度ノ深淺ニ對スル肥料ノ用量ヲ異ニシテ之レガ生育及收量トノ關係ヲ試査セントスルニアリ。

供試品種

第一期作 中村 伊豫仙石四號

第二期作 鷺卵 伊豫仙石四號

試験ノ區分

- 1、一〇糶(三寸三分)耕 無肥料區
- 2、同 普通肥料五割減區
- 3、同 普通肥料區
- 4、同 普通肥料五割増區
- 5、同 普通肥料倍量區
- 6、二〇糶(六寸六分)耕 無肥料區
- 7、同 普通肥料五割減區
- 8、同 普通肥料區
- 9、同 普通肥料五割増區
- 10、同 普通肥料倍量區
- 11、三〇糶(九寸九分)耕 無肥料區
- 12、同 普通肥料五割減區
- 13、同 普通肥料區

14、同 普通肥料五割増區

15、同 普通肥料倍量區

供試面積及區制 各品種一區〇、一五「アール」三區制

成績 次ノ如シ



第 一 中

調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育 日數	成 熟 時			収 穫	
				稈長	穗數	穗長	重 量	五ヶ年 平均重量
	月	月	日	cm	本	cm	kg	kg
(1) 10 糶 耕 無 肥 料 區	5.24	6.27	144	92.0	10.1	17.4	2384.6 (635貫894)	1612.5 (429貫921)
(2) 10 糶 耕 普通肥料五割減 區	5.24	6.27	144	101.3	12.8	18.6	3257.0 (868貫534)	2498.0 (666貫134)
(3) 10 糶 耕 普通肥料區	5.26	6.29	146	106.7	15.1	19.4	4598.1 (1226貫162)	3606.8 (961貫815)
(4) 10 糶 耕 普通肥料五割増 區	5.26	6.30	147	114.8	17.4	20.8	4840.7 (1290貫855)	4062.6 (1083貫361)
(5) 10 糶 耕 普通肥料倍量區	5.26	7. 2	149	119.0	18.6	20.4	5069.8 (1351貫948)	4319.8 (1151貫948)
(6) 20 糶 耕 無 肥 料 區	5.24	6.27	144	94.1	11.1	17.8	2453.4 (654貫241)	1629.9 (434貫641)
(7) 20 糶 耕 普通肥料五割減 區	5.25	6.28	145	100.2	13.5	18.7	3462.7 (923貫388)	2630.3 (701貫414)
(8) 20 糶 耕 普通肥料區	5.25	6.30	147	113.6	16.5	20.1	4821.2 (1285貫655)	3662.5 (976貫668)
(9) 20 糶 耕 普通肥料五割増 區	5.26	7. 1	148	116.8	17.5	20.3	4883.0 (1302貫135)	3974.5 (1059貫868)
(10) 30 糶 耕 普通肥料倍量區	5.27	7. 2	149	125.1	18.7	21.4	5015.1 (1337貫862)	4219.1 (1125貫095)
(11) 30 糶 耕 無 肥 料 區	5.24	6.28	146	91.6	11.1	17.4	2334.6 (622貫561)	1578.6 (420貫961)
(12) 30 糶 耕 普通肥料五割減 區	5.25	6.28	146	102.7	14.7	18.3	3711.9 (989貫681)	2565.8 (684貫214)
(13) 30 糶 耕 普通肥料區	5.26	6.30	147	109.5	15.8	19.8	4605.9 (1228貫242)	3477.8 (927貫414)
(14) 30 糶 耕 普通肥料五割増 區	5.27	7. 1	148	117.6	18.1	20.3	7874.7 (1299貫922)	3922.3 (1045貫948)
(15) 30 糶 耕 普通肥料倍量區	5.27	7. 2	149	124.6	19.6	20.6	5123.6 (1366貫295)	4203.0 (1120貫801)

期 作

村 播種期二月四日移植期三月十七日

指數	(一ヘクタール當)		糶 播 歩 合		玄 米 (一ヘクタール當)				穂首イモ チ發生率
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	品質	
	kg	立	%	%	kg	kg	立		%
44.7	609	3911.6 (21石684)	82.3	60.6	1964.5 (523貫867)	827	2374.2 (13石161)	上ノ下	2.3
69.3	605	5484.6 (30石404)	82.3	60.9	2681.6 (715貫094)	818	3279.8 (18石182)	上ノ下	3.5
100.0	574	8012.9 (44石429)	82.0	58.5	3771.7 (1005貫815)	811	4649.2 (25石773)	中ノ上	4.5
112.6	543	8937.8 (49石547)	81.7	56.3	3954.4 (1054貫508)	790	5002.7 (27石732)	中	7.2
119.8	535	9474.5 (52石522)	81.3	54.5	4123.2 (1099貫521)	798	5164.4 (28石629)	中	2.2
45.2	617	3903.6 (21石664)	82.7	62.8	2028.5 (540貫934)	812	2600.8 (14石415)	上ノ下	6.0
72.9	609	5714.3 (31石677)	82.5	61.6	2856.8 (761貫814)	816	3502.6 (19石417)	上ノ下	2.4
101.5	575	8395.6 (46石541)	82.5	58.8	3977.4 (1060貫641)	806	4932.9 (27石346)	上ノ下	5.4
110.2	558	8756.5 (48石542)	82.2	56.8	3977.4 (1060貫641)	806	4975.3 (27石531)	中ノ上	9.9
117.0	537	9339.4 (51石773)	81.7	55.3	4096.2 (1092貫321)	793	5163.1 (28石622)	中	20.0
43.8	618	3785.7 (20石986)	82.8	92.3	1933.3 (515貫547)	822	2352.9 (13石043)	上ノ下	2.2
71.1	605	6134.1 (34石004)	83.0	61.2	3080.9 (821貫574)	821	3751.4 (20石796)	上ノ下	2.7
96.4	571	8066.0 (44石714)	82.5	58.5	3799.9 (1013貫308)	804	4723.4 (26石184)	上ノ下	3.7
108.7	563	8666.4 (48石042)	82.2	57.9	4004.4 (1067貫841)	799	5009.6 (27石771)	中ノ上	10.8
116.5	540	9826.1 (54石471)	81.0	55.4	4149.1 (1106貫428)	789	5257.1 (29石143)	中	18.4



伊 豫 仙

調 査 項 目 試 験 区 別	穂 揃 期	成 熟 期	生 育 日 数	成 熟 時			収 穫	
				穂 長	穂 數	穂 長	重 量	三 年 平 均 重 量
月 日	月 日	日	本	畝	畝	畝	畝	
(1) 10 糶 耕 無 肥 料 區	5.28	7.3	160	86.9	9.5	20.5	2362.6 (630貫027)	1770.1 (472貫024)
(2) 10 糶 耕 普 通 肥 料 五 割 減 區	5.29	7.4	161	94.4	11.2	21.3	3476.1 (926貫961)	2355.2 (761貫388)
(3) 10 糶 耕 普 通 肥 料 區	5.30	7.5	162	99.4	14.9	20.9	4472.9 (1192貫775)	3944.3 (1051貫315)
(4) 10 糶 耕 普 通 肥 料 五 割 増 區	5.31	7.7	164	107.4	15.8	21.2	5127.1 (1367貫228)	4670.2 (1245貫388)
(5) 10 糶 耕 普 通 肥 料 倍 量 區	6.2	7.9	166	109.8	18.4	21.1	5243.9 (1398貫375)	5051.7 (1347貫122)
(6) 20 糶 耕 無 肥 料 區	5.28	7.3	160	87.9	10.0	19.9	2634.6 (702貫561)	1914.0 (510貫401)
(7) 20 糶 耕 普 通 肥 料 五 割 減 區	5.29	7.5	162	95.6	11.6	20.8	3723.3 (932貫881)	3069.4 (818貫508)
(8) 20 糶 耕 普 通 肥 料 區	5.30	7.6	163	102.2	14.4	21.0	4528.7 (1207貫655)	3966.4 (1057貫708)
(9) 20 糶 耕 普 通 肥 料 五 割 増 區	5.31	7.8	165	107.5	15.9	21.2	5040.5 (1344貫135)	4756.0 (1268貫268)
(10) 10 糶 耕 普 通 肥 料 倍 量 區	6.2	7.10	167	113.5	17.7	21.8	5671.1 (1512貫295)	5228.4 (1394貫242)
(11) 30 糶 耕 無 肥 料 區	5.28	7.4	161	86.1	9.4	19.6	2445.6 (652貫161)	1955.0 (521貫334)
(12) 30 糶 耕 普 通 肥 料 五 割 減 區	5.29	7.5	162	94.3	11.5	22.0	3722.1 (992貫561)	3083.8 (822貫348)
(13) 30 糶 耕 普 通 肥 料 區	5.30	7.6	163	102.9	13.5	21.1	4587.0 (1223貫202)	4153.1 (1107貫495)
(14) 30 糶 耕 普 通 肥 料 五 割 増 區	5.31	7.8	165	105.9	16.5	21.0	5150.0 (1373貫335)	4950.9 (1320貫242)
(15) 30 糶 耕 普 通 肥 料 倍 量 區	6.2	7.10	167	112.7	17.5	21.2	5743.0 (1531貫469)	5375.0 (1433貫335)

石 四 號 播種期一月二十五日移植期三月十七日

指 数	一ヘクタール當		糶 摺 歩 合		玄 米 (一ヘクタール當)			穂 首 イ モ 子 發 生 率	
	立 重	容 量	重 量	容 量	重 量	立 重	容 量		品 質
凡	立	立	%	%	凡	立	立	%	
44.9	601	3933.9 (21石808)	81.8	61.2	1931.6 (515貫094)	803	2406.1 (13石338)	上ノ下 0.1	
72.4	598	5813.9 (32石229)	81.2	60.7	2821.0 (752貫268)	800	3528.5 (19石560)	上ノ下 0.4	
100.9	593	7557.2 (41石893)	81.0	61.0	3622.6 (966貫028)	787	4604.8 (25石526)	上ノ下 0.7	
118.4	584	8779.8 (48石671)	81.8	60.2	4195.3 (1118貫748)	794	5232.7 (29石235)	中ノ上 0.6	
123.1	575	9117.2 (50石541)	81.0	59.1	4589.1 (1223貫762)	790	5386.0 (29石857)	中 0.6	
48.5	593	4399.4 (24石388)	80.8	61.5	2131.5 (568貫401)	786	2713.6 (15石043)	上ノ下 0.5	
77.8	593	6277.5 (34石799)	81.6	60.8	3041.2 (810貫988)	796	3815.1 (21石149)	上ノ下 0.2	
100.6	599	7682.2 (42石586)	81.3	60.2	3683.4 (982貫241)	796	4623.9 (25石333)	上ノ下 0.2	
120.6	580	8690.2 (48石174)	81.2	59.5	4092.3 (1091貫281)	791	5175.8 (28石692)	中ノ上 0.6	
192.6	581	9761.5 (54石113)	81.0	59.5	4593.8 (1225貫015)	790	5313.0 (32石224)	中ノ上 0.8	
49.6	609	4072.5 (22石576)	81.2	61.7	1985.7 (529貫521)	790	2513.0 (13石931)	上ノ下 0	
78.2	601	6193.5 (34石334)	81.5	61.4	3033.7 (808貫988)	797	3804.9 (21石092)	上ノ下 0.1	
105.3	595	7720.7 (42石800)	81.5	60.8	3737.4 (996貫641)	796	4693.8 (26石020)	上ノ下 0.5	
125.5	587	8772.6 (48石631)	81.2	60.9	4548.4 (1212貫908)	788	5346.2 (29石637)	中ノ上 0.7	
136.3	589	9744.6 (54石019)	80.7	59.9	4632.1 (1235貫228)	794	5832.1 (32石330)	中ノ上 1.2	



第 二 伊 豫 仙

調 査 項 目 驗 試 ノ 區 別	穂 抽 期	成 熟 期	生 育 日 數	成 熟 時			穀	
				穂 長	穂 數	穂 長	量 量	
							量	量
月 日	月 日	日	本	本	本	斤	斤	斤
(1) 10 糶 耕 無 肥 料 區	9.30	11.6	110	80.9	7.2	20.7	1504.7 (401貫254)	1923.5 (512貫934)
(2) 10 糶 耕 普通肥料五割減 區	10.1	11.9	113	89.7	8.8	21.3	2543.0 (678貫134)	2730.4 (728貫108)
(3) 10 糶 耕 普通肥料區	10.2	11.11	115	93.7	10.4	21.6	3508.7 (935貫655)	3276.5 (873貫734)
(4) 10 糶 耕 普通肥料五割增 區	10.3	11.12	116	97.0	11.6	21.5	3812.1 (1016貫561)	3600.8 (962貫380)
(5) 10 糶 耕 普通肥料倍量區	10.4	11.14	118	103.1	13.7	21.8	4030.8 (1074貫881)	4016.0 (1070貫985)
(6) 20 糶 耕 無 肥 料 區	9.30	11.6	110	81.5	7.4	20.7	1802.2 (480貫537)	1986.2 (529貫654)
(7) 20 糶 耕 普通肥料五割減 區	10.1	11.9	113	90.4	10.0	21.3	2825.6 (753貫494)	2939.2 (783貫788)
(8) 20 糶 耕 普通肥料區	10.8	11.10	114	94.6	11.1	21.5	3266.9 (871貫174)	3278.9 (874貫374)
(9) 20 糶 耕 普通肥料五割增 區	10.3	11.13	117	98.4	13.4	22.1	3984.6 (1062貫561)	3766.2 (1004貫321)
(10) 20 糶 耕 普通肥料倍量區	11.4	11.14	118	106.0	15.0	21.7	4318.1 (1151貫495)	4097.9 (1092貫775)
(11) 30 糶 耕 無 肥 料 區	9.30	11.6	110	81.1	8.1	20.3	1826.9 (487貫174)	2102.1 (560貫561)
(12) 30 糶 耕 普通肥料五割減 區	10.1	11.9	113	87.8	10.4	21.4	2915.7 (777貫521)	2959.2 (789貫121)
(13) 30 糶 耕 普通肥料區	10.2	11.12	116	95.7	11.9	21.5	3410.9 (909貫574)	3427.6 (914貫028)
(14) 30 糶 耕 普通肥料五割增 區	10.4	11.13	117	97.9	13.9	22.1	4292.4 (1144貫41)	3875.8 (1033貫543)
(15) 30 糶 耕 普通肥料倍量區	10.5	11.14	118	103.6	15.8	22.1	4293.0 (1144貫801)	4253.1 (1134貫161)

期 作  
石 四 號 播種期七月十九日移植期八月二日

指 數	(一ヘクタール當)		糶 摺 歩 合		玄 米 (一ヘクタール當)			穂 首 イ 毛 チ 發 生 率	
	立 重	容 量	重 量	容 量	重 量	立 重	容 量		品 質
斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	%	
58.7	575	2616.7 (14石506)	81.2	58.8	1221.6 (325貫760)	793	1541.7 (8石546)	上ノ下	3.0
83.3	582	4363.4 (24石189)	81.2	58.9	2065.2 (550貫721)	802	2572.8 (14石262)	上ノ下	3.6
100.0	580	6049.5 (33石535)	82.0	59.5	2878.7 (767貫654)	798	3603.3 (19石975)	上ノ下	2.7
109.9	533	6540.2 (36石256)	82.3	59.9	3139.0 (837貫068)	801	3920.0 (21石731)	上ノ下	3.7
122.6	571	7630.3 (42石299)	82.0	59.3	3305.9 (881貫574)	788	4195.6 (23石258)	中ノ上	3.8
60.6	532	3095.3 (22石702)	81.2	59.6	1463.6 (390貫294)	793	1847.1 (10石239)	上ノ下	1.7
89.7	582	4860.0 (26石941)	81.7	59.1	2308.0 (615貫467)	804	2371.6 (15石919)	上ノ下	3.6
100.1	582	5611.5 (31石107)	81.8	59.5	2673.6 (712貫961)	800	3341.0 (18石521)	上ノ下	3.2
114.9	572	6962.7 (38石598)	82.2	58.4	3274.2 (875貫121)	805	4068.8 (22石551)	上ノ下	2.6
125.1	571	7568.8 (41石955)	82.3	59.4	3554.4 (947貫841)	793	4488.6 (24石883)	中ノ上	5.1
64.2	578	3169.0 (17石521)	81.3	59.4	1485.5 (396貫240)	791	1880.1 (10石422)	上ノ下	3.2
90.3	584	4997.8 (27石705)	81.5	60.1	2376.8 (633貫814)	792	3003.3 (16石649)	上ノ下	3.2
104.6	581	5873.4 (32石559)	82.0	59.4	2797.2 (745貫921)	802	3487.3 (19石332)	上ノ下	3.2
118.3	572	7510.8 (41石836)	82.8	59.2	3555.3 (948貫081)	809	4444.9 (24石649)	上ノ下	2.0
129.8	561	7590.7 (42石079)	81.3	58.4	3491.0 (930貫934)	786	4432.8 (24石573)	中ノ上	3.6



籾

調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育日数	成熟時			籾	
				稈長	穂數	穂長	重量	五ヶ年 平均重量
	月日	月日	日	cm	本	cm	kg	kg
(1) 10 籾 耕 無肥料區	10. 4	11.10	137	93.4	7.0	20.9	1518.4 (404貫907)	2014.9 (537貫307)
(2) 10 籾 耕 普通肥料五割減區	10. 5	11.11	138	106.4	7.8	21.6	2405.8 (641貫547)	2790.7 (744貫188)
(3) 10 籾 耕 普通肥料區	10. 6	11.13	140	110.4	9.5	22.1	3000.5 (800貫134)	3223.0 (859貫468)
(4) 10 籾 耕 普通肥料五割増區	10. 7	11.14	141	119.1	11.4	23.3	3626.4 (967貫041)	3578.8 (954貫348)
(5) 10 籾 耕 普通肥料倍量區	10. 9	11.15	142	122.0	11.4	23.2	3769.7 (1005貫255)	3727.4 (983貫975)
(6) 20 籾 耕 無肥料區	10. 4	11.10	137	95.1	7.5	20.4	1648.2 (439貫540)	2086.3 (556貫347)
(7) 20 籾 耕 普通肥料五割減區	10. 5	11.11	138	108.8	9.4	21.9	2534.8 (675貫948)	2892.8 (771貫414)
(8) 20 籾 耕 普通肥料區	10. 6	11.13	140	113.3	10.9	22.4	2970.0 (792貫001)	3313.4 (884貫908)
(9) 20 籾 耕 普通肥料五割増區	10. 7	11.14	141	125.6	12.3	24.0	3918.8 (1045貫015)	3631.5 (968貫401)
(10) 20 籾 耕 普通肥料倍量區	10. 9	11.15	142	124.6	12.7	24.0	3861.0 (1029貫601)	3827.9 (1026貫775)
(11) 30 籾 耕 無肥料區	10. 4	11.10	137	96.4	7.7	21.3	1621.1 (432貫294)	2044.6 (545貫227)
(12) 30 籾 耕 普通肥料五割減區	10. 5	11.11	138	106.4	9.2	21.8	2770.8 (738貫881)	2890.8 (770貫881)
(13) 30 籾 耕 普通肥料區	10. 6	11.13	140	111.7	10.4	22.4	2992.3 (797貫948)	3180.1 (848貫028)
(14) 30 籾 耕 普通肥料五割増區	10. 7	11.14	141	120.2	11.9	23.6	3824.7 (1019貫921)	3593.6 (958貫828)
(15) 30 籾 耕 普通肥料倍量區	10. 9	11.15	142	124.1	13.0	23.4	3836.1 (1022貫961)	3939.0 (1050貫401)

以上ノ成績ニヨレバ伊豫仙石四號ハ第一期作中村、第二期作鶯卵ヨリ深耕ヲ必要ト

卵

播種期六月二十六日移植期八月二日

指數	(-ヘクタール當)		籾摺歩合		支米 (-ヘクタール當)			品質	穂首イモチ発生率
	立重	容量	重量	容量	重量	立重	容量		
	kg	立	%	%	kg	立	立	%	
62.5	541	2807.3 (15石562)	80.7	56.7	1669.7 (445貫254)	771	1589.4 (8石811)	上	0
86.6	543	4433.9 (24石579)	81.2	57.8	1954.1 (521貫094)	763	2562.5 (14石205)	上	0
100.0	545	5506.1 (30石523)	81.8	58.3	2454.1 (654貫427)	765	3209.9 (17石794)	上ノ下	1.3
111.0	533	7807.8 (43石283)	82.2	56.7	2981.3 (795貫014)	771	3864.4 (21石422)	上ノ下	0.4
115.6	529	7132.3 (39石538)	81.2	56.2	3057.7 (815貫388)	763	4005.6 (22石205)	中ノ上	0.6
64.7	535	3094.0 (17石152)	81.2	57.0	1343.6 (358貫294)	761	1763.6 (9石777)	上	0.2
89.8	529	4789.3 (26石549)	81.2	56.7	2057.5 (548貫667)	758	2714.8 (15石049)	上	0
103.0	530	5607.7 (31石086)	81.8	57.0	2430.0 (648貫000)	757	3199.0 (17石734)	上	0.2
112.7	523	7490.5 (41石524)	82.0	56.1	3213.0 (856貫801)	766	4198.5 (23石274)	上ノ下	0.4
118.8	522	7405.9 (41石055)	82.3	56.1	3178.4 (847貫574)	765	4150.8 (28石553)	中ノ上	0.3
63.4	533	3045.5 (16石883)	81.5	57.3	1321.1 (352貫294)	757	1745.1 (9石674)	上	0.1
89.7	526	5271.3 (29石221)	81.2	56.6	2248.8 (599貫681)	755	2980.0 (16石520)	上	0.1
98.7	518	5776.9 (32石024)	81.3	55.4	2433.5 (648貫934)	760	3204.5 (17石769)	上ノ下	0.3
111.6	525	7289.3 (40石408)	81.8	56.4	3129.5 (834貫534)	761	4111.9 (22石794)	上ノ下	0.4
122.2	515	7454.7 (41石325)	82.3	55.2	3158.4 (842貫241)	756	4116.9 (22石822)	中ノ上	1.0

シ且ツ有機質肥料ノ増施ヲ有効ト認メラル。



(五) 綠肥ノ肥効

目的 水稻ニ對スル綠肥ノ肥効程度ヲ試査セントス。

供試品種

第一期作 旭  
第二期作 鶯 卵

試験ノ區分

第一期作  
一、無肥料區  
二、大豆粕區  
三、大 菜 區  
四、豌豆區  
五、ザードウキツケン區  
六、青皮豆區  
第二期作  
一、大豆粕區  
二、田 菁 區  
三、クロタラリア、サルチアナ區  
四、クロタラリア、ウサラメンシス區  
五、クロタラリア、アナギロイデス區  
六、テフロシア、キヤンデーダ區

施用三要素量 一「ヘクタール」當各要素 七五、〇 厩トシ 磷酸ハ過磷酸石灰加里ハ硫  
成 績 次ノ如シ

第 一 旭

調査項目 試験ノ區別	穂摘期 月 日	成熟期 月 日	生育日 日	成熟時			穀	
				穂長	穂數	穂長	重 量	二ヶ年 平均重量
(1)無肥料區	5.28	7.4	147	74.6	13.8	16.0	2796.5 (745貫734)	3030.3 (808貫081)
(2)大豆粕區	5.30	7.6	149	91.7	17.9	17.5	4637.2 (1236貫588)	4720.0 (1258貫668)

ニ 關 ス ル 試 験 (昭和六年ヨリ繼續)

酸加里ヲ以テ施用セリ。

期 作

播種期二月八日移植期三月二十日

指數	(一ヘクタール當)		穀摺歩合		玄米 (一ヘクタール當)			品質	穂首イモ チ發生率
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量		
64.2	623	4438.8 (24石884)	83.0	64.5	2321.1 (618貫961)	802	2894.2 (16石044)	上	0.5
100.0	620	7383.4 (40石930)	83.0	64.6	3848.9 (1026貫375)	797	4829.7 (26石773)	上	0.8



調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月日	成熟期 月日	生育 日数	成熟時			収量	
				穂長	穂数	穂重	重量	二ヶ年 平均重量
(3)大 菜 區	5.30	7.6	149	85.1	18.4	17.4	4524.0 (1206貫402)	4566.0 (1217貫602)
(4)豌豆區	5.30	7.5	148	81.6	19.2	17.6	4432.5 (1182貫001)	4554.5 (1214貫535)
(5)ザードウキツケン區	5.30	7.5	148	84.3	19.4	17.3	4514.0 (1203貫735)	4596.7 (1201貫788)
(6)青皮豆區	5.30	7.6	149	84.0	17.9	17.5	4685.1 (1249貫362)	4630.0 (1234貫668)

青皮豆區、収量最モ多ク、大菜區、豌豆區、ザードウキツケン區、大差ナク順次相

第 二 篇

調査項目 試験ノ區別	穂揃期 月日	成熟期 月日	生育 日数	成熟時			収量	
				穂長	穂数	穂重	重量	二ヶ年 平均重量
(1)大豆粕區	10.5	11.15	150	125.8	9.2	23.9	2287.6 (604貫694)	2227.2 (593貫921)
(2)田 菁 區	10.5	11.15	150	119.4	8.9	23.4	2223.8 (593貫014)	2292.3 (615貫281)
(3)クロタラリア サルチアナ區	10.5	11.15	150	122.2	9.1	23.2	2088.5 (556貫934)	2231.7 (595貫121)
(4)クロタラリア ウツラメンシス區	10.5	11.15	150	140.1	9.9	23.2	2126.9 (567貫174)	2219.4 (594貫841)
(5)クロタラリア アナギロイデス區	10.5	11.15	150	116.0	9.1	23.5	2166.5 (577貫734)	2197.4 (585貫774)
(6)テフロシヤ キヤンテーム區	10.5	11.15	150	115.6	8.5	22.9	2256.1 (601貫627)	2172.9 (579貫441)

以上ノ成績ニヨレバ、田菁區、「クロタラリア、サルチアナ」區、収量多ク、「クロ

指数	一ヘクタール當		収量歩合		玄米 (一ヘクタール當)			穂首イモ チ發生率
	立重	容量	重量	容量	重量	立重	容量	
96.7	620	7297.2 (40石452)	83.5	64.9	3777.6 (1007貫361)	798	4736.6 (26石257)	上 0.8
96.5	619	7166.3 (39石726)	83.5	65.3	3700.8 (986貫881)	791	4678.8 (25石937)	上 1.2
95.5	607	7439.8 (41石243)	83.5	64.5	3769.1 (1005貫095)	792	4762.7 (26石402)	上 1.9
93.1	619	7579.0 (42石014)	83.0	64.8	3388.7 (1036貫988)	793	4906.4 (27石199)	上 1.2

亞グ。

期 作

卵 播種期六月十八日移植期七月三十日

指数	一ヘクタール當		収量歩合		玄米 (一ヘクタール當)			穂首イモ チ發生率
	立重	容量	重量	容量	重量	立重	容量	
100.0	490	4632.1 (25石678)	79.5	51.8	1802.5 (480貫667)	752	2398.7 (18石297)	上ノ下 0.3
102.9	497	4476.6 (24石816)	79.5	52.6	1767.7 (471貫387)	758	2349.6 (13石025)	上ノ下 0.6
100.2	497	4212.0 (23石349)	79.5	52.3	1619.4 (431貫841)	755	2199.6 (12石193)	上ノ下 0.3
99.6	492	4323.4 (23石967)	79.5	52.6	1690.6 (450貫827)	744	2272.1 (12石595)	上ノ下 0
98.7	501	4328.8 (23石997)	80.3	53.9	1738.8 (463貫681)	747	2329.2 (12石912)	上ノ下 0.5
97.6	508	4437.6 (24石600)	80.0	53.6	1804.9 (481貫307)	759	2379.1 (13石189)	上ノ下 0

タラリアウツラメンシス」區、之レニ亞ギ其他各種大差ナキヲ認ム。



(六) 新肥料肥

目的 最近販賣セラレツ、アル各種新肥料ノ肥効ヲ試在セントスルニアリ。

供試品種

第一期作 旭  
第二期作 鶯 卵

試験ノ区分

- 一、石灰窒素區
- 二、硫 磷 安 區
- 三、ニトロホスカ區
- 四、新撰完全肥料區
- 五、ミーキン魚粉末區
- 六、大豆粕區
- 七、硫酸アンモニア區
- 八、三八過磷酸石灰區
- 九、ロイナホス區
- 一〇、アンモホス區

試験ノ面積及區制 一區〇、三「アール」二區制

施用三要素量一「ヘクタール」當各七五疋宛トシ磷酸ハ過磷酸石灰、加

成 績 次ノ如シ

第 一 旭

調査項目 試験ノ區別	穂抽期 月 日	成熟期 月 日	生育 日数	成 熟 時			収 量		二ヶ年 平均重量
				穂長	穂數	穂長	重 量	正 疋	
(1)石灰窒素區	5.29	7.6	153	91.1	18.8	17.8	4562.3 (1200貫614)	4173.6 (1112貫961)	
(2)硫 磷 安 區	5.29	7.7	154	95.3	21.7	18.0	4915.8 (1310貫882)	4494.6 (1198貫561)	
(3)ニトロホスカ區	5.29	7.5	152	92.7	20.7	17.8	4320.9 (1152貫241)	4122.4 (1099貫308)	
(4)新撰完全肥料區	5.29	7.6	153	97.3	22.1	18.1	4881.4 (1301貫708)	4494.5 (1198貫535)	
(5)ミーキン魚粉末區	5.29	7.7	154	90.4	19.5	17.0	4389.7(1) (1170貫588)	4389.7 (1170貫588)	
(6)大豆粕區	5.31	7.7	154	85.8	22.8	20.3	4931.1 (1314貫962)	4811.6 (1283貫035)	
(7)硫酸アンモニア區	5.28	7.6	153	98.5	22.7	18.3	4933.7 (1315貫655)	4618.8 (1231貫682)	

効 試 験 (昭和六年ヨリ繼續)

里ハ硫酸加里ヲ施用セリ。

期 作

播種期二月四日移植期三月二十三日

指數	一ヘクタール當		稲摺歩合		玄 米 (一ヘクタール當)			品質	穂首イモ チ發生率
	立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量		
86.7	621	7263.2 (40石264)	84.3	66.5	3794.4 (1011貫841)	790	4802.1 (26石620)	上	1.4
93.4	601	8186.0 (45石379)	83.5	62.7	4104.7 (1094貫588)	801	5124.0 (28石405)	上	1.5
85.7	615	7025.8 (38石948)	83.5	64.5	3607.9 (962貫108)	797	4529.8 (25石111)	上	1.1
93.4	595	8231.1 (45石629)	83.3	62.7	4064.3 (1083貫815)	788	5157.2 (28石589)	上ノ下	2.4
91.2	619	7092.3 (39石316)	83.3	65.1	3654.2 (974貫455)	792	4615.4 (25石585)	上ノ下	1.0
100.0	531	9285.3 (51石473)	80.8	56.2	3983.3 (1062貫215)	763	5219.4 (28石934)	上ノ下	17.6
96.0	608	8114.6 (44石983)	83.5	64.4	4119.6 (1098貫561)	789	5224.8 (28石964)	上ノ下	1.6



調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育日数	成熟時			穀	
				稈長	穂數	穂長	重量	二ヶ年 平均重量
	月日	月日	日	釐	本	釐	斤	斤
(8)三八過磷酸石灰區	5.28	7.6	153	93.0	20.5	17.7	4944.3 (1318貫482)	4418.3 (1178貫215)
(9)ロイナホス區	5.29	7.7	154	94.9	22.9	18.0	5086.9 (1356貫508)	4830.2 (1288貫055)
(10)アンモホス區	5.29	7.7	154	95.5	21.7	17.7	5258.9 (1402貫375)	4850.7 (1293貫522)

アンモホス區、ロイナホス區、大豆粕區、收量最モ多ク、硫酸アンモニア區、之レ

第 二 鶯

調査項目 試験ノ區別	穂揃期	成熟期	生育日数	成熟時			穀	
				稈長	穂數	穂長	重量	二ヶ年 平均重量
	月日	月日	日	釐	本	釐	斤	斤
(1)石灰窒素區	10.3	11.9	144	124.5	10.0	23.0	3110.2 (829貫388)	2895.4 (772貫108)
(2)硫磷安區	10.4	11.10	145	121.4	10.3	32.7	3061.3 (816貫348)	2859.2 (762貫454)
(3)ニトロホスカ區	10.4	11.12	147	118.2	9.5	22.8	2329.0 (754貫401)	2641.0 (704貫268)
(4)新選完全肥料區	10.4	11.10	145	122.7	10.3	23.3	3218.0 (858貫134)	2866.2 (764貫321)
(5)ミーキン魚粉末區	10.3	11.9	144	125.6	10.2	23.2	3196.7 (852貫454)	3196.7 (852貫454)
(6)大豆粕區	10.4	11.10	145	134.1	12.1	24.6	3251.4 (867貫041)	3002.3 (800貫614)
(7)硫酸アンモニア區	10.3	11.10	145	119.1	9.8	22.5	2932.9 (782貫108)	2817.6 (751貫361)
(8)三八過磷酸石灰區	10.3	11.9	144	122.7	9.4	23.2	3025.2 (806貫721)	2826.6 (753貫761)
(9)ロイナホス區	10.4	11.10	145	123.5	11.0	23.8	3116.0 (830貫934)	2882.7 (763貫721)
(10)アンモホス區	10.4	11.10	145	121.8	11.0	23.2	3252.2 (867貫254)	2942.2 (784貫588)

ミーキン魚粉末區、收量最モ多ク、大豆粕區、アンモホス區、之レニ亞ギ其ノ他各

指数	一ヘクタール當		稲摺歩合		支米 (一ヘクタール當)				穂首イモ チ發生率
	立重	容量	重量	容量	重量	立重	容量	品質	
	瓦	立	%	%	斤	瓦	立		%
91.8	599	8261.1 (45石795)	83.5	63.0	4128.5 (1109貫935)	793	5206.4 (28石862)	上	1.3
100.4	607	8387.0 (46石493)	83.3	63.3	4235.0 (1129貫335)	799	5303.6 (29石401)	上ノ下	1.4
100.8	601	8751.9 (48石511)	83.8	63.9	4404.3 (1174貫481)	788	5589.1 (30石983)	上ノ下	1.7

ニ亞ギ其ノ他各區大差ナク、石灰窒素區、ニトロホスカ區、稍劣レリ。

期 作

卵 播種期六月十八日 移植期七月二十八日

指数	一ヘクタール當		稲摺歩合		支米 (一ヘクタール當)				穂首イモ チ發生率
	立重	容量	重量	容量	重量	立重	容量	品質	
	瓦	立	%	%	斤	瓦	立		%
96.4	511	6107.8 (33石859)	80.8	55.0	2526.4 (673貫708)	755	3349.7 (18石569)	上	0.3
95.2	530	5788.4 (32石088)	81.0	55.9	2479.6 (661貫227)	768	3229.8 (17石904)	上	0.4
88.0	532	5328.0 (29石536)	81.0	57.4	2291.5 (611貫067)	750	3956.7 (16石945)	上ノ下	0
95.5	526	6127.1 (33石966)	81.3	55.2	2614.4 (697貫174)	775	3376.3 (18石717)	上ノ下	0.3
106.5	527	6094.0 (33石782)	81.8	56.8	2612.5 (696貫668)	759	3444.9 (19石097)	上	0.6
100.0	507	6418.7 (35石582)	81.3	54.5	2642.5 (704貫668)	756	3496.5 (19石383)	上	1.3
93.8	527	5578.6 (30石925)	80.0	56.2	2343.5 (624貫934)	751	3123.5 (17石315)	上	1.5
94.1	520	5830.8 (32石323)	80.8	55.9	2442.2 (651貫254)	752	3249.7 (18石015)	上	0
96.0	513	6085.1 (33石733)	80.8	54.5	2514.7 (670貫588)	760	3308.4 (18石340)	上	0.2
98.0	513	6352.3 (35石214)	79.8	54.1	2588.9 (696貫374)	757	3424.4 (18石983)	上	0

區大差ナク「ニトロホスカ」區、收量稍劣レリ。



(七) 施肥標準量

目的 水稻ニ對スル肥料三要素ノ天然供給状態ハ曩ニ本島代表土壤ニ就キ中テ其土性ニ適合セル肥料三要素ノ經濟的用量ヲ知ラントスルニアリ。  
 試驗ノ區別 試驗區名及要素量次ノ如シ。

試 驗 區 名	一	
	窒 素	里
1、無 窒 素 區		0
2、窒 素 少 量 區		40
3、三 要 素 基 準 區		80
4、窒 素 多 量 區		120
5、窒 素 最 多 量 區		160
6、三 要 素 少 量 區		40
7、三 要 素 多 量 區		120
8、無 要 素 區		0
9、無 磷 酸 區		80
10、磷 酸 少 量 區		80
11、磷 酸 多 量 區		80
12、無 加 里 區		80
13、加 里 少 量 區		80
14、加 里 多 量 區		80

供試品種 第一期作 旭  
 第二期作 鷺 卵  
 供試面積及區制 一區〇、--「アール」二區制  
 成 績 次ノ如シ

查定試驗 (昭和七年着手) 中央研究所農業部委託

中央研究所農業部ニ於テ「ボット」試驗ニヨリ大要ヲ知ルヲ得タルヲ以テ更ニ原地ニ於

「ヘクタール」當三要素量			
機	酸	加 里	
		里	里
		80	80
		80	80
		80	80
		80	80
		80	80
		40	40
		120	120
		0	0
		0	80
		40	80
		120	80
		80	0
		80	40
		80	120



調 査 項 目 試 験 区 別	穂 抽 期 月 日	成 熟 期 月 日	生 育 日 數	成 熟 時		収 穫	
				稈 長	穂 數	重 量	指 數
(1)無 窒 素 區	5.25	6.26	143	75.6	14.4	2964.4 (770貫508)	62.9
(2)窒 素 少 量 區	5.26	6.28	145	81.6	13.8	3374.5 (1033貫201)	82.2
(3)三 要 素 基 準 區	5.27	6.29	146	88.7	24.6	4711.0 (1256貫263)	100.0
(4)窒 素 多 量 區	5.29	7. 2	149	91.3	23.0	5267.8 (1404貫748)	111.8
(5)窒 素 最 多 量 區	5.31	7. 4	151	93.3	28.8	5359.3 (1429貫148)	113.8
(6)三 要 素 少 量 區	5.26	6.28	145	82.6	21.2	3936.4 (1063貫041)	84.6
(7)三 要 素 多 量 區	5.28	7. 4	151	95.2	28.2	5133.0 (1368貫802)	109.0
(8)無 要 素 區	5.24	6.25	142	74.3	15.4	2862.7 (763貫388)	60.8
(9)無 磷 酸 區	5.27	6.30	147	89.8	25.1	4650.0 (1240貫002)	98.7
(10)磷 酸 少 量 區	5.27	6.29	146	89.7	22.1	4576.3 (1227貫348)	97.1
(11)磷 酸 多 量 區	5.27	6.29	146	89.5	24.5	4711.0 (1256貫263)	100.0
(12)無 加 里 區	5.27	6.29	146	88.1	25.1	4545.8 (1212貫215)	96.5
(13)加 里 少 量 區	5.27	6.29	146	90.0	24.0	4713.5 (1256貫902)	100.1
(14)加 里 多 量 區	5.27	6.29	146	89.4	23.9	4703.4 (1254貫209)	99.8

播種期二月四日移植期三月二十日

(一ヘクタール當)		穀 摺 歩 合		支 米 (一ヘクタール當)			
立 重	容 量	重 量	容 量	重 量	立 重	容 量	品 質
元	立	%	%	斤	元	立	
605	4899.8 (27石162)	81.6	62.5	2421.1 (645貫627)	791	3062.6 (16石978)	上
596	6507.7 (36石075)	82.2	61.9	3181.9 (848貫508)	792	4021.2 (22石292)	上
590	8099.7 (44石402)	81.9	61.9	3854.9 (1027貫972)	780	4942.5 (27石399)	上
565	9332.8 (51石736)	81.4	59.3	4284.7 (1142貫588)	775	5532.1 (30石667)	上ノ下
550	9754.1 (54石072)	79.7	57.3	4269.5 (1138貫534)	764	5588.2 (30石978)	上ノ下
609	6533.3 (36石328)	81.4	63.2	3255.2 (868貫054)	787	4139.1 (22石945)	上
566	9076.2 (50石314)	80.7	58.7	4254.5 (1104貫241)	778	5325.6 (29石522)	上ノ下
604	4743.4 (26石295)	81.0	62.4	2318.7 (618貫321)	784	3959.5 (16石406)	上
577	8076.1 (44石770)	81.0	69.3	3770.4 (1005貫441)	775	4862.5 (26石955)	上ノ下
583	7865.0 (43石600)	81.7	60.8	3737.5 (996貫668)	783	4773.8 (26石464)	上ノ下
589	8033.4 (44石533)	82.0	61.7	3860.9 (1029貫575)	783	4931.1 (27石336)	上
587	7777.6 (43石115)	81.7	61.0	3611.1 (962貫961)	786	4726.2 (26石200)	上ノ下
582	8142.8 (45石140)	80.2	60.1	3774.1 (1006貫402)	777	4861.7 (26石951)	上ノ下
592	7962.1 (44石138)	81.9	61.8	3828.5 (1020貫908)	785	4905.5 (27石194)	上



第 二 篇

調 査 項 目 試 験 ノ 區 別	穂 揃 期	成 熟 期	生 育 日 數	成 熟 時		収 穫	
				稈 長	穂 數	重 量	指 數
	月 日	月 日	日	cm	本	kg	
(1)無窒素區	10. 2	11. 9	144	106.3	7.6	7877.4 (767貫308)	90.2
(2)窒素少量區	10. 3	11.10	145	113.3	8.8	2926.3 (780貫348)	95.0
(3)三要素基準區	10. 3	11.10	145	115.7	9.5	3080.6 (821貫49+)	100.0
(4)窒素多量區	10. 3	11.10	145	119.7	10.9	3502.3 (933貫948)	113.7
(5)窒素最多量區	10. 4	11.11	146	121.8	11.7	3625.2 (966貫721)	117.7
(6)三要素少量區	10. 3	11.10	145	116.2	8.2	3044.6 (811貫894)	98.8
(7)三要素多量區	10. 4	11.11	146	120.5	11.3	3499.7 (933貫254)	113.6
(8)無要素區	10. 2	11. 9	144	103.9	7.2	2849.2 (759貫788)	92.5
(9)無磷酸區	10. 3	11.10	145	117.4	8.9	3381.4 (901貫708)	109.8
(10)磷酸少量區	10. 3	11.10	145	115.1	9.4	3409.7 (903貫254)	110.7
(11)磷酸多量區	10. 3	11.10	145	116.6	9.1	3301.7 (880貫454)	107.2
(12)無加里區	10. 3	11.10	145	115.7	9.0	3270.9 (872貫241)	106.2
(13)加里少量區	10. 3	11.10	145	115.1	9.8	3358.3 (895貫548)	109.0
(14)加里多量區	10. 3	11.10	145	113.5	9.3	3134.6 (835貫894)	101.8

以上ノ成績ニヨレバ、窒素ノ効果、最モ顯著ニシテ、磷酸加里、順次相亞グ。

期 作

卵 播種期六月十八日移植期七月二十八日

(一ヘクタール當)		収 穫 歩 合		玄 米 (一ヘクタール當)			
立重	容 量	重量	容量	重 量	立重	容 量	品質
kg	立	%	%	kg	kg	立	
525	5482.0 (30石389)	78.8	55.3	2261.9 (903貫174)	748	3031.2 (16石303)	上ノ下
528	5549.4 (30石763)	80.4	56.5	2352.0 (627貫201)	750	3136.0 (17石384)	上ノ下
521	5921.6 (32石826)	77.8	54.5	2457.0 (655貫201)	763	3219.5 (17石847)	上ノ下
515	6800.0 (37石696)	80.9	55.3	2832.2 (755貫254)	753	3761.6 (20石852)	中ノ上
520	6981.9 (38石704)	80.3	55.5	2909.2 (775貫788)	752	3871.2 (21石460)	中ノ上
537	5674.9 (31石459)	79.9	57.4	2431.8 (648貫431)	748	3253.4 (18石035)	上ノ下
514	6813.9 (37石773)	80.4	55.5	2813.4 (750貫241)	744	3780.2 (20石956)	中ノ上
517	5511.1 (30石551)	80.7	55.7	2297.5 (612貫667)	750	3065.2 (16石992)	上ノ下
523	6471.6 (35石875)	80.6	55.8	2722.1 (725貫894)	755	3607.8 (20石000)	上ノ下
523	6527.1 (36石183)	80.3	56.6	2736.3 (729貫681)	741	3692.8 (20石471)	上ノ下
526	6287.2 (34石853)	81.0	57.3	2673.9 (713貫041)	744	3596.8 (19石939)	上ノ下
523	6256.5 (34石683)	81.0	55.9	2649.4 (706貫508)	759	3493.1 (19石364)	上ノ下
527	6373.8 (35石333)	81.9	57.0	2749.0 (733貫068)	757	3633.9 (20石145)	上ノ下
541	5805.4 (32石182)	80.2	57.5	2511.4 (669貫708)	754	3330.9 (18石465)	上ノ下



## 六 品種ノ試作並優良系統原種保存

### 1. 優良系統原種保存

目的 本場ニ於テ育成ノ完了セル優良系統ヲ保存試作シ將來ノ種子繼用ニ供セントス。

品 種	第一期作		
	内地種粳	三品種	十六系統
	在來種粳	十四品種	十四系統
	第二期作		
	在來種粳	十一品種	十七系統
	(鶯卵糯)在來種糯	一品種	十三系統

### 2. 品 種 保 存

目的 從來本場ニ於テ蒐集セル内地種ヲ保存セルモノニシテ一本植トシ栽培原種ヲ抜キ取り種子用トシテ次々ニ保存シ交配用又ハ諸調査用原種ニ供ス。

品 種	第一期作		
	粳	三四五品種	糯 二品種
	第二期作		
	粳	三三六品種	糯 二品種

## 2 甘 藷 作

### 一 水田甘藷作ニ關スル試驗

#### (一) 品 種 比 較 試 驗 (昭和四年ヨリ繼續)

目的 第一期作水田跡地用トシテ栽培スル甘藷ノ優良種ヲ州ノ内外ヨリ蒐集比較試査セントス。

供試品種	臺農一號	臺農三號	臺農九號	臺農十號
	臺農十三號	臺農十四號	臺農十六號	臺農十七號
	臺農十八號	臺農二十號	臺農二十一號	臺農二十二號
	臺農二十三號	サウザンクイン	ナンシンホール	白和蘭
	花赤粉	七十日早	青心尾	鐵線藤
	紅金瓜			

區 制 一品種〇、三「アール」

經過及成績 前年本場ニテ生産セル臺農一號他十四品種並中央研究所嘉義農事試驗支所ヨリ本年新ニ配付ヲ受ケシ臺農二十號乃至臺農二十三號及サウザンクイン、ナンシンホール、ノ六種合計二十一品種ヲ左記耕種梗概ニ基キ四月三十日播種シ八月十九日本圃ニ植付八年二月二十八日收穫セリ耕種梗概並成績次ノ如シ。

#### 耕種梗概

	苗 床
整 地	前年第二期作跡地ヲ深耕犁ヲ以テ二回町疇ニ犁起シ、土塊ヲ碎キ地表ヲ均一ニシ、幅一米高サ四十糎ノ高畦ヲ作り中央ニ作條ヲ作ル。
肥 料	—「アール」當堆肥五〇疋ヲ施ス、堆肥ハ畦立ノ際施シ諸伏ノ際燒土ヲ適宜施シ尙覆土用トシテ籾殼灰ヲ施セリ。
播 種 期	四月三十日左記方法ニ基キ實施セリ各畦ニ堆肥ヲ施シタル後株間三十糎毎ニ種籾ノ頂部ヲ上ニシ稍斜ニ伏セ諸塊ノ隙ル、ヲ度トシ細碎セル燒土ヲ覆ヒ尙籾殼灰ヲ約十糎ノ厚サニ撒布セリ。
苗ノ増殖	苗床ニ於テ發芽セルモノヲ五月下旬本圃同様ノ整地ヲナセル増殖圃ニ苗ノ先端部ヲ挿植シ諸苗ノ増殖ヲ圖レリ。

#### 本 圃

整 地	第一期作收穫後地ヲ深耕犁ニテ町疇ニ耕起シ良ク土塊ヲ碎キ畝ヲ以テ幅一米高サ四十五糎ノ高畦ヲ作り中央ニ作條ヲ作ル。
肥 料	—「ヘクタール」當 堆肥 七五〇〇疋(二、〇〇〇メ) 大豆粕 四五〇疋(一、二〇メ) 過磷酸石灰三〇〇疋(八〇メ) 硫酸加里一二〇疋(二六メ六七)
挿 植	八月十九日、前記肥料ヲ施シ畝ニテ良ク土ト攪拌ノ上三十糎ノ長サニ諸苗ヲ切ル株間三十糎毎ニ斜ニ挿植シ輕ク土ヲ覆ヒ挿植終ルト共ニ灌水翌日排水セリ。
管 理	生育中除草二回(九月九日、十月五日)培土(十月十六日)蔓返二回(九月十日、十月八日)ヲ行ナヒ過乾ノ時ハ適宜灌水セリ。
收 穫	二月二十八日
成 績	次ノ如シ(一ヘクタール當、單位疋括弧内ハ貫)算用數字ハ試驗年數ヲ示ス。



收量 品種名	上 蒔		屑 蒔		生 莖 葉		食味
	本年收量	四ヶ年平均	本年收量	四ヶ年平均	本年收量	四ヶ年平均	
臺農一號	12,551 (3,347貫)	17,200 (4,587貫)	6,508 (17,35貫)	4,548 (1,213貫)	10,279 (2,741貫)	7,632 (2,035貫)	中下
臺農三號	14,666 (3,911貫)	17,755 (4,735貫)	3,802 (1,014貫)	3,061 (816貫)	8,891 (2,371貫)	7,289 (1,944貫)	中上
臺農九號	17,855 (4,761貫)	18,706 (4,938貫)	3,666 (978貫)	3,473 (926貫)	11,408 (3,042貫)	9,023 (2,406貫)	上下
臺農十號	12,304 (3,281貫)	18,018 (4,805貫)	7,759 (2,069貫)	5,082 (1,355貫)	9,938 (2,650貫)	7,906 (2,108貫)	中下
臺農十三號	4,524 (1,206貫)	(3) 10,591 (2,824貫)	2,926 (780貫)	(3) 3,091 (824貫)	8,971 (2,392貫)	(3) 8,249 (2,200貫)	上下
臺農十四號	1,545 (412貫)	(3) 10,596 (2,826貫)	5,569 (1,485貫)	(3) 4,040 (1,077貫)	9,939 (2,650貫)	(3) 11,107 (2,962貫)	中上
臺農十六號	2,870 (765貫)	(3) 11,499 (3,066貫)	2,169 (578貫)	(3) 3,432 (915貫)	11,838 (3,157貫)	(3) 10,079 (2,688貫)	中
臺農十七號	13,418 (3,311貫)	(3) 18,039 (4,810貫)	3,962 (1,057貫)	(3) 3,387 (903貫)	8,902 (2,374貫)	(3) 8,917 (2,138貫)	中上
臺農十八號	12,397 (3,306貫)	(3) 17,091 (4,558貫)	2,938 (783貫)	(3) 4,379 (1,168貫)	9,660 (2,576貫)	(3) 9,079 (2,421貫)	中
臺農二十號	10,407 (2,775貫)	(1) 10,407 (2,775貫)	1,984 (529貫)	(1) 1,984 (529貫)	8,963 (2,391貫)	(1) 8,963 (2,391貫)	上
臺農二十一號	10,378 (2,767貫)	(1) 10,378 (2,767貫)	2,354 (628貫)	(1) 2,354 (628貫)	14,562 (3,883貫)	(1) 14,562 (3,883貫)	上
臺農二十二號	10,134 (2,702貫)	(1) 10,134 (2,902貫)	1,632 (435貫)	(1) 1,632 (435貫)	13,441 (3,584貫)	(1) 13,441 (3,584貫)	中

收量 品種名	上 蒔		屑 蒔		生 莖 葉		食味
	本年收量	四ヶ年平均	本年收量	四ヶ年平均	本年收量	四ヶ年平均	
臺農二十三號	6,369 (1,698貫)	(1) 6,369 (1,698貫)	3,888 (903貫)	(1) 3,888 (903貫)	12,752 (3,401貫)	(2) 12,752 (3,401貫)	中
サウザンク イン	13,488 (3,597貫)	(1) 13,488 (3,598貫)	2,797 (746貫)	(1) 2,797 (746貫)	7,315 (1,951貫)	(1) 7,315 (1,951貫)	中
ナンシンホ ール	14,141 (3,771貫)	(1) 14,141 (3,771貫)	3,729 (984貫)	(1) 3,729 (984貫)	6,820 (1,819貫)	(1) 6,820 (1,819貫)	上下
白和蘭	4,875 (1,300貫)	13,511 (3,603貫)	1,982 (529貫)	2,593 (691貫)	14,149 (3,773貫)	10,459 (2,789貫)	中下
花赤粉鼠害	(3) 6,975 (1,860貫)	1,610 (429貫)	2,270 (605貫)	14,334 (3,822貫)	9,306 (2,432貫)		上下
七十日早	19,211 (5,123貫)	21,209 (5,656貫)	6,312 (1,683貫)	4,741 (1,264貫)	10,431 (2,782貫)	7,226 (1,927貫)	中下
青心尾	16,620 (4,432貫)	(3) 21,049 (5,613貫)	3,466 (924貫)	(3) 3,322 (886貫)	9,444 (2,518貫)	(3) 7,448 (1,986貫)	下
鐵線藤	16,798 (4,473貫)	(3) 18,569 (4,952貫)	5,052 (1,347貫)	(3) 3,683 (982貫)	8,058 (2,149貫)	(3) 6,612 (1,763貫)	中下
紅金瓜	9,317 (2,485貫)	(3) 13,052 (3,481貫)	4,610 (1,229貫)	(3) 2,983 (795貫)	11,667 (3,111貫)	(3) 7,943 (2,118貫)	中

以上ニヨリ上蒔收量ニ於テハ七十日早、青心尾、臺農九號、鐵線藤、臺農十號、臺農十七號、臺農三號、臺農一號、臺農十八號等良好ナルモ在來種ハ食味何レモ良好ナラズ生莖葉ハ臺農二十一號、臺農二十二號、臺農十四號、臺農二十三號、臺農十六號、白和蘭、臺農十八號、臺農九號多シ。



### 3 緑肥作物

耕種梗概

第一期作用、水田緑肥

整地及播種

水稻第二期作收穫後直チニ犁起シ種子ハ肥料ト良ク混交シ三〇糎毎ニ點播ス。

肥料

一「ヘクタール」當堆肥一二〇〇〇疋、過酸石灰二〇〇疋

播種量

一「ヘクタール」當  
大菜八疋、 豌豆六五疋、 大菜豌豆混播大菜八疋。豌豆四〇疋  
ザードウキツケン四〇疋。 苜蓿一八〇疋。 青皮豆七〇疋  
紫雲英五〇疋。

第二期作用、水田緑肥

整地及播種

水田畦畔、圳路若クハ防風林ノ堤防等其他ノ空地ヲ利用整地シ所定ノ肥料ヲ施シ、ヨク攪拌シタル上三月下旬條播スルモノトス。

肥料

一「ヘクタール」當堆肥一二〇〇〇疋、過磷酸石灰二〇〇疋

播種量

一「ヘクタール」當  
田菁二〇疋、 サルチアナ九疋。 ウサラメンシス六疋  
アナギロイデス三〇疋。 テフロシア三〇疋

(一) 第一期作用水田緑肥品種試験 (昭和三年ヨリ繼續)

目的 水田裏作トシテ州下ニ適スル緑肥ノ種類ヲ確知セントスルニアリ。

試験ノ區分

- 一、大 菜 區
- 二、豌 豆 區
- 三、ザードウキツケン區
- 四、大菜豌豆混播區

五、青皮豆區

六、苜蓿區

七、紫雲英區

區 制 一區〇、五「アール」二區制

成 績 次ノ如シ

調査項目 試験ノ區別	水稻内地種栽培跡(11月3日播)				水稻在來種(鶯卵)栽培跡(11月28日播)			
	收穫期	草丈	一「ヘクタール」當收量		收穫期	草丈	一「ヘクタール」當收量	
			本年	四ヶ年平均			本年	五ヶ年平均
一、大 菜 區	2.12	85.8	11666.7	8370.9	2.22	68.4	10166.7	9225.6
二、豌 豆 區	2.12	87.0	11833.4	8992.9	2.22	99.5	11033.4 (3)	10811.1
三、ザードウキツケン區	3.15	64.6	15500.0	18205.5	3.14	49.1	12300.0	13216.8
四、大菜豌豆混播區	2.12	大菜 72.0 豌豆 81.0	8333.3 7083.4	18118.9	2.22	79.8 103.6	10000.0 7000.0	12636.0
五、青皮豆區	3.5	41.4	8175.0	7295.9	3.14	33.7	5625.0	5418.1
六、苜蓿區	3.6	29.2	7250.0	5791.2	3.13	29.7	5400.0 (3)	4206.1
七、紫雲英區	3.6	16.7	4500.0	12807.0	3.13	15.7	4500.0	10183.8

水稻内地種跡ニ栽培セル(播種期早キモノ)緑肥ハ在來種(鶯卵)跡地ニ栽培(播種期遅レタルモノ)セル緑肥ヨリ概シテ成績良好ナリ尙緑肥ノ種類ハ豌豆單播區若クハ大菜豌豆混播良好トス「ザードムキツケン」ハ收量多キモ採種困難ナルヲ缺點トス。



(二) 第二期作用水田緑肥試験 (昭和六年ヨリ繼續)

目的 第二期作用水田緑肥トシテ州下ニ適スル種類ヲ確知セントスルニアリ  
試験ノ區分

- 一、田 菁 區
- 二、クロタラリア、サルチアナ區
- 三、クロタラリア、ウサラメンシス區
- 四、クロタラリア、アナギロイデス區
- 五、テフロシア、キヤンデーダ區

成績 次ノ如シ

調査項目 試験ノ區別	播種期 月日	收穫期		草丈 米	「ヘクタール」 當 收 量		計	二年平 均 收 量
		第一回	第二回		第一回	第二回		
一、田 菁 區	3.28	7.14	...	1.08	18225.0	...	18225.0	16054.2
二、クロタラリア、サルチアナ區	3.28	7.14	10.7	1.04	6350.0	8665.0	15015.0	12239.1
三、クロタラリア、ウサラメンシス區	3.28	7.14	10.16	1.27	6500.0	8336.5	14836.5	15767.0
四、クロタラリア、アナギロイデス區	3.28	7.14	10.16	1.21	1008.0	5635.0	15715.0	14873.6
五、テフロシア、キヤンデーダ區	3.28	7.14	10.16	0.85	2000.0	3005.0	5005.0	5299.2

田菁區、クロタラリアウサラメンシス區收量多ク、クロタラリアアナギロイデス區之レニ亞ギテフロシアキヤンデーダ區最モ劣レリ。

4 水田跡地利用作物

一 水田跡地利用作物ニ關スル試験

(一) 種類比較試験 (昭和三年ヨリ繼續)

目的 水稻第二期作收穫後ノ休閑期ヲ利用シ有用作物ヲ栽培セントスルニ當リ如何ナル作物ヲ栽培スルヲ最モ有利ナルヤヲ確メントスルニアリ。

供試作物 馬鈴薯、蘿蔔、大芥菜、莢豌豆、球莖甘藍、燕麥(飼料用)花椰菜、甘藍、蕃茄

供試面積及區制 一區〇、二アール 二區制トシ更ニ内地種栽培跡地及鷺卵糞栽培跡地ニ分チ尙防風林區ト無防風林區トニ區分セリ。  
耕種梗概各種作物大體左記ニ準據セリ。

1、馬 鈴 薯

整地及播種

水稻第二期作收穫後幅二米ノ高畦ニ犁起シ土塊ヲ良ク細碎シ畦間五十五糎トシ株間三十糎毎ニ深サ十糎ノ植溝ヲ設ケ元肥ヲ施シタル後三糎覆土シ畝ニテ良ク土壤ト混合シタル後種薯ヲ伏セ細土ヲ約六糎ノ深サニ覆ヘリ、播種量一ヘクタール當一、五〇〇斤トセリ。

肥 料 一ヘクタール當

料 名	元 肥	追 肥		合 計
		第一回	第二回	
堆 肥	20000 (5333貫3)	...	...	20000 (5333貫3)
大 豆 粕	550 (14貫6)	...	...	550 (14貫6)
過 燐 酸 石 灰	200 (53貫3)	...	...	200 (53貫3)
人 糞 尿	...	4000 (1066貫7)	4000 (1066貫7)	8000 (3133貫3)

管 理

イ、追肥及中耕除草

第一回 播種後二十日目



第二回 第一回終了後三週間目  
 ロ、除 藥  
 一株 - 二本ノ強健株ヲ殘シ他ハ除藥ス  
 2、蘿 荷

整地及播種

水稻第二期作收穫後畦幅二米ノ高畦ニ犁起後努メテ均齊ナラシメ株間三十糎畦間五十糎(聖護院ハ株間四十糎畦間六十七糎トス)ノ距離ニ播穴ヲ穿テ元肥ヲ施シ一穴五 - 六粒宛播種シ其上ニ輕ク覆土ス。播種量一「ヘクタール」當七疋トス。

肥 料 一ヘクタール當

肥料名	元 肥	追 肥			計
		一 回	二 回	三 回	
堆 肥	20000 (5333貫3)	...	...	...	20000 (5333貫3)
大 豆 粕	400.0 (106貫67)	...	...	...	400.0 (106貫67)
人 糞 尿	12000.0 (3200貫0)	...	...	...	12000.0 (3200貫0)
過 磷 酸 石 灰	200.0 (53貫3)	...	...	...	200.0 (53貫3)

管 理

發芽後二、三回間引ヲ行ヒ強健ナルモノ、一株一本立トナシ尙適宜中耕除草ヲ行ヒタリ、追肥ハ三回行ヒ成長繁茂スルニ至レバ下葉ヲ除キ通氣ヲ良好ナラシメタリ。

3、大 芥 菜

苗床及播種

一平方米當堆肥四疋人糞尿二、五疋ヲ碎土ト良ク混和シタル後幅一米ノ高畦ヲ作り表面ヲ鎮壓シ人糞尿七〇〇瓦ヲ四一五倍ノ水ニ稀釋シ厚薄ナク床面ニ撒布シ一平方米當七瓦(約〇、六寸)ノ種子ヲ播下シ細土ニテ薄ク覆土尙其上ニ藁ヲ覆ヒオキ種子發芽ニ至ラバ之ヲ除キ三 - 五糎ニ間引ヲ行ヒ三十日後移植セリ。

本 圃

第二期作水稻收穫跡地ヲ幅二米ノ高畦ニ犁起シ畦間六〇糎株間四十五糎ノ距離ニ植穴ヲ掘リ施肥ノ上一本宛移植ス。

肥 料 (十アール當)

肥料名	元 肥	追 肥			計
		一 回	二 回	三 回	
堆 肥	3750 (1000貫)	...	...	...	3750 (1000貫)
大 豆 粕	20.0 (53貫3)	...	...	...	20.0 (53貫3)
人 糞 尿	1200.0 (320貫0)	400 (106貫7)	400 (106貫7)	400 (106貫7)	2400.0 (640貫0)
過 磷 酸 石 灰	15.0 (4貫0)	...	...	...	15.0 (4貫0)

管 理

生育中二 - 三回中耕除草ヲ行ヒ追肥ハ中耕ト同時ニ施セリ。

4、莢 豌豆

整地及播種

水稻第二期作收穫後幅二米ノ高畦ニ犁起シ土塊ヲ良ク碎キ均齊ニナシ畦間五十五糎株間三十糎毎ニ植穴ヲ掘リ施肥シ一穴三 - 四粒宛點播シ細土ヲ覆ヘリ。

播種量十アール當八疋(約五升四合トス)

肥 料 十アール當

肥料名	元 肥	追 肥		計
		第 一 回	第 二 回	
堆 肥	1500 (400貫0)	...	...	1500 (400貫0)
人 糞 尿	450.0 (120貫0)	225.0 (60貫0)	225.0 (60貫0)	900.0 (240貫0)
過 磷 酸 石 灰	15.0 (4貫0)	...	...	15.0 (4貫0)
粗 殼 灰	60.0 (16貫0)	...	...	60.0 (16貫0)



管 理

生育中二—三回除草ヲ行ヒ追肥ハ第一、第二回中耕ノ際施與セリ。

5. 球莖甘藍、甘藍、花椰菜

苗床及播種

苗床及播種共大體大芥菜ニ準シテ行ヒ播種後二十日頃一回假植ヲ行フ播種量一平方米當五瓦(約〇、四勺)トシテアール當所要苗床面積球莖甘藍二十平方米、甘藍、花椰菜ハ十五平方米トセリ。

本 圃

第二期作收穫後地ヲ幅二米ノ高畦ニ犁起シ土塊ヲ良ク碎キ均齊ニセシ後畦間五十五糎(甘藍ハ一米)株間三十糎(甘藍ハ六十糎)ニ植穴ヲ掘リ元肥ヲ施シ五—六葉ニ成長セル強健ナル苗ヲ一本宛移植シ移植後ハ活着スル迄毎日灌水ヲ行ナヘリ。

肥 料 十アール當

肥料名	元 肥	追 肥			計
		一 回	二 回	三 回	
堆 肥	2500 (666貫7)	...	...	...	2500.0 (666貫7)
大 豆 粕	70.0 (20貫0)	...	...	...	70.0 (20貫0)
人 糞 尿	400.0 (106貫7)	400.0 (106貫7)	400.0 (106貫7)	400.0 (106貫7)	1600.0 (426貫7)
過 燐 酸 石 灰	25.0 (6貫667)	...	...	...	25.0 (6貫667)

管 理

定植後中耕除草ヲ適宜行ヒ追肥ハ其都度施與セリ。

6. 燕 麥

整地及播種

水稻第二期作後地ヲ幅二米ノ高畦ニ犁起シ土塊ヲ碎キ均整トシ畦間五十五糎深サ六糎幅十糎ノ作溝ヲ設ケ施肥ノ上播種シ淺ク覆土ス。播種量一「ヘクタール」當四〇匁トス。

肥 料 一「ヘクタール」當

肥料名	元 肥	追 肥	計
堆 肥	12000 (3500貫)	...	12000 (3200貫)
人 糞 尿	...	3750 (1000貫)	3750 (1000貫)
過 燐 酸 石 灰	200 (53貫333)	...	200 (53貫333)

管 理

播種後適宜二—三回除草中耕ヲナシ十二月下旬一回刈取人糞尿ヲ追施シ三月中旬第二回刈取ヲ行ヘリ。

7. 蕃 茄

苗床及播種

大芥菜ニ準シ苗床ヲ整地シ播下ス播種量一平方米當四瓦(約〇、七勺)トシ苗床面積十「アール」當十平方米トセリ。

本 圃

第二期作水稻收穫後地ヲ幅二米ノ高畦ニ犁起シ土塊ヲ碎キ均整ニセル後畦間五十五糎株間五十糎毎ニ植穴ヲ掘リ肥料ヲ施シ良ク土壤ト混合ノ上一本宛移植セリ。

肥 料 十アール當

肥料名	元 肥	追 肥			計
		一 回	二 回	三 回	
堆 肥	1500 (400貫)	...	...	...	1500 (400貫)
人 糞 尿	400 (106貫7)	200 (53貫3)	200 (53貫3)	200 (53貫3)	1000 (266貫7)
大 豆 粕	10 (2貫667)	...	...	...	10 (2貫667)
過 燐 酸 石 灰	10 (2貫667)	...	...	...	10 (2貫667)
糠 殻 灰	75 (19貫95)	...	...	...	75 (19貫95)

管 理

定植後適宜二—三回中耕除草追肥ヲ行ヒ常ニ摘芽ヲ行ヒ支柱ヲ立テ一本仕立トセリ。

成 績 次ノ如シ



1. 馬

試 驗 區	播種期	收穫期	上 薯	
			重 量	個 數
防 風 林 區	内地種跡	11. 8	3.625 (966貫7)	70,000
	鷺卵跡	12.10	2.190 (580貫0)	39,000
無 防 風 林 區	内地種跡	11. 8	1.880 (501貫3)	36,000
	鷺卵跡	12.10	1.175 (313貫3)	21,000

本年種薯ハ發芽區々ニシテ且時日ヲ要シタル關係上既往試驗實施年ニ比シ收量極メヨリ成績良好ニシテ馬鈴薯ヲ跡地ニ栽培スルニ當リテハ防風林地區ヲ必要トシ内地

2. 茨

試 驗 區		播 種 期	收 穫 期
防 風 林 區	内地種跡	11. 7	2. 2—2.21
	鷺卵糯跡	12. 5	...
無 防 風 林 區	内地種跡	11. 7	2. 2—2.21
	鷺卵糯跡	12. 5	...

内地種跡ハ鷺卵跡ニ比シ成績良好ナリ。

鈴 薯 アーリーローズ 一ヘクタール當

下 薯	重 量	個 數	合 計		累 年 平 均
			重 量	個 數	
	1.752 (467貫2)	147,000	5.377 (1433貫9)	217,000	(3) 10.713 (2856貫8)
	2.525 (673貫3)	141,000	4.715 (1257貫3)	180,000	(5) 10.053 (2680貫8)
	1.650 (440貫0)	120,000	3.530 (941貫3)	156,000	(5) 7.581 (2021貫6)
	1.320 (352貫0)	74,000	2.495 (665貫3)	95,000	(5) 7.113 (1896貫8)

テ少ナカリシモ無防風林地區ハ一月遅レノ防風林地區ニ及バズ且内地種跡ハ鷺卵跡栽培種跡ニ作付スルヲ有利ナリトス。

豌 豆

收量(一ヘクタール當)	累 年 平 均	摘 要
910 (242貫7)	(3) 878 (234貫1)	
...	(3) 607.1 (161貫9)	莖葉伸ビ收量ナシ
325 (86貫8)	(5) 927.5 (248貫6)	
...	(8) 307.2 (81貫9)	莖葉伸ビ結實ナシ



3. 藁

試 験 區		播種期	聖 護 院		
			收穫日	收 量	累年平均
		月 日	月 日	畝	畝
防 風 林 區	内地種跡	11. 7	2.22	20.600 (5493貫3)	17.392 (3)(4637貫9)
	鶯卵糍跡	12. 3	3. 7	12.400 (3306貫7)	12.192 (5)(3251貫2)
無 防 風 林 區	内地種跡	11. 7	2.22	11.225 (2993貫3)	20.155 (5)(5374貫7)
	鶯卵糍跡	12. 3	3. 7	10.825 (2886貫7)	12.023 (5)(3206貫1)

内地種跡ハ鶯卵糍跡ニ優ルモ防風林區ハ稍モスレバ虫害ニ罹リ易キヲ以テ反ツテ無  
リ小梅花ニ比シ優良ナリ。

4. 球 莖

試 験 區		播種期	移植期	收穫期
				月 日
防 風 林 區	内地種跡	10. 3	11. 9	1.30
	鶯卵糍跡	10.25	12. 3	2.22
無 防 風 林 區	内地種跡	10. 3	11. 9	1.30
	鶯卵糍跡	10.25	12. 3	2.22

内地種跡ハ鶯卵糍跡ニ比シ成績良好ニシテ無防風林區ト雖モ相當收量ヲ擧ゲ得ラヌ

葡 萄 —ヘクタール當

大 梅 花			小 梅 花		
收穫日	收 量	累年平均	收穫日	收 量	累年平均
月 日	畝	畝	月 日	畝	畝
1.13	6.650 (1773貫3)	12.595 (3)(3358貫7)	1.13	4.900 (1306貫7)	11.068 (3)(2951貫5)
2.22	4.550 (1213貫3)	12.161 (5)(3242貫9)	2.22	8.450 (2253貫3)	5.188 (3)(1383貫5)
1.13	7.500 (2000貫0)	22.786 (5)(6076貫3)	1.13	6.650 (1773貫3)	15.877 (3)(4233貫9)
2.22	4.975 (1326貫7)	11.458 (5)(3062貫7)	3. 7	17.425 (4646貫8)	12.859 (3)(3429貫1)

防風林區成績良好ナル事稀ナラズ、尙在來種ニ就テハ大梅花ハ收量、品質等ノ點ヨ

甘 藪 —ヘクタール當

パ ー プ ル		ホ ヲ イ ト		
收 量	累年平均	收穫期	收 量	累年平均
畝	畝	月 日	畝	畝
15.950 (4253貫3)	20.537 (3)(5476貫5)	1.30	16.200 (4320貫0)	17.691 (3)(4717貫6)
11.500 (3066貫7)	19.233 (5)(5123貫8)	2.22	14.150 (3773貫3)	14.145 (5)(3772貫0)
10.825 (2886貫7)	20.010 (5)(5336貫0)	1.30	11.425 (3046貫8)	17.613 (5)(4696貫8)
9.050 (2413貫3)	16.182 (5)(4315貫2)	2.22	12.750 (3400貫0)	14.383 (5)(3835貫5)

小パープル(紫種)ハホワイト(白)ニ比シ收量多シ。



5. 大

試 験 區		播 種 日	移 植 日
		月 日	月 日
防 風 林 區	内 地 種 跡	10. 3	11.11
	鶯 卵 糶 跡	10.25	12. 3
無 防 風 林 區	内 地 種 跡	10. 3	11.11
	鶯 卵 糶 跡	10.25	12. 3

内地種跡ハ鶯卵糶跡ヨリ大體ニ於テ成績良好ナルモ、氣温ノ關係ニヨリ又防風林區ヨルモノナリ。

6. 燕

試 験 區	播種日	普 通 區				
		草 丈	收 穫 日	收 量	累 年 平 均	
	月 日	米	月 日	斤	斤	
防 風 林 區	内 地 種 跡	11. 5	1.236	3.18	28.650 (7640貫)	30.275 (2)(11353貫)
	鶯 卵 糶 跡	12. 3	1.326	3.14	26.850 (7068貫)	20.061 (5)(5356貫)
無 防 風 林 區	内 地 種 跡	11. 5	1.110	3.14	22.500 (6107貫)	21.888 (5)(5844貫)
	鶯 卵 糶 跡	12. 3	0.895	3.14	10.735 (2866貫)	13.844 (5)(3696貫)

内地種跡ハ鶯卵糶跡ニ優ルハ勿論ニシテ且防風林區良好ナリ、乾草率ハ早播ノ分二回分ノ場合ヨリ稍少キモ最モ青草ノ缺受セル冬季ニ利用スル得點アリ、此場合根元

芥 菜 一ヘクタール當

收 穫 日	收 量	累 年 平 均
月 日	斤	斤
1.13	12.062 (3216貫5)	12.757 (3)(3401貫9)
1.30	11.605 (3094貫7)	17.548 (4)(4679貫5)
1.18	16.359 (4362貫4)	17.851 (4)(4760貫3)
1.30	9.625 (2566貫7)	20.223 (4)(5392貫8)

ハ無防風林區ヨリ成績悪キハ同シク氣温ノ關係ニヨリ虫害ノ被害概シテ多カリシニ

麥 (飼料用) 一ヘクタール當

刈 取 區 (五寸高)				根 刈 區			
草 丈	收 穫 日	收 量	累 年 平 均	草 丈	收 穫 日	收 量	累 年 平 均
米	月 日	斤	斤	米	月 日	斤	斤
0.797 0.899	1.23 3.18	111.000 101.000	(2) 23.830	0.661 0.661	1.23 3.18	15.500 7.000	(2) 21.425
...	...	...	...	...	...	...	...
...	...	...	...	...	...	...	...
...	...	...	...	...	...	...	...

〇%内外遅播ハ十五%内外ナリ、尙二回刈取ヲ行フ場合二回刈取分ノ合計收量ハ一ヨリ刈取ルハ有利ナラズ十五柳位高刈スルハ爾後ノ生育上有利ナリトス。



7. 花

試験区	播種期	移植期	ミツケルマスホワイト			
			収穫日	収量	累年平均	
	月日	月日	月日	kg	kg	
防風林區	内地種跡	10. 3	11. 9	2. 6	8500	7417
				3. 1	(2267貫)	(3) (1978貫)
防風林區	鶯卵種跡	10.25	12. 3	3. 1	3900	7047
				3.14	(1040貫)	(3) (1879貫)
無防風林區	内地種跡	10. 3	11. 9	2. 6	7400	6832
				3. 1	(1973貫)	(3) (1822貫)
無防風林區	鶯卵種跡	10.25	12. 3	3.14	2500	3602
					(667貫)	(3) (961貫)

試験区	播種期	移植期	インプラトスノーボール			
			収穫日	収量	累年平均	
	月日	月日	月日	kg	kg	
防風林區	内地種跡	10. 3	11. 9	1.27	6779	6779
				3. 1	(1808貫)	(1) (1808貫)
防風林區	鶯卵種跡	10.25	12. 3	3. 1	3400	3400
				3.14	(906貫)	(1) (906貫)
無防風林區	内地種跡	10. 3	11. 9	1.21	5100	5100
				2.21	(1360貫)	(1) (1360貫)
無防風林區	鶯卵種跡	10.25	12. 3	3. 1	1700	1700
				3.14	(453貫)	(1) (453貫)

防風林區ハ無防風林區ニ比シ成績良好ニシテ「アーリースノーボール」種最モ良ク支

茶 一ヘクタール當

アーリースノーボール			支那種		
収穫日	収量	累年平均	収穫日	収量	累年平均
月日	kg	kg	月日	kg	kg
1.27	14175	9623	1.21	9900	7604
2. 1	(3780貫)	(3) (2566貫)	2.13	(2640貫)	(3) (2028貫)
1.21	10800	9783	2.21	7400	5431
3.14	(2880貫)	(3) (2609貫)	3.14	(1973貫)	(4) (1448貫)
1.21	7600	11421	1.21	6350	6015
2.21	(2026貫)	(3) (3046貫)	2.13	(1693貫)	(3) (1604貫)
2.21	4325	7065	2.21	4600	4927
3.14	(1153貫)	(3) (1884貫)	3.14	(1227貫)	(3) (1317貫)

アーリージャイアント			スノーボール		
収穫日	収量	累年平均	収穫日	収量	累年平均
月日	kg	kg	月日	kg	kg
2. 6	10815	7947	1.21	7835	4631
3. 1	(2884貫)	(2) (2119貫)	2.21	(2089貫)	(2) (1235貫)
3. 1	5500	5811	2.21	4575	9319
3.14	(1467貫)	(2) (1550貫)	3.14	(1220貫)	(2) (2485貫)
2. 6	7750	6742	1.21	6350	7900
2.21	(2067貫)	(2) (1726貫)	2.21	(1693貫)	(2) (2107貫)
2.21	3650	5035	2.21	3450	6072
3.14	(973貫)	(2) (1343貫)	3.14	(920貫)	(2) (1619貫)

那種「ミツケルマスホワイト」種之ニ亞ゲゾ。



8. 甘

試 験 區	播種期	移植期	パ ン ダ ゴ ー			
			收穫日	收 量	累年平均	
	月 日	月 日	月 日	kg	kg	
防風林區	内地種跡	10. 3	11. 9	3. 7	4000 (1067貫)	2930 (3) (781貫)
	鶯卵跡	10.28	12. 4	3. 7	不結球	1350 (3) (36貫)
無防風林區	内地種跡	10. 3	11. 9	3. 7	4750 (1267貫)	10017 (3) (2671貫)
	鶯卵跡	10.28	12. 4	3. 7	不結球	1650 (2) (440貫)

試 験 區	播種期	移植期	在 來 種			
			收穫日	收 量	累年平均	
	月 日	月 日	月 日	kg	kg	
防風林區	内地種跡	10. 3	11. 9	3. 4 3. 7	10200 (2720貫)	13125 (3) (3500貫)
	鶯卵跡	10.28	12. 4	...	不結球	5300 (1) (1547貫)
無防風林區	内地種跡	10. 3	11. 9	2.23 3. 7	2200 (587貫)	8425 (3) (2483貫)
	鶯卵跡	10.28	12. 4	3. 4 3. 7	8400 (2240貫)	10151 (3) (2708貫)

内地種跡ニテハ「オータムキング」「コペンハーゲンマーケット」在來種「サクセツシボール」收量多カリキ。

藍 一ヘクタール當

サクセツシヨン			コペンハーゲンマーケット		
收穫日	收 量	累年平均	收穫日	收 量	累年平均
月 日	kg	kg	月 日	kg	kg
2. 6 3. 4	28100 (7463貫)	16877 (3) (4501貫)	2. 6 3. 6	20600 (5493貫)	17699 (3) (4720貫)
3. 7	11000 (2933貫)	9365 (3) (2497貫)	3. 4 3. 6	15100 (4027貫)	16803 (3) (4481貫)
2. 6 3. 7	16000 (4267貫)	22567 (3) (6018貫)	2. 6 3. 7	17950 (4787貫)	19284 (3) (5142貫)
3. 7	7500 (2000貫)	10426 (3) (2780貫)	3. 4 3. 7	8400 (2240貫)	10151 (3) (2707貫)

カ ノ ン ボ ー ル			オ ー タ ム キ ン グ		
收穫日	收 量	累年平均	收穫日	收 量	累年平均
月 日	kg	kg	月 日	kg	kg
2. 6 3. 7	16300 (4347貫)	15750 (2) (4067貫)	3. 4 3. 7	25550 (6813貫)	19382 (2) (5169貫)
3. 4 3. 7	13500 (3600貫)	14129 (2) (3768貫)	3. 7	4000 (1067貫)	4000 (1) (1067貫)
2. 6 3. 7	15575 (4153貫)	15097 (3) (4026貫)	3. 4 3. 7	14000 (3733貫)	19877 (2) (5301貫)
3. 4 3. 7	8750 (2333貫)	10914 (3) (2910貫)	3. 7	900 (240貫)	900 (1) (240貫)

ヨシ等成績良ク鶯卵種跡ハ「コペンハーゲンマーケット」「サクセツシヨン」「カノン



9. 蕃

試験区		播種期	移植期	アーリージエウエル		
				収穫日	収量	未熟果収量
		月日	月日	月日	斤	斤
防風林区	内地種跡	10.3	11.8	2.8 2.22	7823 (2086貫)	...
	鶯卵跡	10.25	12.3	...	...	...
無防風林区	内地種跡	10.3	11.8	2.22 3.14	3150 (840貫)	...
	鶯卵跡	10.25	12.3	2.15	165 (44貫)	...

試験区		播種期	移植期	ボンデローサ		
				収穫日	収量	未熟果収量
		月日	月日	月日	斤	斤
防風林区	内地種跡	10.3	11.8	1.25 2.22	8130 (2168貫)	...
	鶯卵跡	10.25	12.3	...	...	...
無防風林区	内地種跡	10.3	11.8	3.11 3.14	400 (106.7貫)	...
	鶯卵跡	10.25	12.3	...	...	...

一月上旬気温頻々低下セム爲寒害ヲ受ケ何レモ生育良好ナラズ、鶯卵跡栽培區其被モ述ベシ如ク蕃茄ハ早植程有利ニシテ十二月ニ入り植付ケシモノハ其成績優良ナラヲ以テ一月中旬頃ヨリ收穫セシムル如ク栽培スルヲ有利トスルモノ、如ク然ル時ハ品種ハ「プリンセスオブウエルス」「マツチレス」「ボンデローサ」「スパークアリアナ」

茄

一ヘクタール當

マツチレス			ベストオブナール		
収穫日	収量	未熟果収量	収穫日	収量	未熟果収量
月日	斤	斤	月日	斤	斤
1.25 3.1	9020 (2405貫)	1300 (347貫)	1.25 3.1	6600 (1760貫)	765 (204貫)
...	...	...	...	...	...
2.9 3.14	3130 (835貫)	...	2.22 3.14	3873 (1033貫)	...
2.15	435 (116貫)	...	3.15	125 (333貫)	...

プリンセスオブウエルス			スパークアリアナ		
収穫日	収量	未熟果収量	収穫日	収量	未熟果収量
月日	斤	斤	月日	斤	斤
1.25 3.1	10765 (4707貫)	1635 (436貫)	1.25 2.20	8802 (2347貫)	340 (91貫)
...	...	...	...	...	...
1.25 2.20	1220 (325貫)	4100 (1093貫)	2.22 3.14	24470 (6593貫)	...
2.15	350 (93.3貫)	...	2.15	190 (51.3貫)	...

害甚數防風林区ハ遂ニ收穫ヲ見ルニ至ラズ枯死セリ、跡地利用トシテハ前年成績ニズ、気温寒冷ノ時期ニ收穫スルヲ以テ着色等遅々トシテ且成熟期ニ入り落果等多キ本圃ニハ十一月以前ニ栽培スルノ要アルベシ。成績良好ナリキ。



(二) 水田跡地用馬鈴

目的 水田跡地用種薯ヲ如何ナル方法ニヨリ貯藏シ自給自足シ得ルヤヲ考究  
供試方法

左記區分ニ昭和七年春本場産種薯ヲ二・三疋づ、貯藏シ毎月一回其狀

- 1、 糠殻内貯藏區
- 2、 稻藁内貯藏區
- 3、 川砂内貯藏區
- 4、 糠殻灰内貯藏區
- 5、 箱内貯藏區
- 6、 懸垂貯藏區

品 種 本場産「アーリーローズ」「メーカーイン」「男爵薯」「白早生丸形薯」「赤芽千貫」ニ貯藏セリ。

經過及成績次ノ如シ

試 験 區	品 種 名	貯藏開始 五月十三日)	
		重 量	個 數
糠 殻 内 貯 藏 區	ア ー リ ー ロ ー ズ	3.00	55
	メ ー ク イ ン	3.00	70
	男 爵 薯	2.00	40
	白 早 生 丸 形 薯	3.00	56
	赤 芽 千 貫	2.00	30
稻 藁 内 貯 藏 區	ア ー リ ー ロ ー ズ	3.00	57
	メ ー ク イ ン	3.00	72
	男 爵 薯	3.00	42
	白 早 生 丸 形 薯	3.00	61
	赤 芽 千 貫	2.00	32
川 砂 内 貯 藏 區	ア ー リ ー ロ ー ズ	3.00	59
	メ ー ク イ ン	3.00	76
	男 爵 薯	2.00	42
	白 早 生 丸 形 薯	3.00	58
	赤 芽 千 貫	2.00	34

薯種薯貯藏ニ關スル試験 (昭和六年ヨリ繼續)

セントス。

態ヲ調査シ七年秋水田跡地ニ作付セリ。

千貫」ノ五種ヲ用ヒ、五月十三日各區分ニ隨ヒ夫々容器ニ入レ倉庫内冷涼ナル場所

貯藏終了(十一月二十九日)		貯 藏 成 績
重 量	個 數	
2.315	55	薯面皺ヲ有スルモ良好ナリ
2.300	70	同 良好ナルモ芽多シ
1.555	40	同 極良好
2.355	53	同 上
0.265	8	同 不良芽元氣ナシ
2.300	57	薯面皺ヲ有スルモ良好
2.280	72	同 上
1.565	41	同 上
2.340	60	同 上
1.030	26	稍良好
2.190	47	芽ノ伸長長ク且根發生アリ
2.405	76	芽ノ伸長極長シ
1.670	42	芽ノ伸長長ク根發生ス
2.480	57	同 上
1.025	27	根ノ發生多ク芽伸長シ極不良



試験区	品種名	貯蔵開始(五月十三日)	
		重量	個数
籾殻灰内貯蔵区	アーリーローズ	3.00	54
	マークイン	3.00	68
	男爵薯	2.00	43
	白早生丸形薯	3.00	66
	赤芽千貫	2.00	30
箱内貯蔵区	アーリーローズ	3.00	55
	マークイン	3.00	70
	男爵薯	2.00	40
	白早生丸形薯	3.00	56
	赤芽千貫	2.00	30
懸垂貯蔵区	アーリーローズ	3.00	63
	マークイン	3.00	72
	男爵薯	2.00	38
	白早生丸形薯	3.00	58
	赤芽千貫	2.00	28

第一回調査(六月十三日)時殆んど發芽ヲ始メタルヲ認メ漸次日時經ルニ隨ヒ芽ハ伸前記下欄通リナリシガ芽ハ「アーリーローズ」白早生丸形薯、男爵薯ハ大ニシテ赤芽ク白早生丸形薯、男爵ハ少ナク「マークイン」ハ多ク、赤芽千貫ハ多ク且腐敗最モ多ク「アーリーローズ」「マークイン」之ニ亞ギ、赤芽千貫最モ悪カリキ。

貯蔵区分ノ方面ヨリハ稻藁、籾殻良ク、箱、籾殻灰、懸垂之ニ亞ギ砂最モ悪カリキ。以上ヲ種薯トシ十二月十二日播種セシガ發芽ハ何レモ良好十二月二十三日ヨリ發芽最モ良好ナリシハ「アール」當九五三〇丘(稻藁區貯蔵男爵薯)ヲ示シ相當ナル收籾殻貯蔵區、箱貯蔵區、懸垂貯蔵區ノ順ニシテ生産薯ノ品質ハ男爵薯最モ良ク「メ

貯蔵終了(十一月二十九日)		貯蔵成績
重量	個数	
2,365	54	良好
2,320	68	芽伸長短カキモ薯面數多シ
1,635	43	良好
2,330	65	同前
0,770	17	良好ナラズ芽元氣ナシ
2,150	38	芽稍伸長ス
2,245	69	芽發生少ナシ
1,560	37	芽大ニシテ極良好
1,935	42	極良好
鼠害	...	
2,060	61	芽大ニシテ良好
2,085	67	芽少ナシ
1,365	35	良好
2,070	53	稍良好
0,085	2	不良

長シ皺(薯面)ハ増加シ腐敗薯モ生セシガ十一月二十九日最終調査時ノ重量及個數ハ千貫ハ中「マークイン」ハ稍小ナリシガ、薯面ノ皺ノ狀況ハ「アーリーローズ」ハ稍多カリキ、以上ノ状態ヨリ品種別ニ就キテハ白早生丸形薯最モ良ク男爵薯「アーリー

ヲ始メ十二月二十七日ニハ何レモ摘芽ヲ行ヒシガ播種期遅カリシ爲收量少ナカリシ量ヲ擧ゲ得タリシガ生育並收量ハ稻藁貯蔵區最モ良ク、籾殻灰貯蔵區、川砂貯蔵區「マークイン」白早生丸形薯、「アーリーローズ」之ニ亞ギ赤芽千貫最モ悪カリキ。



### 5 農 具

#### 一 水田中耕除草器比較試験 (昭和六年第二期作着手)

目的 現今本邦ニ於テ優良ト稱ヘラレツ、アル主ナル水田中耕除草器ヲ蒐集シテ實地ニ使用シ、之レガ優劣ヲ比較研究シ以テ本州下ニ適スル優良器ヲ撰定シ、獎勵普及ノ資ニ供セントスルニアリ。

#### 試験ノ方法

##### A. 供試器ノ蒐集

供試器ノ撰定ハ豫メ、本邦主要農事試験場宛照會シ、其地方ニ於テ、優良ト認メタルモノ若クハ獎勵普及セラレツ、アル、水田中耕除草器ノ名稱、價格、製作販賣所等ヲ調査シ、其結果ニ俟テテ供試器ノ種類ヲ決定シタル後之レガ購入若クハ提供ヲ受ケタリ。

##### B. 供試器ノ種類

- 一、シバタ式中耕除草器
- 二、サトー式同 (a)
- 三、同 上 (b)
- 四、河部式同
- 五、ホートク式同
- 六、大野式轉土除草器
- 七、本庄式中耕除草器
- 八、高橋式同
- 九、新井式同
- 一〇、腕金貨式同
- 一一、千歳式單式中耕除草器
- 一二、小野寺式單式中耕除草器
- 一三、千歳式複式中耕除草器
- 一四、小野寺式複式中耕除草器
- 一五、畜力中耕除草機

#### 試験調査ノ方法

- 一、各器ノ部分的調査ハ使用前之レヲ行ヒタリ。

- 二、供試田區ノ面積ハ一區〇、五「アール」ニ區制トセリ
- 三、之レガ使用ニ際シテハ熟練ナル農夫ヲ選ビタリ
- 四、供試田ハ粘質壤土及砂質土壤ノ二種ニツキ施行シ各勞力及雜草殘存程度ヲモ併セテ調査セリ

成績 次ノ如シ

#### A. 供試器ノ種類

供試器ノ番號	除草器ノ種類	呼稱寸法	見込價格	製作發賣所若クハ取扱店
一	シバタ式中耕除草器	5.5	2.50	臺中市榮町一ノ五 臺中農機商會
二	サトー式同 (A)	5.5	2.80	基隆市哨船頭一八〇ノ一 小川商店
三	同 上 (B)	6.0	3.00	同 上
四	河部式同	6.0	2.80	兵庫縣飾磨郡青山 河部農具製作所
五	ホートク式同	6.5	3.00	大阪市浪速區櫻川町 報德商會
六	大野式轉土除草器	6.0	2.00	愛媛縣松山市唐人町 大野辨次
七	本庄式中耕除草器	5.5	2.05	東京市南葛飾郡南綾瀨町 本庄商會
八	高橋式同	6.0	3.80	福島縣北會津郡高野村 高橋佐平
九	新井式同	6.5	2.70	岡山市北方 新井農具製作所
一〇	腕金貨式同	6.0	2.15	鳥取縣米子町 大正農具株式會社
一一	千歳式單式同	6.0	3.00	山形縣東村山郡天童町 山本商會
一二	小野寺式單式同	5.5	1.70	山形縣東田川郡新堀村 小野寺鐵工所
一三	千歳式複式同	5.5	4.50	山形縣東村山郡天童町 山本商會
一四	小野寺式複式同	5.0	3.50	山形縣東田川郡新堀村 小野寺鐵工所
一五	畜力中耕除草機	...	46.00	岡山市北方 新井農具製作所

備考 本表以外ノ各表ニハ供試器ノ番號ノミヲ記載シ供試器ノ種類ハ省略セリ。



B、供試器ノ構造 (其一)

供試器ノ番號	重量	全長	把柄形狀	把柄		把柄ノ高さ		器體ノ幅	迴轉車數	前車ト後車トノ距離
				長	幅	最高	最低			
一	4.950	1.53	鳥居形	1.04	38.0	89.0	57.0	17.0	2	20.5
二	4.815	1.45	同	1.04	37.0	95.0	73.0	16.5	2	20.5
三	5.210	1.48	同	1.04	40.0	97.0	68.0	18.0	2	20.5
四	5.040	1.46	同	1.05	42.0	93.0	65.0	18.5	2	19.5
五	5.285	1.48	同	1.03	40.0	89.0	63.0	20.0	2	20.0
六	4.740	1.59	撞木形	1.14	28.0	101.0	63.0	18.0	2	19.5
七	4.825	1.47	鳥居形	1.11	40.0	81.0	58.0	16.6	2	20.4
八	3.960	1.42	同	1.16	36.5	...	高低自在ナルモ固シクナシ	22.0	1	...
九	4.500	1.55	同	1.06	38.0	88.0	65.0	18.0	2	20.6
一〇	4.580	1.53	同	1.06	37.4	90.0	63.0	17.0	2	20.4
一一	4.735	1.47	同	0.96	40.0	75.0	64.0	18.0	2	19.4
一二	4.010	1.39	同	1.07	36.5	96.0	59.0	15.2	2	20.4
一三	6.665	1.52	同	1.40	25.0	104.0	97.0	17.4	2	使用ノ際一個ヲ取付ク
一四	6.875	1.38	同	1.31	24.0	103.0	95.0	15.2	2	使用ノ際一個ヲ取付ク
一五	18.500	1.65	同	0.80	60.8	100.0	80.6	100.0	5	29.5

C、供試器ノ構造 (其二) (前車)

供試器ノ番號	車ノ幅	車ノ直徑	車爪外圍ノ直徑	周圍ノ爪列數	一列ノ爪數	總爪數	爪橫間ノ距離	爪ノ長サ	爪ノ幅	爪ノ厚サ
一	15.0	6.0	17.5	6	3-4	21	2.3	7.0	2.0	1.7
二	15.0	6.5	18.5	6	3-4	21	2.2	7.5	1.8	1.5
三	16.5	6.5	19.0	6	4	24	2.2	7.5	1.8	1.5
四	16.5	6.0	18.5	6	4	24	2.2	7.5	1.8	1.4

供試器ノ番號	車ノ幅	車ノ直徑	車爪外圍ノ直徑	周圍ノ爪列數	一列ノ爪數	總爪數	爪橫間ノ距離	爪ノ長サ	爪ノ幅	爪ノ厚サ
五	18.0	6.9	16.5	6	5	30	2.1	7.5	1.8	1.4
六	16.5	6.3	18.5	6	4	24	2.6	7.3	1.8	1.4
七	13.8	7.0	18.8	6	3-4	21	2.3	6.4	1.6	1.8
八	17.8	10.0	24.4	6	6	36	2.0	11.4	1.2	3.7
九	16.8	6.0	18.2	6	4	24	2.3	7.6	1.8	1.6
一〇	14.4	6.6	17.6	6	3-4	21	2.3	7.6	1.7	1.7
一一	16.0	6.2	17.6	6	3-4	21	2.2	6.6	2.0	1.5
一二	16.6	4.6	11.4	6	5	30	3.1	4.0	2.0	1.8
一三	16.4	5.8	17.6	6	3-4	21	2.4	7.0	2.2	2.0
一四	14.0	4.8	20.4	5	4	20	2.2	9.0	1.5	2.0
一五	17.6	6.2	19.0	6	4	24	1.2-2.4	7.6	2.6-3.2	1.6

D、供試器ノ構造 (其三) (後車)

供試器ノ番號	車ノ幅	車ノ直徑	車爪外圍ノ直徑	周圍ノ爪列數	一列ノ爪數	總爪數	爪橫間ノ距離	爪ノ長サ	爪ノ幅	爪ノ厚サ
一	16.0	6.0	18.0	6	3	18	3.2	7.0	3.0	1.9
二	15.1	6.5	18.5	6	3	18	3.1	7.5	2.8	1.4
三	16.6	6.5	18.0	6	3	18	3.4	8.0	3.0	1.5
四	16.6	6.0	18.0	6	4	24	1.7	8.0	2.6	1.9
五	18.1	6.9	16.5	6	4	24	2.6	7.0	2.6	1.5
六	16.6	6.6	18.0	6	4	24	2.6	7.0	2.0	2.0
七	13.8	7.2	18.0	6	3	1	2.2	7.4	3.2	1.5
八	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
九	17.2	6.2	17.0	6	3	18	2.4-4.0	7.2	2.3-3.8	1.6